

平成 26 年度第 2 回食品安全モニター課題報告
「食品の安全性に関する意識と情報源について」報告書
目 次

○調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の項目	1
(3) 実施期間	1
(4) 対象	1
(5) 食品安全モニターの回答者人数の内訳	1
○調査の結果	5
1. 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード (問 6)	5
(1) 健康への影響に気を付けなければならないと思う項目の回答割合と平均スコア	5
(2) 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザードの属性別結果 (平均スコア)	6
2. ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源 (問 7)	10
(1) ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源	10
(2) ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源の属性別結果	23
(3) 食品安全委員会の情報を確認していない理由 (問 7-2)	41
3. ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報源に対する意識 (問 8)	43
(1)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 (問 8-①)	43
(1)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度の属性別結果	45
(2)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 (問 8-②)	54
(2)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量の属性別結果	56
(3)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 (問 8-③)	65
(3)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感の属性別結果	71
4. 安全性について気にならなくなったハザード (問 11)	80
(1) 安全性について気にならなくなったハザード (問 11-1)	80
(2) 安全性について気にならなくなったハザードの属性別結果	81
(3) ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 (問 11-2)	83
(4) ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由の属性別結果	84
5. ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響 (問 12)	97
(1) ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響の属性別結果	98

6. 食品の安全性に関する用語の調べ方（問 13）	105
(1) 食品の安全性に関する用語の調べ方の回答割合	105
(2) 食品の安全性に関する用語の調べ方の属性別結果	106
○その他の記述	108
○統計表	112

○ 調査の概要

(1) 調査の目的

内閣府食品安全委員会事務局が実施している食品安全モニター※（以下「モニター」という）の方を対象とした調査から、食品の安全性に関する意識と情報源に対する意識について明らかにする。

(2) 調査の項目

調査項目は、以下の2項目である。

- 1) 食品に係るリスクの認識について
- 2) 食品の安全性に関する意識と情報源について

(注) 1)については「食品に係るリスク認識アンケート調査」（平成27年2～3月実施）へ情報を提供した。

(3) 実施期間

平成27年2月20日～3月2日

(4) 対象

食品安全モニター 470名
有効回答数 423名（有効回答率：90.0%）

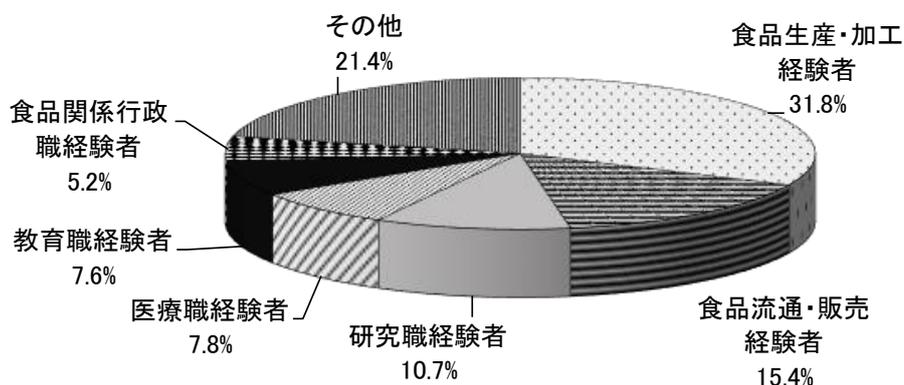
(5) 食品安全モニターの回答者人数の内訳

1) 性別・年代 ()は全モニター

	男性	女性	合計	割合
20～29歳	3人 (6人)	10人 (13人)	13人 (19人)	3.1% (4.0%)
30～39歳	21人 (22人)	52人 (58人)	73人 (80人)	17.3% (17.0%)
40～49歳	43人 (46人)	53人 (65人)	96人 (111人)	22.7% (23.6%)
50～59歳	72人 (79人)	50人 (55人)	122人 (134人)	28.8% (28.5%)
60～69歳	75人 (79人)	15人 (17人)	90人 (96人)	21.3% (20.4%)
70歳以上	22人 (22人)	7人 (8人)	29人 (30人)	6.9% (6.4%)
合計	236人 (254人)	187人 (216人)	423人 (470人)	
割合	55.8% (54.0%)	44.2% (46.0%)		100% (100%)

2) 職務経験区分

職務経験区分	区分の説明	回答者人数 (割合)
食品生産・加工経験者	現在又は過去において、食品の生産、加工に関する職業（調理従事者を含む）に5年以上従事している方	134人 (31.8%)
食品流通・販売経験者	現在又は過去において、食品の流通、販売等（会社、団体の役員を含む）に関する職業に5年以上従事している方	65人 (15.4%)
研究職経験者	現在又は過去において、試験研究機関（民間を含む）、大学等で食品や、食品の安全に関する研究の経験を5年以上有している方	45人 (10.7%)
医療職経験者	現在又は過去において、医療等に関係する職業（医師、獣医師、薬剤師等）に就いた経験を5年以上有している方	33人 (7.8%)
教育職経験者	現在又は過去において、教育に従事した経験を5年以上有している方	32人 (7.6%)
食品関係行政職経験者	過去に食品の安全に関する行政に従事した経験を有している方	22人 (5.2%)
その他	上記の項目に該当しない方（会社員、専業主婦、パート・アルバイト、自営業等）	90人 (21.4%)



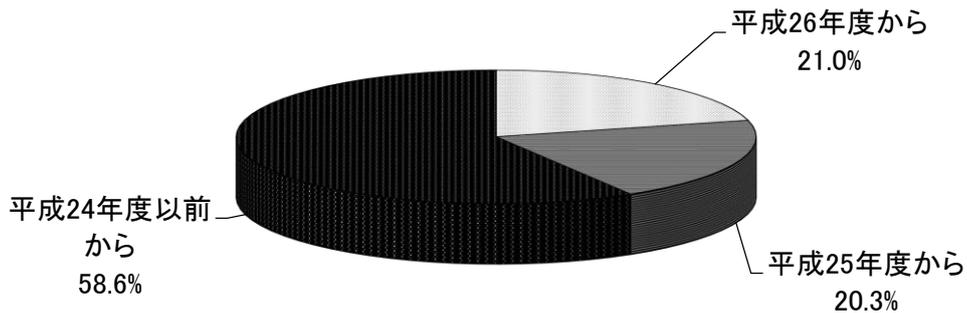
※食品安全モニターは、モニター活動を行う上で、食品安全委員会が行うリスク評価や食品安全行政について一定の理解ができる必要があることから、次の条件のいずれかを満たしていることを応募資格としている。

- [1] 大学等で食品に関係の深い学問（医学、歯学、薬学、獣医学、畜産学、水産学、農芸化学、家政学、食品工学等）を専攻し修了した方
- [2] 食品に関係の深い資格（栄養士、管理栄養士、調理師、専門調理師、製菓衛生師又は食品衛生管理者その他の事務局長が適当と認めるもの）を保有の方
- [3] 食品安全に関する業務を業としている方若しくはしていた方又は常勤公務員として食品の安全に関する行政に従事していた方（平成26年4月1日現在常勤の公務員でないこと）

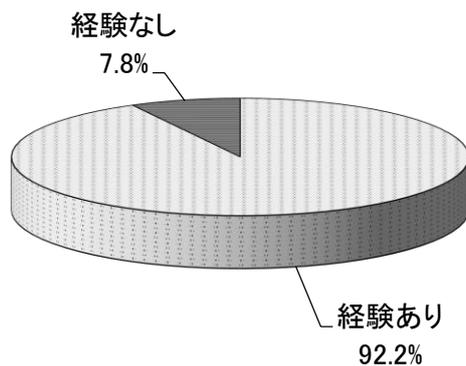
3) 性別、年代区分、職務経験の内訳

	性別		年代区分			合計
	男性	女性	20-39歳	40-59歳	60歳以上	
食品生産・加工経験者	96人 71.6%	38人 28.4%	21人 15.7%	79人 59.0%	34人 25.4%	134人 100%
食品流通・販売経験者	46人 70.8%	19人 29.2%	10人 15.4%	34人 52.3%	21人 32.3%	65人 100%
研究職経験者	34人 75.6%	11人 24.4%	11人 24.4%	20人 44.4%	14人 31.1%	45人 100%
医療職経験者	9人 27.3%	24人 72.7%	9人 27.3%	16人 48.5%	8人 24.2%	33人 100%
教育職経験者	13人 40.6%	19人 59.4%	6人 18.8%	16人 50.0%	10人 31.3%	32人 100%
食品関係行政職経験者	14人 63.6%	8人 36.4%	2人 9.1%	4人 18.2%	16人 72.7%	22人 100%
その他	23人 25.6%	67人 74.4%	27人 30.0%	48人 53.3%	15人 16.7%	90人 100%

4) モニター継続区分



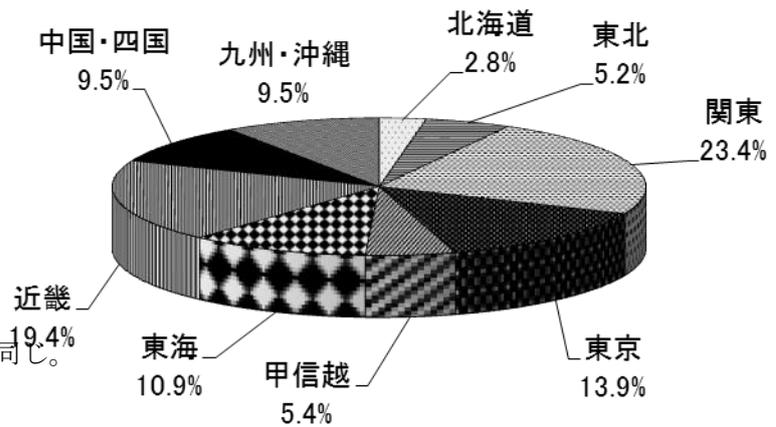
5) 食品安全モニター会議出欠区分



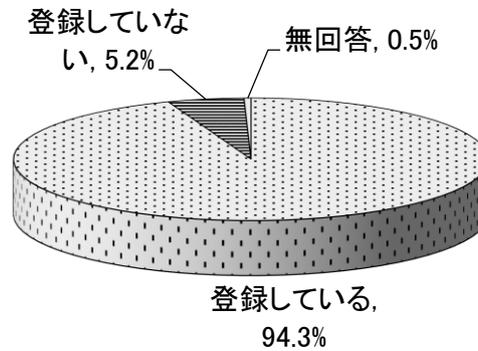
6) 居住地区分

北海道	12人 (2.8%)
東北	22人 (5.2%)
関東	99人 (23.4%)
東京	59人 (13.9%)
甲信越	23人 (5.4%)
東海	46人 (10.9%)
近畿	82人 (19.4%)
中国・四国	40人 (9.5%)
九州・沖縄	40人 (9.5%)

※「関東」は東京を除く。以下同じ。



7) 食品安全委員会のメールマガジン登録区分



○ 調査の結果

問1～5については「食品に係るリスク認識アンケート調査」（平成27年2～3月実施）へ情報を提供した。

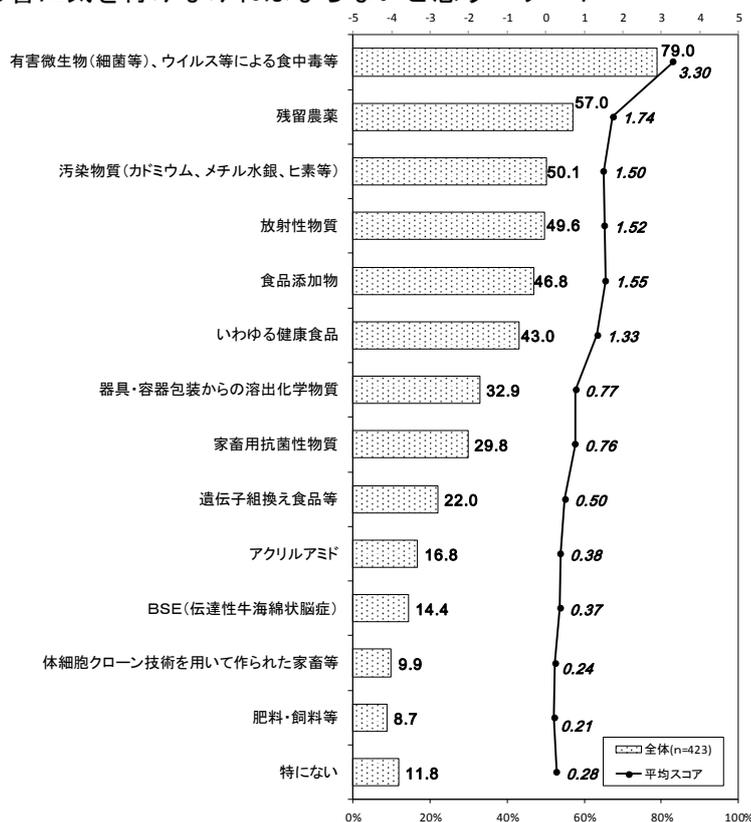
1. 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード（問6）

(1) 健康への影響に気を付けなければならないと思う項目の回答割合と平均スコア

■ 「有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等」が回答割合、平均スコアともに第1位。

- 日本の現代の食生活等において、健康への影響に気を付けなければならないと考える順に5つ尋ねると、「有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等」が79.0%で最も多く、次いで「残留農薬」が57.0%、「汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）」が50.1%、「いわゆる健康食品」が43.0%となっている。
- 平均スコア（1位：5点、2位：4点、3位：3点、4位：2点、5位：1点の平均点数。）で見ると、「有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等」（3.30）が第1位、「残留農薬」（1.74）が第2位となっている。また、「食品添加物」は回答割合では第5位であったが平均スコアでは第3位となっている。

● 図表1-(1)-1 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード



※回答割合の高いもの順に並び替え。

(2) 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザードの属性別結果（平均スコア）

■ いずれの属性においても「有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等」が第1位となっている。

- 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザードの平均スコア（1位：5点、2位：4点、3位：3点、4位：2点、5位：1点の平均点数。）で属性別にみると、性別では「有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等」は男性（3.53）の方が女性（3.01）よりも有意に高い。また、男性は「残留農薬」が第2位で女性より高い一方で、女性は「食品添加物」と「放射性物質」が男性よりも高い。さらに、男性は「汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）」が女性よりも有意に高い。
- 年代別でみると、いずれの年代も「有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等」が第1位となっている。また、「残留農薬」はいずれの年代も比較的上位に位置している。さらに、「放射性物質」でみると、20代～50代は比較的高く、60歳以上では第6位となっている。
- 職務経験別では、いずれも「有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等」が第1位となっている。また、研究職経験者では「いわゆる健康食品」、医療職経験者、その他は「食品添加物」、その他の職務経験は「残留農薬」がそれぞれ第2位となっている。「食品添加物」については、医療職経験者（2.21）が他の職務経験に比べて有意に高い。
- 居住地別では、いずれも「有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等」が第1位となっている。また、「放射性物質」については、甲信越で第2位、中国・四国および九州・沖縄で第3位と比較的高い。関東および東京では「いわゆる健康食品」、北海道および東海では「汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）」、東北、近畿、中国・四国では「残留農薬」がそれぞれ第2位となっている。

図表 1-(2) 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザードの属性別結果
(平均スコア・性別・年代・職務経験・モニター経験・居住地)

		1位	2位	3位	4位	5位	6位
全体(n=423)		有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(3.30)	残留農薬(1.74)	食品添加物(1.55)	放射性物質(1.52)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(1.50)	いわゆる健康食品(1.33)
性別	男性(n=236)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(3.53)	残留農薬(1.91)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(1.73)	いわゆる健康食品(1.39)	食品添加物(1.38)	放射性物質(1.33)
	女性(n=187)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(3.01)	食品添加物(1.77)	放射性物質(1.76)	残留農薬(1.53)	いわゆる健康食品(1.25)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(1.21)
年代	20~29歳(n=13)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(3.92)	食品添加物(1.69)	放射性物質(1.54)	いわゆる健康食品(1.38)	残留農薬(1.23)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(1.15)
	30~39歳(n=73)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(3.07)	放射性物質(2.08)	残留農薬(1.62)	食品添加物(1.56)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(1.27)	いわゆる健康食品(1.05)
	40~49歳(n=96)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(3.23)	残留農薬(1.57)	いわゆる健康食品(1.44)	放射性物質(1.40)	食品添加物(1.35)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(1.27)
	50~59歳(n=122)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(3.28)	残留農薬(1.75)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(1.74)	・食品添加物 ・放射性物質(1.52)	いわゆる健康食品(1.38)	器具・容器包装からの溶出化学物質(0.72)
	60~69歳(n=90)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(3.40)	残留農薬(2.06)	食品添加物(1.64)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(1.58)	いわゆる健康食品(1.41)	放射性物質(1.31)
	70歳以上(n=29)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(3.55)	食品添加物(1.93)	残留農薬(1.90)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(1.66)	いわゆる健康食品(1.17)	放射性物質(1.14)
職務経験	食品生産・加工経験者(n=134)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(3.49)	残留農薬(1.90)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(1.86)	いわゆる健康食品(1.55)	放射性物質(1.29)	食品添加物(1.25)
	食品流通・販売経験者(n=65)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(3.60)	残留農薬(1.89)	放射性物質(1.58)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(1.52)	食品添加物(1.31)	いわゆる健康食品(1.28)

		1位	2位	3位	4位	5位	6位
	研究職経験者 (n=45)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 (3.51)	いわゆる健康食品 (1.60)	放射性物質 (1.53)	残留農薬 (1.42)	食品添加物 (1.27)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.16)
	医療職経験者 (n=33)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 (3.30)	食品添加物 (2.21)	残留農薬 (1.48)	放射性物質 (1.42)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.39)	・いわゆる健康食品 ・家畜用抗菌性物質 (0.94)
	教育職経験者 (n=32)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 (2.97)	残留農薬 (2.06)	食品添加物 (2.00)	放射性物質 (1.63)	いわゆる健康食品 (1.38)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.00)
	食品関係行政職経験者 (n=22)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 (3.91)	残留農薬 (2.27)	・いわゆる健康食品 ・家畜用抗菌性物質 (1.55)	・食品添加物 ・汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.14)	放射性物質 (0.91)	器具・容器包装からの溶出化学物質 (0.64)
	その他 (n=90)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 (2.69)	食品添加物 (2.06)	放射性物質 (1.92)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.41)	残留農薬 (1.38)	いわゆる健康食品 (1.00)
モニター経験	平成26年度から (n=89)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 (3.47)	残留農薬 (1.85)	食品添加物 (1.60)	放射性物質 (1.42)	いわゆる健康食品 (1.34)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.30)
	平成25年度から (n=86)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 (3.22)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.78)	残留農薬 (1.72)	放射性物質 (1.38)	食品添加物 (1.31)	いわゆる健康食品 (1.15)
	平成24年度以前から (n=248)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 (3.26)	残留農薬 (1.71)	食品添加物 (1.62)	放射性物質 (1.60)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.47)	いわゆる健康食品 (1.39)
居住地	北海道 (n=12)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 (3.25)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (2.25)	残留農薬 (2.08)	放射性物質 (2.00)	食品添加物 (1.67)	いわゆる健康食品 (1.58)
	東北 (n=22)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 (3.73)	残留農薬 (1.77)	・汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) ・いわゆる健康食品 ・家畜用抗菌性物質 (1.36)	食品添加物 (1.32)	放射性物質 (0.86)	遺伝子組換え食品等 (0.82)
	関東 (n=99)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 (3.64)	いわゆる健康食品 (1.73)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.69)	残留農薬 (1.65)	食品添加物 (1.42)	放射性物質 (1.24)
	東京 (n=59)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 (3.71)	いわゆる健康食品 (1.46)	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.44)	残留農薬 (1.41)	放射性物質 (1.31)	食品添加物 (1.24)

	1位	2位	3位	4位	5位	6位
甲信越 (n=23)	有害微生物 (細菌等)、 ウイルス等による食中毒等 (2.74)	放射性物質 (2.17)	残留農薬 (1.78)	食品添加物 (1.52)	汚染物質 (カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.35)	いわゆる健康食品 (1.17)
東海 (n=46)	有害微生物 (細菌等)、 ウイルス等による食中毒等 (3.13)	汚染物質 (カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.85)	残留農薬 (1.59)	・食品添加物 ・放射性物質 (1.46)	いわゆる健康食品 (1.22)	器具・容器包装からの溶出化学物質 (0.87)
近畿 (n=82)	有害微生物 (細菌等)、 ウイルス等による食中毒等 (2.91)	残留農薬 (2.10)	食品添加物 (1.82)	放射性物質 (1.78)	汚染物質 (カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.33)	いわゆる健康食品 (0.91)
中国・四国 (n=40)	有害微生物 (細菌等)、 ウイルス等による食中毒等 (3.05)	残留農薬 (1.68)	放射性物質 (1.58)	汚染物質 (カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.38)	・食品添加物 ・いわゆる健康食品 (1.18)	家畜用抗菌性物質 (1.00)
九州・沖縄 (n=40)	有害微生物 (細菌等)、 ウイルス等による食中毒等 (3.15)	食品添加物 (2.38)	・放射性物質 ・残留農薬 (1.85)	いわゆる健康食品 (1.28)	汚染物質 (カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) (1.13)	器具・容器包装からの溶出化学物質 (0.63)

2. ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
(問7)

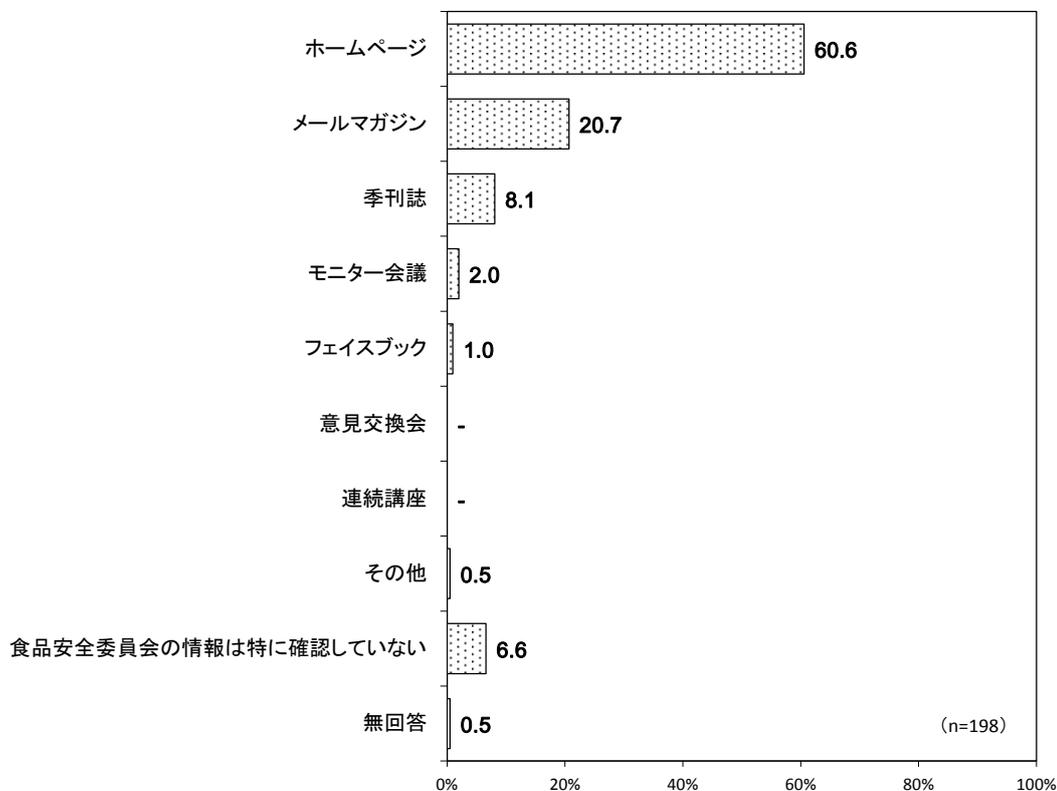
(1) ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源

- すべてのハザードで「ホームページ」が圧倒的に多く第1位。
- すべてのハザードで「ホームページ」、「メールマガジン」、「季刊誌」が上位3位。

【食品添加物】

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「食品添加物」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を尋ねると、「ホームページ」が60.6%で圧倒的に多く、次いで「メールマガジン」が20.7%、「季刊誌」が8.1%となっている。

図表 2-(1)ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
【食品添加物】

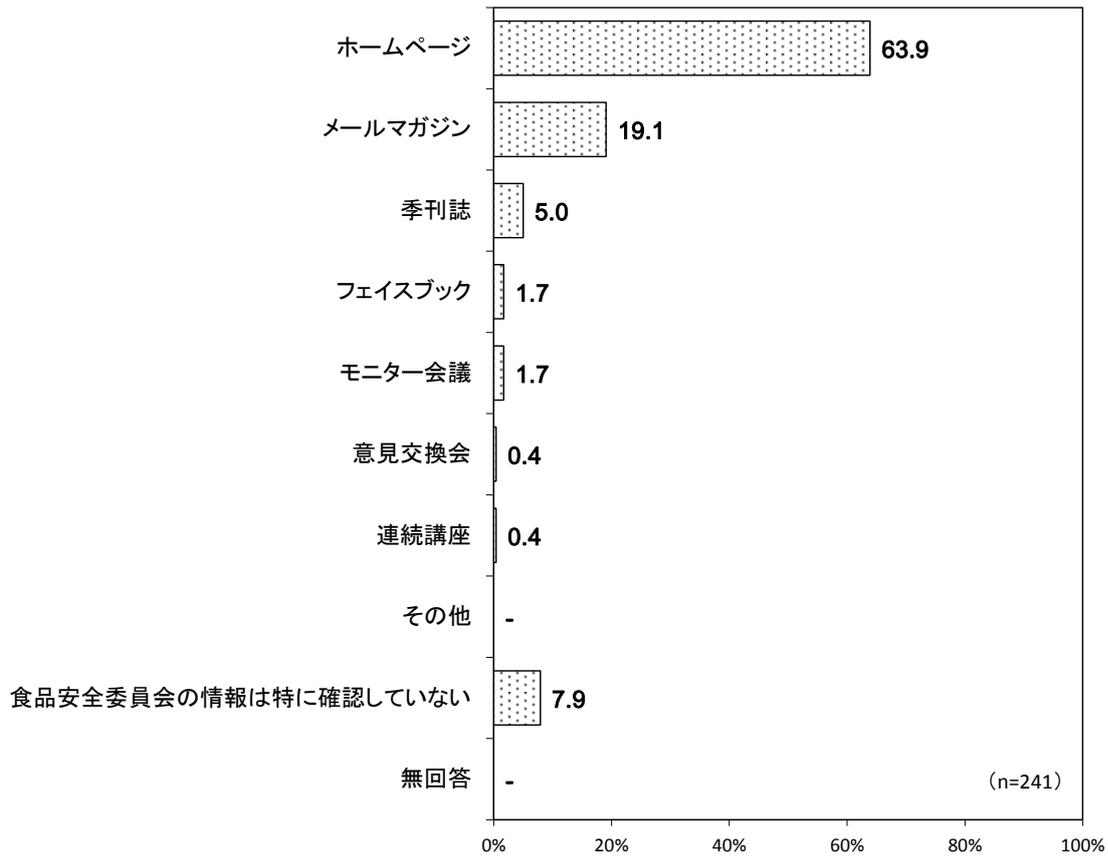


※ 回答割合の多いもの順に並べ替え。

【残留農薬】

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「残留農薬」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を尋ねると、「ホームページ」が63.9%で圧倒的に多く、次いで「メールマガジン」(19.1%)、「季刊誌」(5.0%)となっている。

図表 2-(1)ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
【残留農薬】

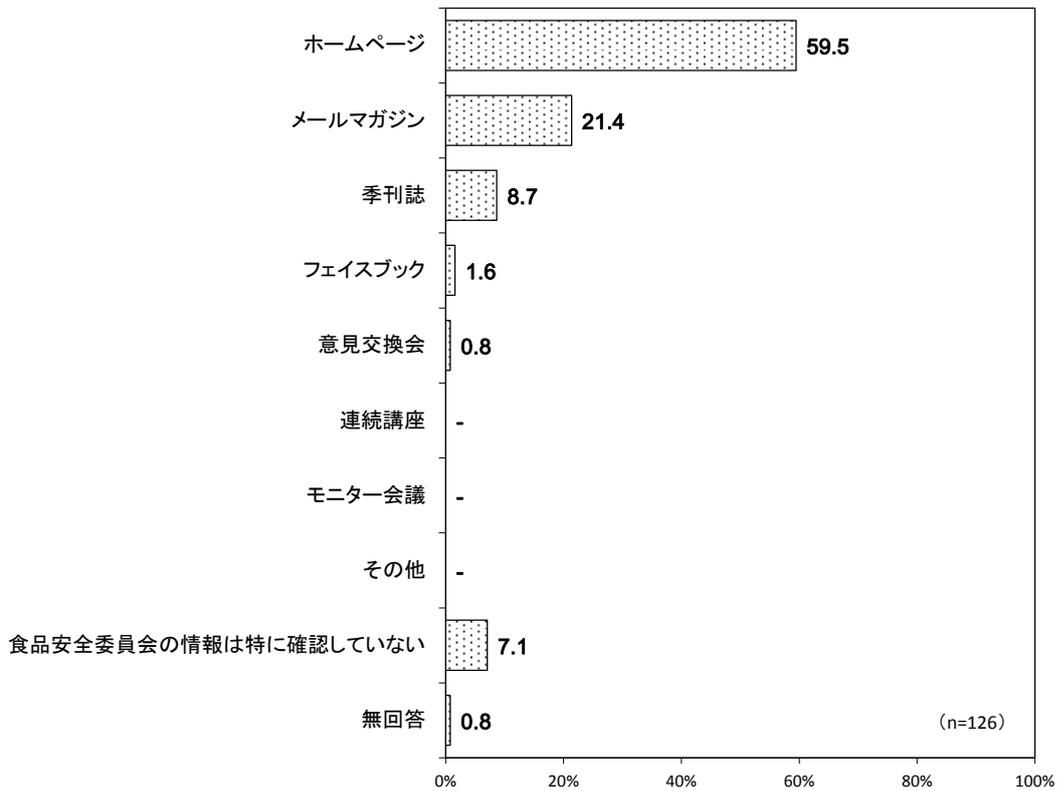


※ 回答割合の多いもの順に並べ替え。

【家畜用抗菌性物質】

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「家畜用抗菌性物質」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を尋ねると、「ホームページ」が59.5%で圧倒的に多く、次いで「メールマガジン」が21.4%、「季刊誌」8.7%となっている。

図表 2-(1)ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
【家畜用抗菌性物質】

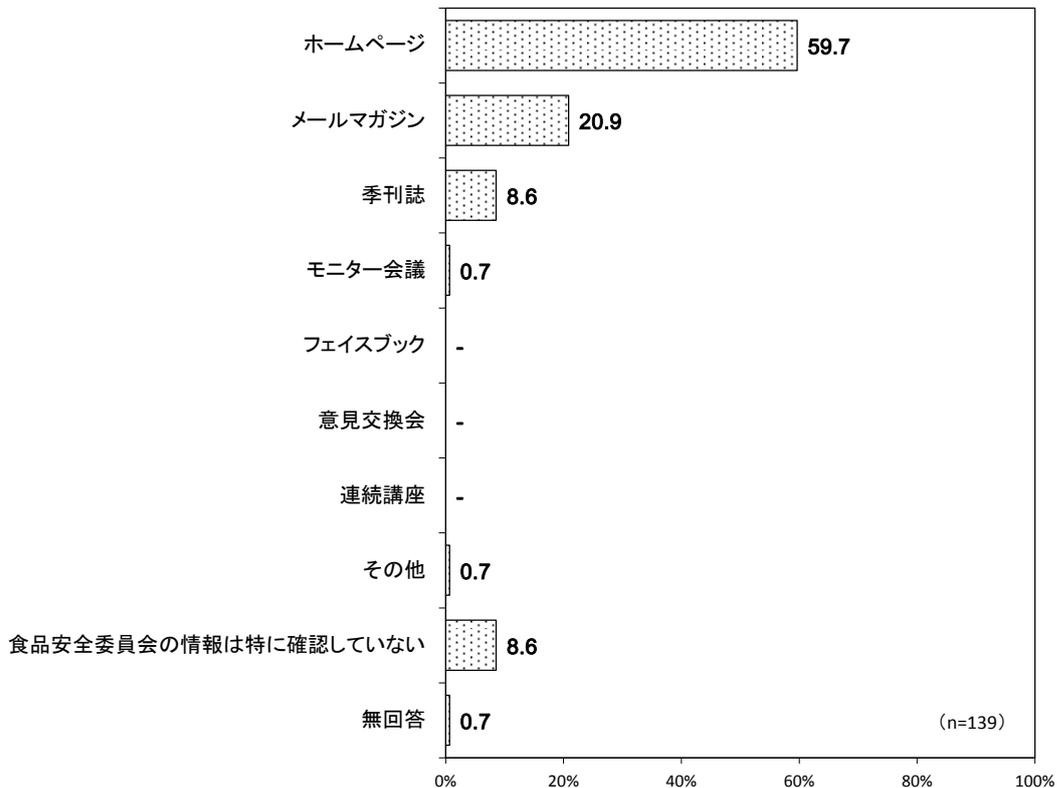


※ 回答割合の多いもの順に並べ替え。

【器具・容器包装からの溶出化学物質】

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「器具・容器包装からの溶出化学物質」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を尋ねると、「ホームページ」が59.7%で圧倒的に多く、次いで「メールマガジン」が20.9%、「季刊誌」が8.6%となっている。

図表 2-(1)ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
【器具・容器包装からの溶出化学物質】

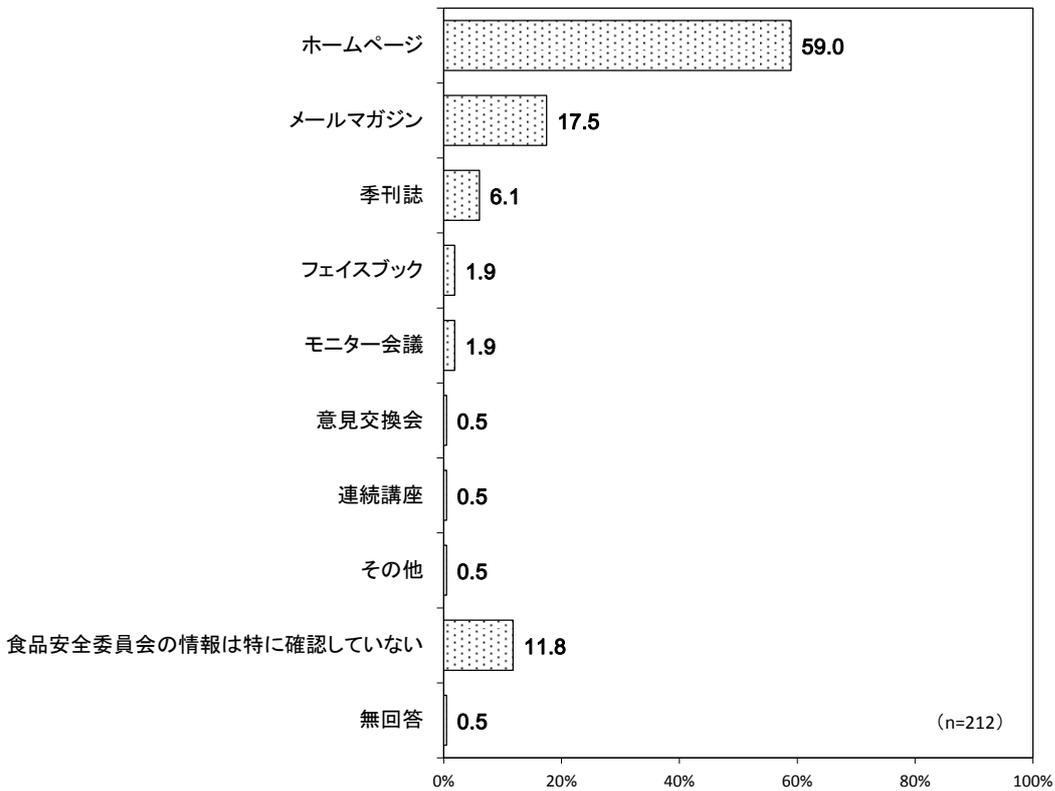


※ 回答割合の多いもの順に並べ替え。

【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を尋ねると、「ホームページ」が59.0%で圧倒的に多く、次いで「メールマガジン」が17.5%、「季刊誌」が6.1%となっている。

図表 2-(1)ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】

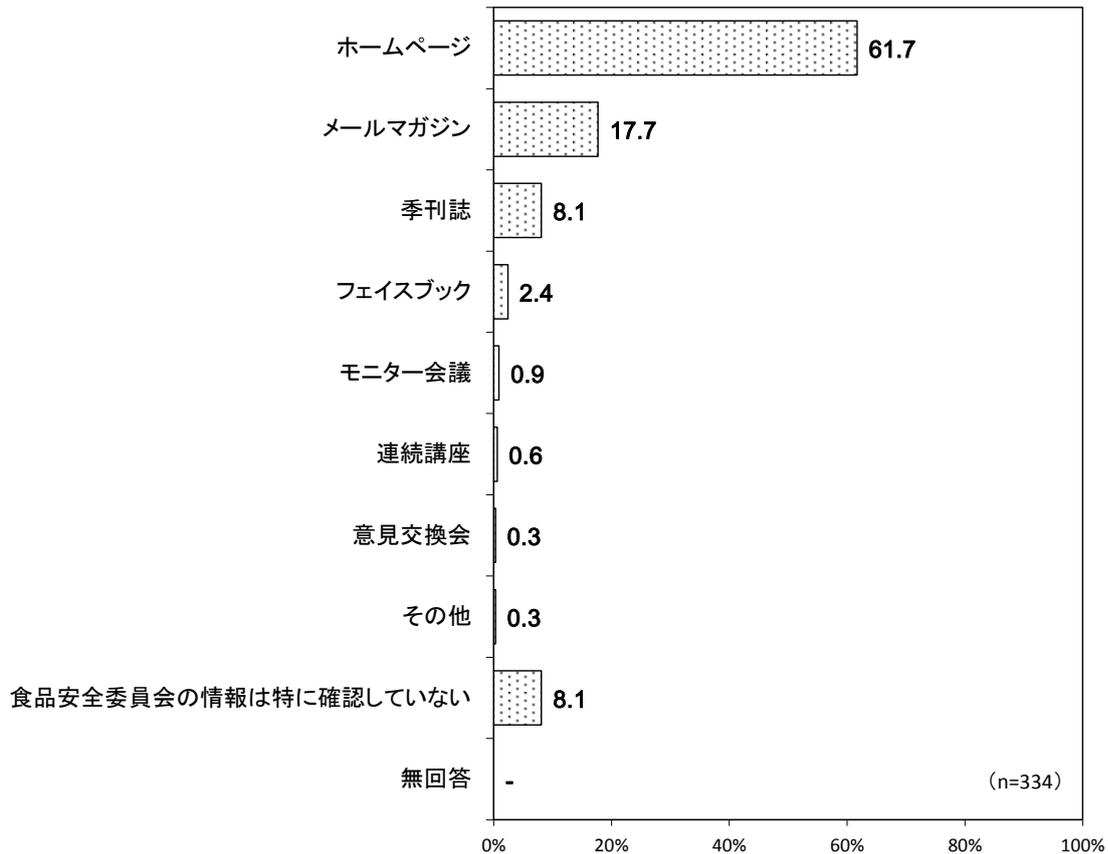


※ 回答割合の多いもの順に並べ替え。

【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を尋ねると、「ホームページ」が61.7%で圧倒的に多く、次いで「メールマガジン」（17.7%）、「季刊誌」（8.1%）となっている。

図表 2-(1)ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】

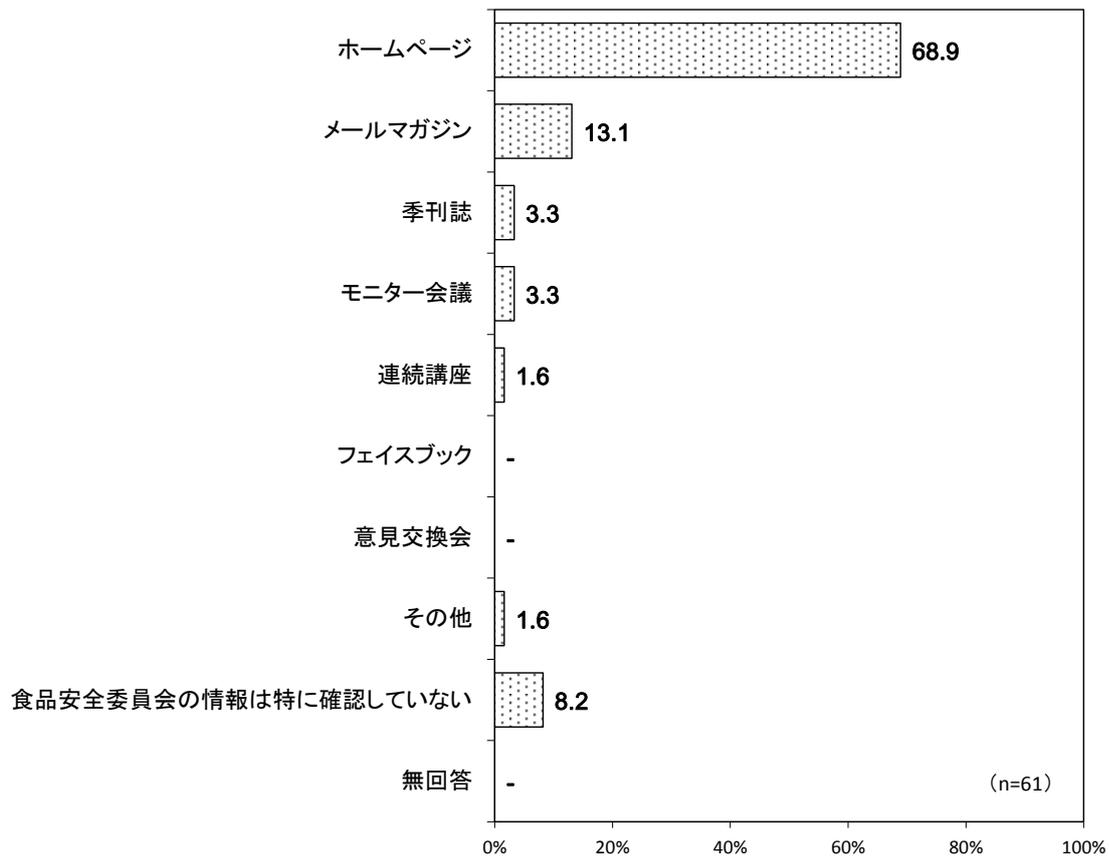


※ 回答割合の多いもの順に並べ替え。

【BSE（伝達性牛海綿状脳症）】

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「BSE（伝達性牛海綿状脳症）」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を尋ねると、「ホームページ」が68.9%で圧倒的に多く、次いで「メールマガジン」（13.1%）、「季刊誌」（3.3%）となっている。

図表 2-(1)ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
【BSE（伝達性牛海綿状脳症）】

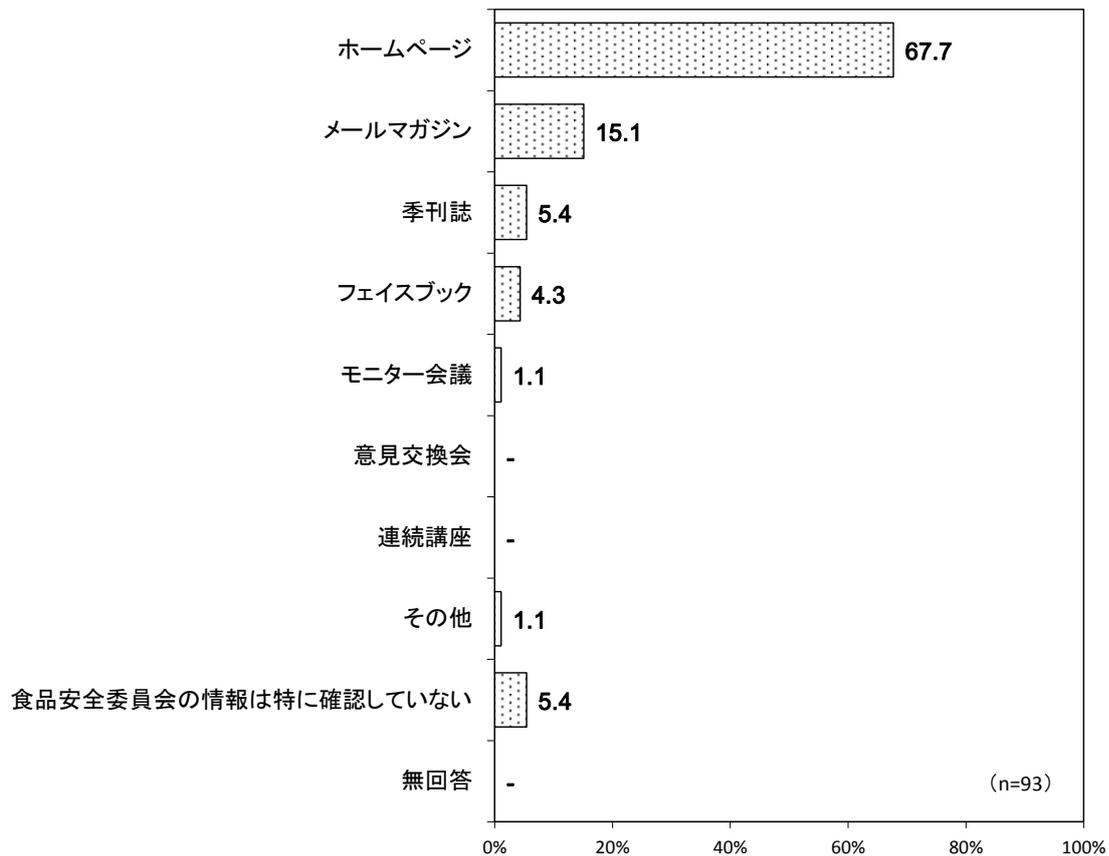


※ 回答割合の多いもの順に並べ替え。

【遺伝子組換え食品等】

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「遺伝子組換え食品等」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を尋ねると、「ホームページ」が67.7%で圧倒的に多く、次いで「メールマガジン」(15.1%)、「季刊誌」(5.4%)となっている。

図表 2-(1)ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
【遺伝子組換え食品等】

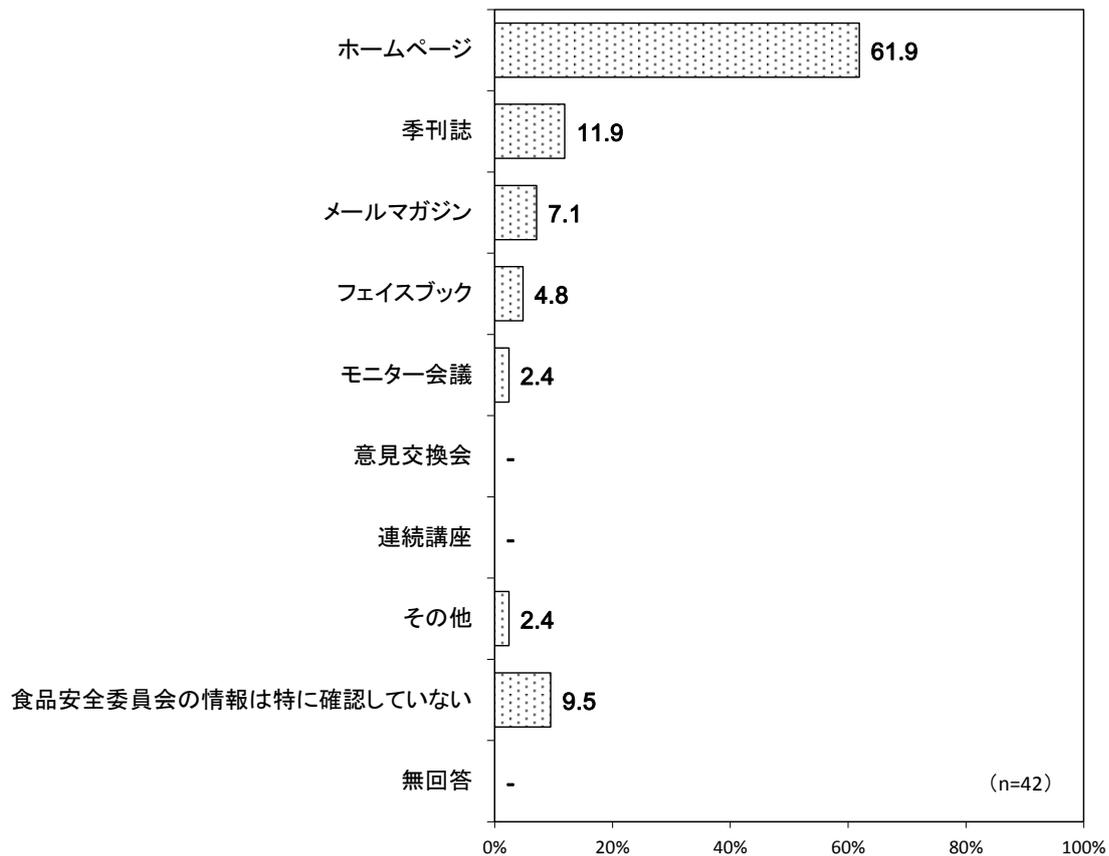


※ 回答割合の多いもの順に並べ替え。

【体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等】

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を尋ねると、「ホームページ」が61.9%で圧倒的に多く、次いで「季刊誌」(11.9%)、「メールマガジン」(7.1%)となっている。

図表 2-(1)ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
【体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等】

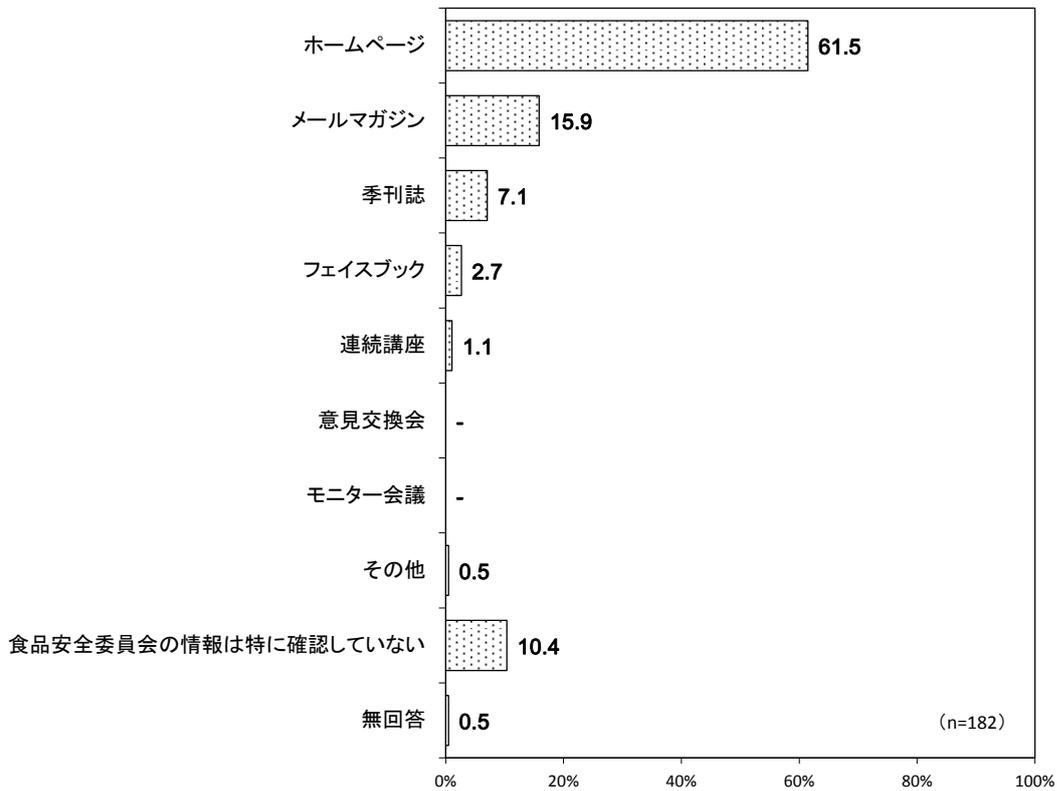


※ 回答割合の多いもの順に並べ替え。

【いわゆる健康食品】

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「いわゆる健康食品」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を尋ねると、「ホームページ」が61.5%で圧倒的に多く、次いで「メールマガジン」が15.9%、「季刊誌」が7.1%となっている。

図表 2-(1)ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
【いわゆる健康食品】

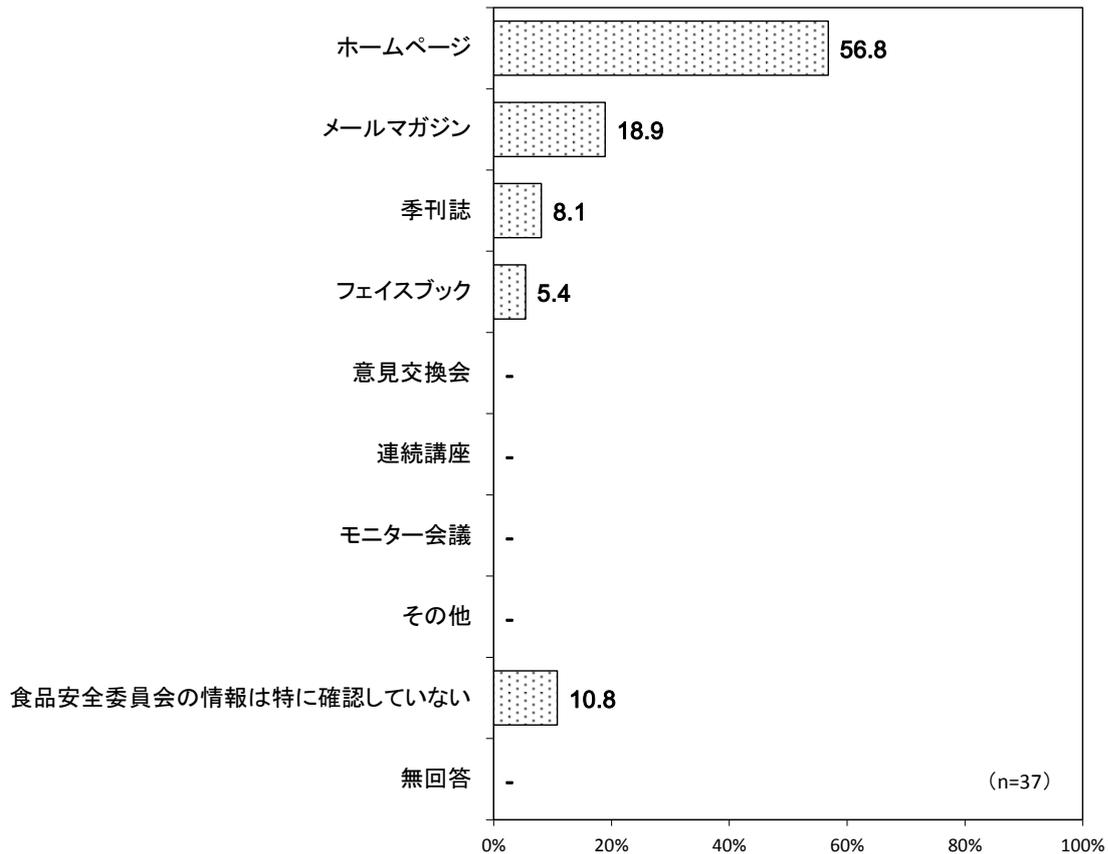


※ 回答割合の多いもの順に並べ替え。

【肥料・飼料等】

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「肥料・飼料等」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を尋ねると、「ホームページ」が56.8%で圧倒的に多く、次いで「メールマガジン」(18.9%)、「季刊誌」(8.1%)となっている。

図表 2-(1)ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
【肥料・飼料等】

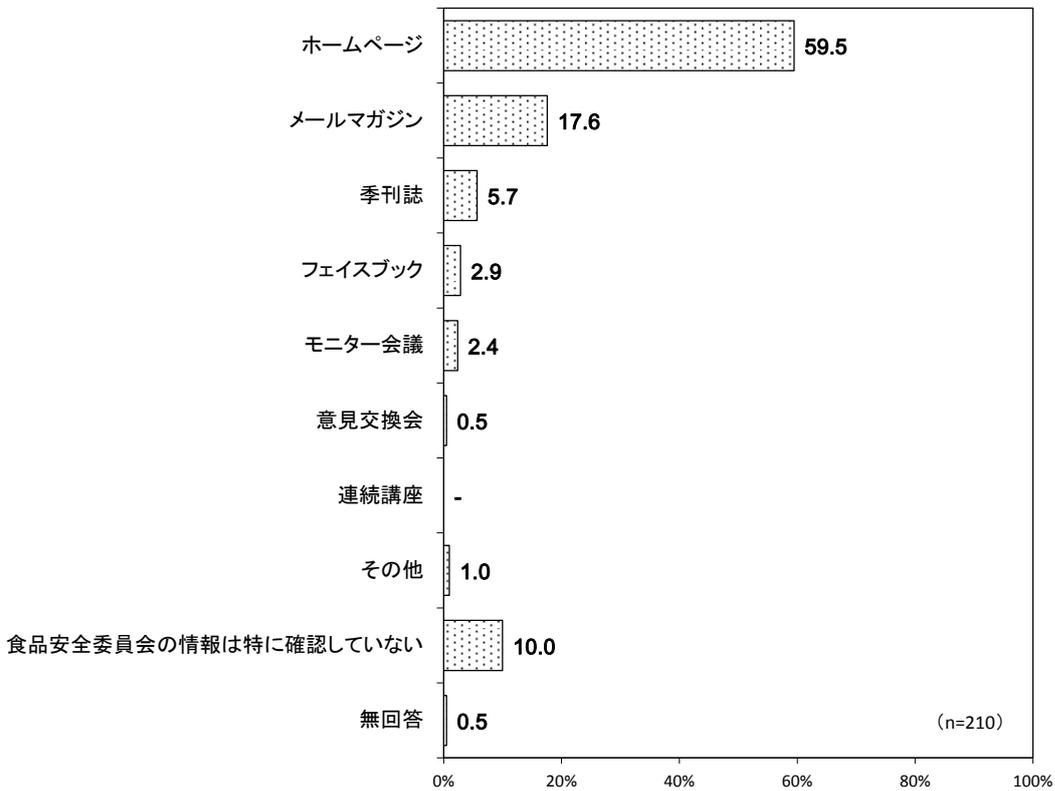


※ 回答割合の多いもの順に並べ替え。

【放射性物質】

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「放射性物質」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を尋ねると、「ホームページ」が59.5%で圧倒的に多く、次いで「メールマガジン」が17.6%、「季刊誌」が5.7%となっている。

図表 2-(1)ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
【放射性物質】

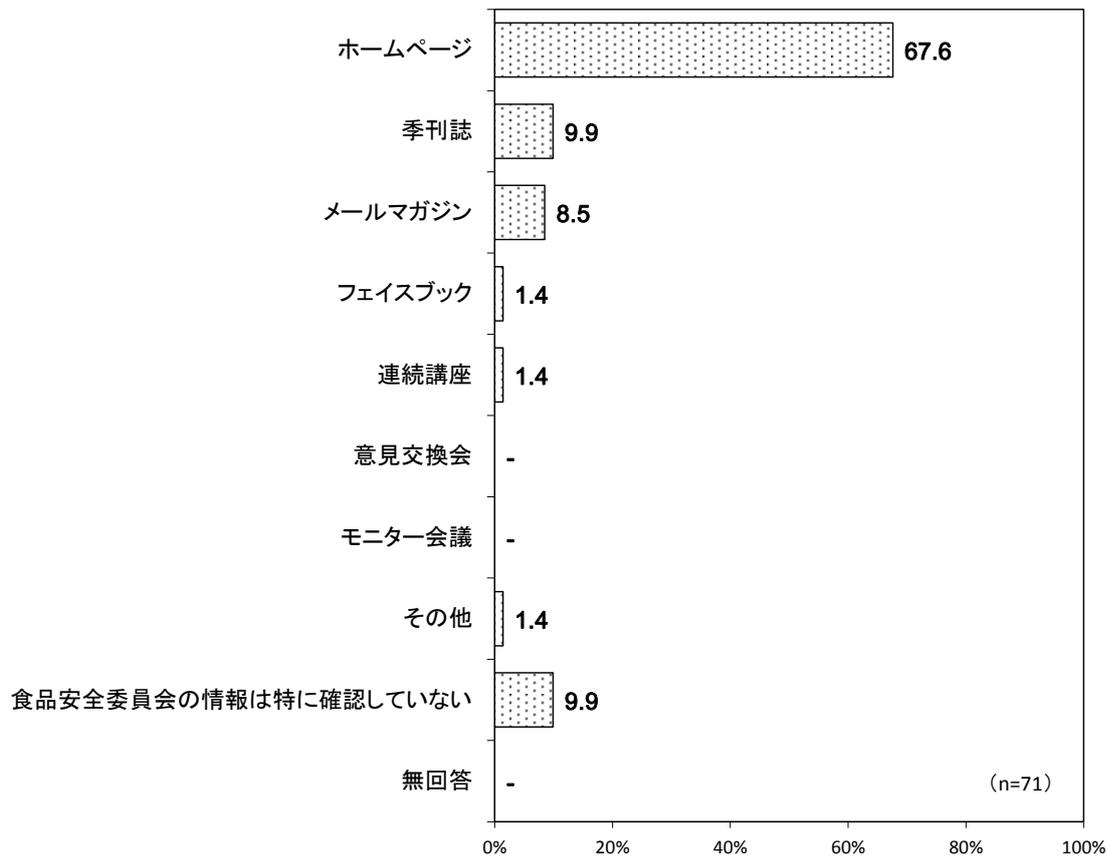


※ 回答割合の多いもの順に並べ替え。

【アクリルアミド】

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「アクリルアミド」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を尋ねると、「ホームページ」が67.6%で圧倒的に多く、次いで「メールマガジン」(9.9%)、「季刊誌」(8.5%)となっている。

図表 2-(1)ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
【アクリルアミド】



※ 回答割合の多いもの順に並べ替え。

(2) ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源の属性別結果

ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源の属性別結果は、1.健康への影響に気を付けなければならないと思う項目の平均スコア第1位、「有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等」から第6位「いわゆる健康食品」までを記載する。

【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】

- 性別、年代、職務経験、モニター継続、モニター会議出欠別では、上位2つ（第1位：ホームページ、第2位：メールマガジン）に違いはみられない。
- 男性、20代では、「フェイスブック」が第3位と比較的多い。

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を属性別にみると、性別では男女いずれも「ホームページ」が第1位、「メールマガジン」が第2位となっている。また、「季刊誌」は女性（11.0%）の方が男性（6.1%）よりも有意に多い。さらに、男性では「フェイスブック」が第5位となっている。
- 年代別では、上位2項目（第1位：ホームページ、第2位：メールマガジン）はいずれの年代も同じである。第3位では、20代、70歳以上は「フェイスブック」、30代、60代では「季刊誌」となっている。
- 職務経験別では、上位2項目（第1位：ホームページ、第2位：メールマガジン）はいずれの職務経験も同じである。
- モニター継続別では、上位2項目（第1位：ホームページ、第2位：メールマガジン）はいずれも同じである。
- モニター会議出欠別では、経験なしでは「メールマガジン」が第4位と経験なしに比べて少ない。

図表 2-(2) ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源属性別結果
【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】

		1位	2位	3位	4位	5位
全体(n=334)		ホームページ (61.7%)	メールマガジン (17.7%)	季刊誌 (8.1%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (8.1%)	フェイスブック (2.4%)
性別	男性 (n=198)	ホームページ (59.1%)	メールマガジン (19.7%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (9.6%)	季刊誌 (6.1%)	フェイスブック (3.5%)
	女性 (n=136)	ホームページ (65.4%)	メールマガジン (14.7%)	季刊誌 (11.0%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (5.9%)	モニター会議 (1.5%)
年代	20-29歳 (n=12)	ホームページ (50.0%)	メールマガジン (16.7%)	フェイスブック (16.7%)	季刊誌 (8.3%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (8.3%)
	30-39歳 (n=54)	ホームページ (61.1%)	メールマガジン (14.8%)	季刊誌 (11.1%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (9.3%)	モニター会議 (3.7%)
	40-49歳 (n=76)	ホームページ (64.5%)	メールマガジン (14.5%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (9.2%)	季刊誌 (7.9%)	フェイスブック (2.6%)
	50-59歳 (n=94)	ホームページ (58.5%)	メールマガジン (14.9%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (13.8%)	季刊誌 (8.5%)	連続講座 (2.1%)
	60-69歳 (n=73)	ホームページ (60.3%)	メールマガジン (27.4%)	季刊誌 (6.8%)	フェイスブック (2.7%)	・意見交換会 ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (1.4%)
	70歳以上 (n=25)	ホームページ (76.0%)	メールマガジン (16.0%)	フェイスブック (4.0%)	季刊誌 (4.0%)	—
職務経験	食品生産・加工経験者 (n=112)	ホームページ (65.2%)	メールマガジン (13.4%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (9.8%)	季刊誌 (7.1%)	フェイスブック (2.7%)
	食品流通・販売経験者 (n=54)	ホームページ (59.3%)	メールマガジン (25.9%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (5.6%)	フェイスブック (3.7%)	季刊誌 (3.7%)
	研究職経験者 (n=37)	ホームページ (56.8%)	メールマガジン (24.3%)	季刊誌 (8.1%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (5.4%)	・フェイスブック ・モニター会議 (2.7%)
	医療職経験者 (n=23)	ホームページ (69.6%)	メールマガジン (13.0%)	季刊誌 (13.0%)	モニター会議 (4.3%)	—

		1位	2位	3位	4位	5位
	教育職経験者 (n=23)	ホームページ (65.2%)	メールマガジン (17.4%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (13.0%)	季刊誌 (4.3%)	—
	食品関係行政職経験者 (n=19)	ホームページ (73.7%)	メールマガジン (10.5%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (10.5%)	季刊誌 (5.3%)	—
	その他 (n=65)	ホームページ (53.8%)	メールマガジン (18.5%)	季刊誌 (13.8%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (9.2%)	フェイスブック (3.1%)
モニター継続区分	平成26年度から (n=71)	ホームページ (62.0%)	メールマガジン (18.3%)	季刊誌 (8.5%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (4.2%)	フェイスブック (2.8%)
	平成25年度から (n=68)	ホームページ (63.2%)	メールマガジン (20.6%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (5.9%)	・フェイスブック ・季刊誌 ・モニター会議 (2.9%)	—
	平成24年度以前から (n=195)	ホームページ (61.0%)	メールマガジン (16.4%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (10.3%)	季刊誌 (9.7%)	フェイスブック (2.1%)
モニター会議出欠区分	経験あり (n=309)	ホームページ (61.5%)	メールマガジン (18.8%)	季刊誌 (8.4%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (6.8%)	フェイスブック (2.3%)
	経験なし (n=24)	ホームページ (66.7%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (25.0%)	フェイスブック (4.2%)	メールマガジン (4.2%)	—

【残留農薬】

- 性別、年代、職務経験、モニター継続、モニター会議出欠別いずれも「ホームページ」が第1位となっている。
- 30代とモニター会議出欠経験なし以外は、「メールマガジン」が第2位。

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「残留農薬」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を属性別にみると、性別では上位2つ（第1位：ホームページ、第2位：メールマガジン）に違いはみられない。また、「季刊誌」は女性（7.5%）の方が男性（3.0%）よりも有意に多い。
- 年代別では、30代以外は「ホームページ」が第1位、「メールマガジン」が第2位となっている。30代は、「季刊誌」が第2位となっている。
- 職務経験別では、いずれも「ホームページ」が第1位、「メールマガジン」が第2位となっている。
- モニター継続別では、いずれも「ホームページ」が第1位、「メールマガジン」が第2位となっている。
- モニター会議出欠別では、経験ありは「ホームページ」が第1位、「メールマガジン」が第2位となっている。経験なしは、「メールマガジン」と「季刊誌」が同率で第3位。

図表 2-(2) ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源属性別結果
【残留農薬】

		1位	2位	3位	4位	5位
全体(n=241)		ホームページ (63.9%)	メールマガジン (19.1%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (7.9%)	季刊誌 (5.0%)	・フェイスブック ・モニター会議 (1.7%)
性別	男性 (n=135)	ホームページ (63.0%)	メールマガジン (20.7%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (8.9%)	季刊誌 (3.0%)	フェイスブック (2.2%)
	女性 (n=106)	ホームページ (65.1%)	メールマガジン (17.0%)	季刊誌 (7.5%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (6.6%)	モニター会議 (2.8%)
年代	20-29歳 (n=8)	ホームページ (62.5%)	メールマガジン (12.5%)	季刊誌 (12.5%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (12.5%)	—
	30-39歳 (n=39)	ホームページ (59.0%)	季刊誌 (12.8%)	メールマガジン (10.3%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (10.3%)	モニター会議 (5.1%)
	40-49歳 (n=50)	ホームページ (74.0%)	メールマガジン (12.0%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (6.0%)	季刊誌 (4.0%)	・フェイスブック ・モニター会議 (2.0%)
	50-59歳 (n=68)	ホームページ (54.4%)	メールマガジン (22.1%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (14.7%)	季刊誌 (4.4%)	・フェイスブック ・連続講座 ・モニター会議 (1.5%)
	60-69歳 (n=57)	ホームページ (63.2%)	メールマガジン (29.8%)	・フェイスブック ・季刊誌 ・意見交換会 ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (1.8%)	フェイスブック (2.7%)	・意見交換会 ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (1.4%)
	70歳以上 (n=19)	ホームページ (84.2%)	メールマガジン (15.8%)	—	—	—
職務経験	食品生産・加工経験者 (n=80)	ホームページ (71.3%)	メールマガジン (17.5%)	季刊誌 (3.8%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (3.8%)	フェイスブック (2.5%)
	食品流通・販売経験者 (n=40)	ホームページ (60.0%)	メールマガジン (25.0%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (10.0%)	フェイスブック (2.5%)	モニター会議 (2.5%)
	研究職経験者 (n=21)	ホームページ (66.7%)	メールマガジン (14.3%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (9.5%)	季刊誌 (4.8%)	モニター会議 (4.8%)
	医療職経験者 (n=16)	ホームページ (50.0%)	メールマガジン (25.0%)	季刊誌 (12.5%)	・モニター会議 ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (6.3%)	—
	教育職経験者 (n=21)	ホームページ (66.7%)	メールマガジン (19.0%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (9.5%)	季刊誌 (4.8%)	—

		1位	2位	3位	4位	5位
	食品関係行政職経験者 (n=17)	ホームページ (70.6%)	メールマガジン (17.6%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (11.8%)	—	—
	その他 (n=44)	ホームページ (54.5%)	メールマガジン (18.2%)	・季刊誌 ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (11.4%)	・フェイスブック ・モニター会議 (2.3%)	—
モニター継続区分	平成26年度から (n=57)	ホームページ (64.9%)	メールマガジン (17.5%)	季刊誌 (10.5%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (5.3%)	連続講座 (1.8%)
	平成25年度から (n=48)	ホームページ (70.8%)	メールマガジン (16.7%)	モニター会議 (6.3%)	・フェイスブック ・意見交換会 ・モ食品安全委員会の情報は特に確認していない (2.1%)	—
	平成24年度以前から (n=136)	ホームページ (61.0%)	メールマガジン (20.6%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (11.0%)	季刊誌 (4.4%)	フェイスブック (2.2%)
モニター会議出欠区分	経験あり (n=220)	ホームページ (62.7%)	メールマガジン (20.5%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (7.3%)	季刊誌 (5.0%)	・フェイスブック ・モニター会議 (1.8%)
	経験なし (n=21)	ホームページ (76.2%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (14.3%)	・メールマガジン ・季刊誌 (4.8%)	—	—

【食品添加物】

- 性別、年代、職務経験、モニター継続、モニター会議出欠別それぞれ、「ホームページ」が第1位となっている。
- 男女、30代以上、いずれの職務経験、いずれのモニター継続区分、モニター会議出欠経験ありでは「メールマガジン」が第2位となっている。

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「食品添加物」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を属性別にみると、性別では上位2つ（第1位：ホームページ、第2位：メールマガジン）に違いはみられない。また、「季刊誌」は女性（11.3%）の方が男性（5.0%）よりも有意に多い。
- 年代別では、いずれの年代も第1位は「ホームページ」となっている。また、20代は「季刊誌」が第2位となっているが、30代以上は「メールマガジン」が第2位となっている。
- 職務経験別では、いずれも第1位「ホームページ」、第2位「メールマガジン」に違いはみられない。
- モニター継続別では、いずれも第1位「ホームページ」、第2位「メールマガジン」となっている。
- モニター会議出欠別では、第1位「ホームページ」はどちらも同じだが、「経験なし」は「食品安全委員会の情報は特に確認していない」が第2位となっている。

図表 2-(2) ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源属性別結果
【食品添加物】

		1位	2位	3位	4位	5位
全体(n=198)		ホームページ (60.6%)	メールマガジン (20.7%)	季刊誌 (8.1%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (6.6%)	モニター会議 (2.0%)
性別	男性 (n=101)	ホームページ (58.4%)	メールマガジン (24.8%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (6.9%)	季刊誌 (5.0%)	フェイスブック (2.0%)
	女性 (n=97)	ホームページ (62.9%)	メールマガジン (16.5%)	季刊誌 (11.3%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (6.2%)	モニター会議 (3.1%)
年代	20-29歳 (n=6)	ホームページ (83.3%)	季刊誌 (16.7%)	—	—	—
	30-39歳 (n=40)	ホームページ (57.5%)	メールマガジン (15.0%)	・季刊誌 ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (10.0%)	モニター会議 (7.5%)	—
	40-49歳 (n=36)	ホームページ (66.7%)	メールマガジン (13.9%)	季刊誌 (8.3%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (5.6%)	・フェイスブック ・モニター会議 (2.8%)
	50-59歳 (n=56)	ホームページ (55.4%)	メールマガジン (19.6%)	・季刊誌 ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (10.7%)	フェイスブック (1.8%)	—
	60-69歳 (n=46)	ホームページ (52.2%)	メールマガジン (39.1%)	季刊誌 (4.3%)	・その他 ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (2.2%)	—
	70歳以上 (n=14)	ホームページ (92.9%)	メールマガジン (7.1%)	—	—	—
職務経験	食品生産・加工経験者 (n=48)	ホームページ (70.8%)	メールマガジン (18.8%)	季刊誌 (6.3%)	・フェイスブック ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (2.1%)	—
	食品流通・販売経験者 (n=26)	ホームページ (50.0%)	メールマガジン (34.6%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (7.7%)	・フェイスブック ・その他 (3.8%)	—
	研究職経験者 (n=20)	ホームページ (60.0%)	メールマガジン (20.0%)	季刊誌 (10.0%)	・モニター会議 ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (5.0%)	—
	医療職経験者 (n=23)	ホームページ (52.2%)	メールマガジン (21.7%)	・季刊誌 ・モニター会議 (8.7%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (4.3%)	—

		1位	2位	3位	4位	5位
	教育職経験者 (n=19)	ホームページ (73.7%)	メールマガジン (15.8%)	・季刊誌 ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (5.3%)	—	—
	食品関係行政職経験者 (n=6)	ホームページ (66.7%)	メールマガジン (33.3%)	—	—	—
	その他 (n=56)	ホームページ (55.4%)	メールマガジン (16.1%)	季刊誌 (14.3%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (12.5%)	モニター会議 (1.8%)
モニター継続区分	平成26年度から (n=46)	ホームページ (56.5%)	メールマガジン (23.9%)	季刊誌 (13.0%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (4.3%)	モニター会議 (2.2%)
	平成25年度から (n=36)	ホームページ (72.2%)	メールマガジン (13.9%)	・モニター会議 ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (5.6%)	—	—
	平成24年度以前から (n=116)	ホームページ (58.6%)	メールマガジン (21.6%)	季刊誌 (8.6%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (7.8%)	フェイスブック (1.7%)
モニター会議出欠区分	経験あり (n=174)	ホームページ (59.2%)	メールマガジン (23.0%)	季刊誌 (8.0%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (5.2%)	モニター会議 (2.3%)
	経験なし (n=23)	ホームページ (573.9%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (17.4%)	・メールマガジン ・季刊誌 (4.3%)	—	—

【放射性物質】

- 性別、年代、職務経験、モニター継続、モニター会議出欠別いずれも「ホームページ」が第1位となっている。
- 医療職経験者とモニター会議出欠経験なし以外は、「メールマガジン」が第2位。

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「放射性物質」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を属性別にみると、性別では上位2つ（第1位：ホームページ、第2位：メールマガジン）に違いはみられない。
- 年代別では、いずれも「ホームページ」が第1位となっている。20代は「フェイスブック」、「メールマガジン」、「季刊誌」が第2位、30代、40代は「メールマガジン」と「食品安全委員会の情報は特に確認していない」が同率で第2位、50代以上は「メールマガジン」が第2位となっている。
- 職務経験別では、医療職経験者以外は、「ホームページ」が第1位、「メールマガジン」が第2位となっている。医療職経験者は「季刊誌」が第2位。
- モニター継続別では、いずれも「ホームページ」が第1位、「メールマガジン」が第2位となっている。
- モニター会議出欠別では、経験ありは「ホームページ」が第1位、「メールマガジン」が第2位となっている。経験なしは、「メールマガジン」と「季刊誌」が同率で第3位。

図表 2-(2) ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源属性別結果
【放射性物質】

		1位	2位	3位	4位	5位
全体(n=210)		ホームページ (59.5%)	メールマガジン (17.6%)	食品安全委員会の 情報は特に確認し ていない (10.0%)	季刊誌 (5.7%)	フェイスブック (2.9%)
性別	男性 (n=110)	ホームページ (63.6%)	メールマガジン (17.3%)	食品安全委員会の 情報は特に確認し ていない (10.0%)	フェイスブック (3.6%)	季刊誌 (1.8%)
	女性 (n=100)	ホームページ (55.0%)	メールマガジン (18.0%)	・季刊誌 ・食品安全委員会 の情報は特に確認 していない (10.0%)	モニター会議 (4.0%)	フェイスブック (2.0%)
年代	20-29 歳 (n=6)	ホームページ (50.0%)	・フェイスブック ・メールマガジン ・季刊誌 (16.7%)	—	—	—
	30-39 歳 (n=43)	ホームページ (51.2%)	・メールマガジン ・食品安全委員会 の情報は特に確認 していない (14.0%)	季刊誌 (11.6%)	モニター会議 (7.0%)	フェイスブック (2.3%)
	40-49 歳 (n=44)	ホームページ (68.2%)	・メールマガジン ・食品安全委員会 の情報は特に確認 していない (9.1%)	季刊誌 (4.5%)	・フェイスブック ・モニター会議 ・その他 (2.3%)	—
	50-59 歳 (n=62)	ホームページ (53.2%)	メールマガジン (21.0%)	食品安全委員会の 情報は特に確認し ていない (16.1%)	季刊誌 (6.5%)	・フェイスブック ・モニター会議 (1.6%)
	60-69 歳 (n=41)	ホームページ (63.4%)	メールマガジン (24.4%)	フェイスブック (4.9%)	・意見交換会 ・その他 ・食品安全委員会 の情報は特に確認 していない (2.4%)	—
	70歳以上 (n=14)	ホームページ (78.6%)	メールマガジン (21.4%)	—	—	—
職務経験	食品生 産・加工 経験者 (n=59)	ホームページ (66.1%)	メールマガジン (15.3%)	食品安全委員会の 情報は特に確認し ていない (8.5%)	フェイスブック (5.1%)	季刊誌 (3.4%)
	食品流 通・販売 経験者 (n=38)	ホームページ (57.9%)	メールマガジン (18.4%)	食品安全委員会の 情報は特に確認し ていない (13.2%)	・フェイスブック ・季刊誌 ・モニター会議 ・その他 (2.6%)	—
	研究職 経験者 (n=23)	ホームページ (65.2%)	メールマガジン (17.4%)	食品安全委員会の 情報は特に確認し ていない (13.0%)	モニター会議 (4.3%)	—
	医療職 経験者 (n=16)	ホームページ (50.0%)	季刊誌 (18.8%)	・メールマガジン ・モニター会議 (12.5%)	食品安全委員会の 情報は特に確認し ていない (6.3%)	—

		1位	2位	3位	4位	5位
	教育職経験者 (n=16)	ホームページ (68.8%)	メールマガジン (25.0%)	食品安全委員会の 情報は特に確認し ていない (6.3%)	—	—
	食品関係 行政職経験者 (n=8)	ホームページ (50.0%)	メールマガジン (37.5%)	食品安全委員会の 情報は特に確認し ていない (12.5%)	—	—
	その他 (n=48)	ホームページ (52.1%)	メールマガジン (16.7%)	季刊誌 (12.5%)	食品安全委員会の 情報は特に確認し ていない (10.4%)	フェイスブック (4.2%)
モニター継続区分	平成 26 年度から (n=43)	ホームページ (60.5%)	メールマガジン (16.3%)	食品安全委員会の 情報は特に確認し ていない (7.0%)	季刊誌 (9.3%)	・フェイスブック ・モニター会議 ・その他 (2.3%)
	平成 25 年度から (n=38)	ホームページ (55.3%)	メールマガジン (23.7%)	・モニター会議 ・食品安全委員会 の情報は特に確認 していない (7.9%)	・フェイスブック ・意見交換会 (2.6%)	—
	平成 24 年度以前 から (n=129)	ホームページ (60.5%)	メールマガジン (16.3%)	食品安全委員会の 情報は特に確認し ていない (11.6%)	季刊誌 (6.2%)	フェイスブック (3.1%)
モニター会議 出欠区 分	経験あり (n=199)	ホームページ (59.8%)	メールマガジン (18.1%)	食品安全委員会の 情報は特に確認し ていない (9.0%)	季刊誌 (5.5%)	フェイスブック (3.0%)
	経験なし (n=11)	ホームページ (54.5%)	食品安全委員会の 情報は特に確認し ていない (27.3%)	・メールマガジン ・季刊誌 (9.1%)	—	—

【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】

■ 性別、年代、職務経験、モニター継続、モニター会議出欠別いずれも「ホームページ」が第1位となっている。

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を属性別にみると、性別ではいずれも「ホームページ」が第1位となっている。また、男性は「メールマガジン」、女性は「食品安全委員会の情報は特に確認していない」がそれぞれ第2位となっている。「季刊誌」については、女性（8.0%）の方が男性（5.1%）よりも有意に多い。
- 年代別では、いずれも「ホームページ」が第1位となっている。また、30代以上でみると50代以上は「メールマガジン」が第2位となっている。
- 職務経験別では、いずれも「ホームページ」が第1位となっている。また、食品生産・加工経験者、食品流通・販売経験者、研究職経験者は「メールマガジン」、医療職経験者は「モニター会議」、食品関係行政職経験者、その他は「食品安全委員会の情報は特に確認していない」がそれぞれ第2位となっている。教育職経験者は、「メールマガジン」と「食品安全委員会の情報は特に確認していない」が同率で第2位となっている。
- モニター継続別では、いずれも「ホームページ」が第1位、「メールマガジン」が第2位となっている。
- モニター会議出欠別では、いずれも「ホームページ」が第1位となっている。

図表 2-(2) ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源属性別結果
【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】

		1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=212)		ホームページ (59.0%)	メールマガジン (17.5%)	食品安全委員会 の情報は特に確 認していない (11.8%)	季刊誌 (6.1%)	・フェイスブッ ク ・モニター会議 (1.9%)
性別	男性 (n =136)	ホームページ (56.2%)	メールマガジン (21.9%)	食品安全委員会 の情報は特に確 認していない (12.0%)	季刊誌 (5.1%)	フェイスブック (2.2%)
	女性 (n =75)	ホームページ (64.0%)	食品安全委員会 の情報は特に確 認していない (12.0%)	メールマガジン (9.3%)	季刊誌 (8.0%)	モニター会議 (4.0%)
年代	20- 29歳 (n=4)	フェイスブック (50.0%)	・ホームページ ・食品安全委員 会の情報は特に 確認していない (25.0%)	—	—	—
	30- 39歳 (n =32)	ホームページ (56.3%)	食品安全委員会 の情報は特に確 認していない (18.8%)	・季刊誌 ・モニター会議 (9.4%)	メールマガジン (6.3%)	—
	40- 49歳 (n =41)	ホームページ (59.5%)	食品安全委員会 の情報は特に確 認していない (16.7%)	メールマガジン (14.3%)	季刊誌 (4.8%)	その他 (2.4%)
	50- 59歳 (n =68)	ホームページ (58.8%)	メールマガジン (17.6%)	食品安全委員会 の情報は特に確 認していない (13.2%)	季刊誌 (5.9%)	・フェイスブッ ク ・連続講座 ・モニター会議 (1.5%)
	60- 69歳 (n =51)	ホームページ (60.8%)	メールマガジン (27.5%)	季刊誌 (5.9%)	食品安全委員会 の情報は特に確 認していない (3.9%)	意見交換会 (2.0%)
	70歳 以上 (n =15)	ホームページ (66.7%)	メールマガジン (20.0%)	・フェイスブッ ク ・季刊誌 (6.7%)	—	—
職務経験	食品 生産・ 加工 経験者(n =81)	ホームページ (61.0%)	メールマガジン (18.3%)	食品安全委員会 の情報は特に確 認していない (9.8%)	季刊誌 (8.5%)	連続講座 (1.2%)
	食品 流通・ 販売 経験者(n =33)	ホームページ (51.5%)	メールマガジン (27.3%)	食品安全委員会 の情報は特に確 認していない (12.1%)	・フェイスブッ ク ・季刊誌 ・モニター会議 (3.0%)	—
	研究 職 経験者 (n =18)	ホームページ (44.4%)	メールマガジン (27.8%)	食品安全委員会 の情報は特に確 認していない (11.1%)	・フェイスブッ ク ・季刊誌 ・モニター会議 (5.6%)	—

		1位	2位	3位	4位	5位
	医療職経験者 (n=15)	ホームページ (73.3%)	モニター会議 (13.3%)	・季刊誌 ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (6.7%)	—	—
	教育職経験者 (n=12)	ホームページ (50.0%)	・メールマガジン ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (25.0%)	—	—	—
	食品関係行政職経験者 (n=10)	ホームページ (70.0%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (20.0%)	メールマガジン (10.0%)	—	—
	その他(n=41)	ホームページ (63.4%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (12.2%)	メールマガジン (9.8%)	季刊誌 (7.3%)	フェイスブック (4.9%)
モニター継続区分	平成26年度から(n=38)	ホームページ (55.3%)	メールマガジン (13.2%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (10.5%)	季刊誌 (7.9%)	フェイスブック (5.3%)
	平成25年度から(n=46)	ホームページ (63.0%)	メールマガジン (13.0%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (8.7%)	モニター会議 (6.5%)	季刊誌 (4.3%)
	平成24年度以前から(n=127)	ホームページ (58.6%)	メールマガジン (20.3%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (13.3%)	季刊誌 (6.5%)	フェイスブック (0.8%)
モニター会議出欠区	経験あり (n=199)	ホームページ (59.5%)	メールマガジン (18.5%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (10.0%)	季刊誌 (6.5%)	モニター会議 (2.0%)
	経験なし (n=12)	ホームページ (50.0%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (41.7%)	フェイスブック (8.3%)	—	—

【いわゆる健康食品】

■ 性別、年代、職務経験、モニター継続、モニター会議出欠別いずれも「ホームページ」が第1位となっている。

- 問6で気を付けなければならないと考えるハザードとして「いわゆる健康食品」と回答した者に対し、安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源を属性別にみると、性別ではいずれも「ホームページ」が第1位で、「メールマガジン」が第2位となっている。
- 年代別では、いずれも「ホームページ」が第1位となっている。第2位は20代では「フェイスブック」30代では「季刊誌」と「食品安全委員会の情報は特に確認していない」が同率、40代、60代、70代以上は「メールマガジン」で、30代は「食品安全委員会の情報は特に確認していない」であった。
- 職務経験別では、いずれも「ホームページ」が第1位で、第2位は食品関係行政職経験者は、「季刊誌」と「食品安全委員会の情報は特に確認していない」が同率であったが、その他の職務経験では「メールマガジン」であった。
- モニター継続別では、いずれも「ホームページ」が第1位、「メールマガジン」が第2位となっている。
- モニター会議出欠別では、いずれも「ホームページ」が第1位であったが、経験なしでは同率で「食品安全委員会の情報は特に確認していない」であった。第2位は、経験ありは「メールマガジン」、経験なしは「フェイスブック」であった。

図表 2-(2) ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源属性別結果
【いわゆる健康食品】

		1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=182)		ホームページ (61.5%)	メールマガジン (15.9%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (10.4%)	季刊誌 (7.1%)	フェイスブック (2.7%)
性別	男性 (n=107)	ホームページ (59.8%)	メールマガジン (17.8%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (11.2%)	季刊誌 (4.7%)	フェイスブック (2.8%)
	女性 (n=75)	ホームページ (64.0%)	メールマガジン (13.3%)	季刊誌 (10.7%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (9.3%)	フェイスブック (2.7%)
年代	20-29歳 (n=7)	ホームページ (57.1%)	フェイスブック (28.6%)	メールマガジン (14.3%)	—	—
	30-39歳 (n=25)	ホームページ (64.0%)	・季刊誌 ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (12.0%)	メールマガジン (8.0%)	フェイスブック (4.0%)	—
	40-49歳 (n=42)	ホームページ (61.9%)	メールマガジン (16.7%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (11.9%)	季刊誌 (4.8%)	・フェイスブック ・無回答 (2.4%)
	50-59歳 (n=56)	ホームページ (57.1%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (17.9%)	メールマガジン (12.5.7%)	季刊誌 (7.1%)	連続講座 (3.6%)
	60-69歳 (n=39)	ホームページ (66.7%)	メールマガジン (23.1%)	季刊誌 (7.7%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (2.6%)	—
	70歳以上 (n=13)	ホームページ (61.5%)	メールマガジン (23.1%)	・フェイスブック ・季刊誌 (7.7%)	—	—
	職務経験	食品生産・加工経験者(n=69)	ホームページ (60.9%)	メールマガジン (14.5%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (11.6%)	季刊誌 (7.2%)
	食品流通・販売経験者(n=27)	ホームページ (66.7%)	メールマガジン (22.2%)	食品安全委員会の情報は特に確認していない (7.4%)	・季刊誌 (3.7%)	—
	研究職経験者(n=22)	ホームページ (59.1%)	メールマガジン (13.6%)	・季刊誌 ・食品安全委員会の情報は特に確認していない (9.1%)	・フェイスブック ・その他 (4.5%)	—

		1位	2位	3位	4位	5位
	医療 職経験者 (n =15)	ホームページ (72.7%)	メールマガジン (18.2%)	・季刊誌 ・食品安全委員会 の情報は特に 確認していない (9.1%)	—	—
	教育 職経験者 (n =12)	ホームページ (71.4%)	・メールマガジ ン (14.3%)	・季刊誌 ・食品安全委員 会の情報は特に 確認していない (7.1%)	—	—
	食品 関係 行政 職経験者 (n =10)	ホームページ (80.0%)	・季刊誌 ・食品安全委員 会の情報は特に 確認していない (10.0%)	—	—	—
	その他(n =29)	ホームページ (44.8%)	メールマガジン (20.7%)	食品安全委員会 の情報は特に確 認していない (13.8%)	・季刊誌 ・フェイスブッ ク (10.3%)	—
モニター 継続区 分	平成 26年 度か ら(n =40)	ホームページ (57.5%)	メールマガジン (17.5%)	食品安全委員会 の情報は特に確 認していない (10.0%)	季刊誌 (7.5%)	フェイスブック (5.0%)
	平成 25年 度か ら(n =46)	ホームページ (62.9%)	メールマガジン (22.9%)	・フェイスブッ ク ・食品安全委員 会の情報は特に 確認していない (5.7%)	季刊誌 (2.9%)	—
	平成 24年 度以 前から(n =127)	ホームページ (62.6%)	メールマガジン (13.1%)	食品安全委員会 の情報は特に確 認していない (12.1%)	季刊誌 (8.4%)	・フェイスブッ ク ・連続講座 ・その他 ・無回答 (0.9%)
モニター 会議出 欠区分	経験 あり (n =170)	ホームページ (62.9%)	メールマガジン (17.1%)	食品安全委員会 の情報は特に確 認していない (8.2%)	季刊誌 (7.1%)	フェイスブック (2.4%)
	経験 なし (n =11)	・ホームページ ・食品安全委員 会の情報は特に 確認していない (45.5%)	フェイスブック (9.1%)	—	—	—

(3) 食品安全委員会の情報を確認していない理由（問 7-2）

ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源(問 7)のうち、「食品安全委員会の情報は特に確認していない」と回答した方にその理由を伺った。

なお、当該設問における回答数が少ないため、本報告書においては各ハザードについて実数で示すものとする。

【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】

- 食品添加物、汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）、有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等では、「そもそも確認する気がなかったため」が多い。
- 残留農薬、家畜用抗菌性物質、器具・容器包装からの溶出化学物質、いわゆる健康食品、放射性物質は、「探す時間がなかったため」が多い。

- 食品添加物では、「そもそも確認する気がなかったため」が最も多い。
- 残留農薬では、「探す時間がなかったため」が最も多い。
- 器具・容器包装からの溶出化学物質では、「探す時間がなかったため」が最も多い。
- 汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）では、「そもそも確認する気がなかったため」が最も多い。
- 有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等では、「そもそも確認する気がなかったため」が最も多い。
- いわゆる健康食品は、「探す時間がなかったため」が最も多い。
- 放射性物質は、「探す時間がなかったため」が最も多い。

※10 サンプル未満のハザードについては、分析対象から除いている。

図表 2-(3) 食品安全委員会の情報を確認していない理由（実数）

	検索エンジンで検索した上位にヒットしなかったため	ホームページ内で探さなかったため	食品安全委員会の報告内容が専門的でないため	探す時間がかかったため	問い合わせや情報を知りたがう人等ではないため	合機情報を知りたがう人等ではないため	そもそも確認がなかったため	内容が既知のものであるため	その他	無回答
A.食品添加物 (n=13)	1人	-	2人	4人	-	5人	-	1人	-	
B. 残留農薬 (n=19)	-	1人	3人	7人	1人	6人	1人	-	-	
C. 家畜用抗菌 性物質(n=9)	1人	1人	2人	3人	-	2人	-	-	-	
D. 器具・容器 包装からの溶出 化学物質 (n=12)	1人	2人	-	6人	-	2人	-	1人	-	
E. 汚染物質 (カドミウム、 メチル水銀、ヒ 素等) (n=25)	1人	-	3人	7人	2人	9人	2人	1人	-	
F. 有害微生物 (細菌等)、ウ イルス等による 食中毒等 (n=27)	-	1人	1人	5人	-	6人	1人	-	13人	
G.BSE (伝達性 牛海綿状脳症) (n=5)	-	-	-	1人	2人	1人	1人	-	-	
H.遺伝子組み換 え食品等(n=5)	-	-	1人	1人	1人	1人	-	1人	-	
I. 体細胞クロー ン技術を用いて 作られた家畜等 (n=4)	-	-	-	-	2人	2人	-	-	-	
J. いわゆる健 康食品(n=19)	1人	2人	-	7人	2人	5人	1人	1人	-	
K. 肥料・飼料 等(n=4)	-	-	-	1人	1人	2人	-	-	-	
L. 放射性物質 (n=21)	-	1人	3人	8人	2人	6人	-	1人	-	
M. アクリルア ミド(n=7)	1人	1人	-	-	-	4人	1人	-	-	

3. ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報源に対する意識

(1)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度（問 8-①）

ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源(問 7)のうち、回答数が多かった「ホームページ」、「メールマガジン」、「季刊誌」について、健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード（問 6）における平均スコアが高い上位 6 項目について分析を行う。

■ ホームページ、メールマガジン、季刊誌、いずれも《理解できた》が 90%。

【ホームページ】

- 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード上位 6 項目に関するホームページの難易度を尋ねると、いずれも「理解できた」と「おおむね理解できた」を合わせた《理解できた》が圧倒的に多い。

図表 3-(1)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度

【ホームページ】

(人数)

	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等(n=206)	121	79	5	1	0
残留農薬(n=154)	77	73	3	1	0
食品添加物(n=120)	59	57	3	0	1
放射性物質(n=125)	65	54	4	1	1
汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）(n=125)	72	51	1	1	0
いわゆる健康食品(n=112)	66	44	2	0	0

【メールマガジン】

- 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード上位 6 項目に関するメールマガジンの難易度を尋ねると、「有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等」、「食品添加物」、「いわゆる健康食品」、「放射性物質」は、「理解できた」と「おおむね理解できた」を合わせた《理解できた》が圧倒的に多い。
- 「残留農薬」と「汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）」は、「理解できた」と「おおむね理解できた」を合わせた《理解できた》とする人は全員であった。しかし「理解できた」の割合は、その他の 4 項目に比べて少ない。

図表 3-(1)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度

【メールマガジン】

(人数)

	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等(n=59)	29	29	0	0	1
残留農薬(n=46)	18	28	0	0	0
食品添加物(n=41)	19	22	0	0	0
放射性物質(n=37)	20	17	0	0	0
汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）(n=37)	13	24	0	0	0
いわゆる健康食品(n=29)	15	13	0	0	1

【季刊誌】

- 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード上位 6 項目に関するメールマガジンの難易度を尋ねると、6 項目いずれも、「理解できた」と「おおむね理解できた」を合わせた「理解できた」とする人は全員であった。

図表 3-(1)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度

【季刊誌】

(人数)

	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等 (n=27)	19	8	0	0	0
残留農薬 (n=12)	7	5	0	0	0
食品添加物 (n=16)	9	7	0	0	0
放射性物質 (n=12)	7	5	0	0	0
汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等） (n=13)	9	4	0	0	0
いわゆる健康食品 (n=13)	8	5	0	0	0

(1)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度の属性別結果（問8-①）
【ホームページ】

図表 3-(1)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】 ホームページ

		理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかつた	理解できな かつた	無回答
全体(n=206)		121	79	5	1	-
性別	男性(n=117)	72	42	2	1	-
	女性(n=89)	49	37	3	-	-
年代別	20-29歳(n=6)	2	4	-	-	-
	30-39歳(n=33)	21	11	1	-	-
	40-49歳(n=49)	33	14	2	-	-
	50-59歳(n=55)	32	20	2	1	-
	60-69歳(n=44)	25	19	-	-	-
	70歳以上(n=19)	8	11	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=73)	47	24	1	1	-
	食品流通・販売経験者(n=32)	16	15	1	-	-
	研究職経験者(n=21)	14	6	1	-	-
	医療職経験者(n=16)	8	7	1	-	-
	教育職経験者(n=15)	10	4	1	-	-
	食品関係行政職経験者(n=14)	9	5	-	-	-
	その他(n=35)	17	18	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=44)	25	17	2	-	-
	平成25年度から(n=43)	28	13	2	-	-
	平成24年度以前から(n=119)	68	49	1	1	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=190)	111	73	5	1	-
	経験なし(n=16)	10	6	-	-	-

図表 3-(1)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【残留農薬】 ホームページ

		理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかつた	理解できな かつた	無回答
全体(n=154)		77	73	3	1	-
性別	男性(n=85)	42	42	-	1	-
	女性(n=69)	35	31	3	-	-
年代別	20-29歳(n=5)	1	4	-	-	-
	30-39歳(n=23)	15	8	-	-	-
	40-49歳(n=37)	19	16	2	-	-
	50-59歳(n=37)	17	18	1	1	-
	60-69歳(n=36)	18	18	-	-	-
	70歳以上(n=16)	7	9	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=57)	33	22	1	1	-
	食品流通・販売経験者(n=24)	9	15	-	-	-
	研究職経験者(n=14)	9	5	-	-	-
	医療職経験者(n=8)	4	4	-	-	-
	教育職経験者(n=14)	8	5	1	-	-
	食品関係行政職経験者(n=12)	8	4	-	-	-
	その他(n=24)	6	17	1	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=37)	18	17	2	-	-
	平成25年度から(n=34)	21	13	-	-	-
	平成24年度以前から(n=83)	38	43	1	1	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=138)	68	66	3	1	-
	経験なし(n=16)	9	7	-	-	-

図表 3-(1)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【食品添加物】ホームページ

		理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
全体(n=120)		59	57	3	-	1
性別	男性(n=59)	27	31	1	-	-
	女性(n=61)	32	26	2	-	1
年代別	20-29歳(n=5)	2	3	-	-	-
	30-39歳(n=23)	14	8	1	-	-
	40-49歳(n=24)	16	6	1	-	1
	50-59歳(n=31)	12	18	1	-	-
	60-69歳(n=24)	9	15	-	-	-
	70歳以上(n=13)	6	7	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=34)	18	15	1	-	-
	食品流通・販売経験者(n=13)	3	10	-	-	-
	研究職経験者(n=12)	5	6	1	-	-
	医療職経験者(n=12)	6	6	-	-	-
	教育職経験者(n=14)	8	4	1	-	1
	食品関係行政職経験者(n=4) その他(n=31)	3 16	1 15	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=26)	12	12	2	-	-
	平成25年度から(n=26)	18	8	-	-	-
	平成24年度以前から(n=68)	29	37	1	-	1
モニター会議出欠別	経験あり(n=103)	50	49	3	-	1
	経験なし(n=17)	9	8	-	-	-

図表 3-(1)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【放射性物質】ホームページ

		理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
全体(n=125)		65	54	4	1	1
性別	男性(n=70)	42	26	1	1	-
	女性(n=55)	23	28	3	-	1
年代別	20-29歳(n=3)	2	1	-	-	-
	30-39歳(n=22)	9	12	1	-	-
	40-49歳(n=30)	19	8	2	-	-
	50-59歳(n=33)	20	11	1	1	-
	60-69歳(n=26)	12	14	-	-	-
	70歳以上(n=11)	3	8	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=39)	28	9	1	1	-
	食品流通・販売経験者(n=22)	9	13	-	-	-
	研究職経験者(n=15)	8	6	1	-	-
	医療職経験者(n=8)	3	5	-	-	-
	教育職経験者(n=11)	6	3	1	-	1
	食品関係行政職経験者(n=4) その他(n=25)	- 11	4 13	-	1	-
モニター継続別	平成26年度から(n=26)	16	8	2	-	-
	平成25年度から(n=21)	10	11	-	-	-
	平成24年度以前から(n=78)	39	35	2	1	1
モニター会議出欠別	経験あり(n=119)	63	50	4	1	1
	経験なし(n=6)	2	4	-	-	-

図表 3-(1)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】ホームページ

		理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
全体(n=125)		72	51	1	1	-
性別	男性(n=77)	48	28	-	1	-
	女性(n=48)	24	23	1	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=18)	13	5	-	-	-
	40-49歳(n=25)	14	10	1	-	-
	50-59歳(n=40)	22	17	-	1	-
	60-69歳(n=31)	20	11	-	-	-
	70歳以上(n=10)	3	7	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=50)	36	13	-	1	-
	食品流通・販売経験者(n=17)	7	10	-	-	-
	研究職経験者(n=8)	5	3	-	-	-
	医療職経験者(n=11)	5	6	-	-	-
	教育職経験者(n=6)	6	-	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=7) その他(n=26)	4 9	3 16	- 1	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=21)	13	8	-	-	-
	平成25年度から(n=29)	20	9	-	-	-
	平成24年度以前から(n=75)	39	34	1	1	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=119)	69	48	1	1	-
	経験なし(n=6)	3	3	-	-	-

図表 3-(1)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【いわゆる健康食品】ホームページ

		理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
全体(n=112)		66	44	2	-	-
性別	男性(n=64)	37	25	2	-	-
	女性(n=48)	29	19	-	-	-
年代別	20-29歳(n=4)	1	3	-	-	-
	30-39歳(n=16)	7	8	1	-	-
	40-49歳(n=26)	18	8	-	-	-
	50-59歳(n=32)	17	14	1	-	-
	60-69歳(n=26)	20	6	-	-	-
	70歳以上(n=8)	3	5	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=42)	29	13	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=18)	8	9	1	-	-
	研究職経験者(n=13)	6	6	1	-	-
	医療職経験者(n=8)	4	4	-	-	-
	教育職経験者(n=10)	7	3	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=8) その他(n=13)	6 6	2 7	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=23)	11	12	-	-	-
	平成25年度から(n=22)	17	4	1	-	-
	平成24年度以前から(n=67)	38	28	1	-	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=107)	64	41	2	-	-
	経験なし(n=5)	2	3	-	-	-

【メールマガジン】

3-(1)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】メールマガジン

		理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかつた	理解できな かつた	無回答
全体	全体(n=59)	29	29	-	-	1
性別	男性(n=39)	18	21	-	-	-
	女性(n=20)	11	8	-	-	1
年代別	20-29歳(n=2)	1	1	-	-	-
	30-39歳(n=8)	6	2	-	-	-
	40-49歳(n=11)	6	4	-	-	1
	50-59歳(n=14)	5	9	-	-	-
	60-69歳(n=20)	10	10	-	-	-
	70歳以上(n=4)	1	3	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=15)	6	9	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=14)	6	8	-	-	-
	研究職経験者(n=9)	7	2	-	-	-
	医療職経験者(n=3)	3	-	-	-	-
	教育職経験者(n=4)	1	2	-	-	1
	食品関係行政職経験者(n=2)	1	1	-	-	-
	その他(n=12)	5	7	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=13)	6	7	-	-	-
	平成25年度から(n=14)	9	4	-	-	1
	平成24年度以前から(n=32)	14	18	-	-	-
モニター会議出席別	経験あり(n=58)	28	29	-	-	1
	経験なし(n=1)	1	-	-	-	-

図表 3-(1)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【残留農薬】メールマガジン

		理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかつた	理解できな かつた	無回答
全体(n=46)		18	28	-	-	-
性別	男性(n=28)	9	19	-	-	-
	女性(n=18)	9	9	-	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=4)	3	1	-	-	-
	40-49歳(n=6)	2	4	-	-	-
	50-59歳(n=15)	5	10	-	-	-
	60-69歳(n=17)	8	9	-	-	-
	70歳以上(n=3)	-	3	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=14)	6	8	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=10)	4	6	-	-	-
	研究職経験者(n=3)	1	2	-	-	-
	医療職経験者(n=4)	3	1	-	-	-
	教育職経験者(n=4)	2	2	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=3)	2	1	-	-	-
	その他(n=8)	-	8	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=10)	4	6	-	-	-
	平成25年度から(n=8)	4	4	-	-	-
	平成24年度以前から(n=28)	10	18	-	-	-
モニター会議出席別	経験あり(n=45)	17	28	-	-	-
	経験なし(n=1)	1	-	-	-	-

図表 3-(1)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【食品添加物】メールマガジン

		理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
全体(n=41)		19	22	-	-	-
性別	男性(n=25)	9	16	-	-	-
	女性(n=16)	10	6	-	-	-
年代別	20-29歳(n=-)	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=6)	4	2	-	-	-
	40-49歳(n=5)	3	2	-	-	-
	50-59歳(n=11)	3	8	-	-	-
	60-69歳(n=18)	9	9	-	-	-
	70歳以上(n=1)	-	1	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=9)	4	5	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=9)	2	7	-	-	-
	研究職経験者(n=4)	3	1	-	-	-
	医療職経験者(n=5)	4	1	-	-	-
	教育職経験者(n=3)	2	1	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=2) その他(n=9)	2 2	- 7	- -	- -	- -
モニター継続別	平成26年度から(n=11)	5	6	-	-	-
	平成25年度から(n=5)	4	1	-	-	-
	平成24年度以前から(n=25)	10	15	-	-	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=40)	18	22	-	-	-
	経験なし(n=1)	1	-	-	-	-

図表 3-(1)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【放射性物質】メールマガジン

		理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
全体(n=37)		20	17	-	-	-
性別	男性(n=19)	9	10	-	-	-
	女性(n=18)	11	7	-	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	1	-	-	-	-
	30-39歳(n=6)	4	2	-	-	-
	40-49歳(n=4)	3	1	-	-	-
	50-59歳(n=13)	6	7	-	-	-
	60-69歳(n=10)	6	4	-	-	-
	70歳以上(n=3)	-	3	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=9)	5	4	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=7)	5	2	-	-	-
	研究職経験者(n=4)	3	1	-	-	-
	医療職経験者(n=2)	2	-	-	-	-
	教育職経験者(n=4)	1	3	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=3) その他(n=8)	2 2	1 6	- -	- -	- -
モニター継続別	平成26年度から(n=7)	3	4	-	-	-
	平成25年度から(n=9)	8	1	-	-	-
	平成24年度以前から(n=21)	9	12	-	-	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=36)	19	17	-	-	-
	経験なし(n=1)	1	-	-	-	-

図表 3-(1)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】メールマガジン

		理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
全体(n=37)		13	24	-	-	-
性別	男性(n=30)	9	21	-	-	-
	女性(n=7)	4	3	-	-	-
年代別	20-29歳(n=0)	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=2)	1	1	-	-	-
	40-49歳(n=6)	3	3	-	-	-
	50-59歳(n=12)	5	7	-	-	-
	60-69歳(n=14)	3	11	-	-	-
	70歳以上(n=3)	1	2	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=15)	6	9	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=9)	2	7	-	-	-
	研究職経験者(n=5)	3	2	-	-	-
	医療職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	教育職経験者(n=3)	-	3	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=1)	-	1	-	-	-
モニター継続別	その他(n=4)	2	2	-	-	-
	平成26年度から(n=5)	1	4	-	-	-
	平成25年度から(n=6)	3	3	-	-	-
	平成24年度以前から(n=26)	9	17	-	-	-
モニター会議出席別	経験あり(n=37)	13	24	-	-	-
	経験なし(n=0)	-	-	-	-	-

図表 3-(1)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【いわゆる健康食品】メールマガジン

		理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
全体(n=29)		15	13	-	-	1
性別	男性(n=19)	9	10	-	-	-
	女性(n=10)	6	3	-	-	1
年代別	20-29歳(n=1)	1	-	-	-	-
	30-39歳(n=2)	2	-	-	-	-
	40-49歳(n=7)	3	3	-	-	1
	50-59歳(n=7)	4	3	-	-	-
	60-69歳(n=9)	4	5	-	-	-
	70歳以上(n=3)	1	2	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=10)	3	7	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=6)	4	2	-	-	-
	研究職経験者(n=3)	3	-	-	-	-
	医療職経験者(n=2)	1	1	-	-	-
	教育職経験者(n=2)	-	1	-	-	1
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
モニター継続別	その他(n=6)	4	2	-	-	-
	平成26年度から(n=7)	3	4	-	-	-
	平成25年度から(n=8)	6	1	-	-	1
	平成24年度以前から(n=14)	6	8	-	-	-
モニター会議出席別	経験あり(n=29)	15	13	-	-	1
	経験なし(n=0)	-	-	-	-	-

【季刊誌】

図表 3-(1)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】季刊誌

		理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
全体(n=27)		19	8	-	-	-
性別	男性(n=12)	11	1	-	-	-
	女性(n=15)	8	7	-	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=6)	5	1	-	-	-
	40-49歳(n=6)	5	1	-	-	-
	50-59歳(n=8)	4	4	-	-	-
	60-69歳(n=5)	4	1	-	-	-
	70歳以上(n=1)	1	-	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=8)	6	2	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=2)	1	1	-	-	-
	研究職経験者(n=3)	3	-	-	-	-
	医療職経験者(n=3)	3	-	-	-	-
	教育職経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=1)	1	-	-	-	-
	その他(n=9)	5	4	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=6)	3	3	-	-	-
	平成25年度から(n=2)	2	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=19)	14	5	-	-	-
モニター会議出席別	経験あり(n=26)	18	8	-	-	-
	経験なし(n=0)	-	-	-	-	-

図表 3-(1)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【残留農薬】季刊誌

		理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
全体(n=12)		7	5	-	-	-
性別	男性(n=4)	3	1	-	-	-
	女性(n=8)	4	4	-	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=5)	4	1	-	-	-
	40-49歳(n=2)	-	2	-	-	-
	50-59歳(n=3)	2	1	-	-	-
	60-69歳(n=1)	1	-	-	-	-
	70歳以上(n=0)	-	-	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=3)	1	2	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	研究職経験者(n=1)	1	-	-	-	-
	医療職経験者(n=2)	2	-	-	-	-
	教育職経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	その他(n=5)	3	2	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=6)	3	3	-	-	-
	平成25年度から(n=0)	-	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=6)	4	2	-	-	-
モニター会議出席別	経験あり(n=11)	7	4	-	-	-
	経験なし(n=1)	-	1	-	-	-

図表 3-(1)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【食品添加物】季刊誌

		理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった
全体	全体(n=16)	9	7	-	-
性別	男性(n=5)	4	1	-	-
	女性(n=11)	5	6	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-
	30-39歳(n=4)	3	1	-	-
	40-49歳(n=3)	1	2	-	-
	50-59歳(n=6)	3	3	-	-
	60-69歳(n=2)	2	-	-	-
	70歳以上(n=0)	-	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=3)	1	2	-	-
	食品流通・販売経験者(n=0)	-	-	-	-
	研究職経験者(n=2)	2	-	-	-
	医療職経験者(n=2)	2	-	-	-
	教育職経験者(n=1)	-	1	-	-
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-
	その他(n=8)	4	4	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=6)	3	3	-	-
	平成25年度から(n=0)	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=10)	6	4	-	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=14)	8	6	-	-
	経験なし(n=1)	-	1	-	-

図表 3-(1)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【放射性物質】季刊誌

		理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
全体(n=12)		7	5	-	-	-
性別	男性(n=2)	2	-	-	-	-
	女性(n=10)	5	5	-	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=5)	4	1	-	-	-
	40-49歳(n=2)	1	1	-	-	-
	50-59歳(n=4)	2	2	-	-	-
	60-69歳(n=0)	-	-	-	-	-
	70歳以上(n=0)	-	-	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=2)	1	1	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	研究職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	医療職経験者(n=3)	3	-	-	-	-
	教育職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	その他(n=6)	3	3	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=4)	2	2	-	-	-
	平成25年度から(n=0)	-	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=8)	5	3	-	-	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=11)	7	4	-	-	-
	経験なし(n=1)	-	1	-	-	-

図表 3-(1)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】季刊誌

		理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
全体(n=13)		9	4	-	-	-
性別	男性(n=7)	6	1	-	-	-
	女性(n=6)	3	3	-	-	-
年代別	20-29歳(n=0)	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=3)	2	1	-	-	-
	40-49歳(n=2)	2	-	-	-	-
	50-59歳(n=4)	2	2	-	-	-
	60-69歳(n=3)	2	1	-	-	-
	70歳以上(n=1)	1	-	-	-	-
職務経歴別	食品生産・加工経験者(n=7)	5	2	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	研究職経験者(n=1)	1	-	-	-	-
	医療職経験者(n=1)	1	-	-	-	-
	教育職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
モニター継続別	その他(n=3)	2	1	-	-	-
	平成26年度から(n=3)	-	3	-	-	-
	平成25年度から(n=2)	2	-	-	-	-
モニター会議出欠別	平成24年度以前から(n=8)	7	1	-	-	-
	経験あり(n=13)	9	4	-	-	-
		-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-

表 3-(1)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の難易度 属性別結果
【いわゆる健康食品】季刊誌

		理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
全体(n=13)		8	5	-	-	-
性別	男性(n=5)	5	-	-	-	-
	女性(n=8)	3	5	-	-	-
年代別	20-29歳(n=0)	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=3)	2	1	-	-	-
	40-49歳(n=2)	1	1	-	-	-
	50-59歳(n=4)	2	2	-	-	-
	60-69歳(n=3)	2	1	-	-	-
	70歳以上(n=1)	1	-	-	-	-
職務経歴別	食品生産・加工経験者(n=5)	4	1	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	研究職経験者(n=2)	2	-	-	-	-
	医療職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	教育職経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=1)	1	-	-	-	-
モニター継続別	その他(n=3)	1	2	-	-	-
	平成26年度から(n=3)	1	2	-	-	-
	平成25年度から(n=1)	1	-	-	-	-
モニター会議出欠別	平成24年度以前から(n=9)	6	3	-	-	-
	経験あり(n=12)	7	5	-	-	-
		-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-

(2)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量（問 8-②）

ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源(問 7)のうち、回答数が多かった「ホームページ」、「メールマガジン」、「季刊誌」について、健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード（問 6）における平均スコアが高い上位 6 項目について分析を行う。

- ホームページ、メールマガジン、季刊誌、いずれも「ちょうどよい」65%以上。

【ホームページ】

- 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード上位 6 項目に関するホームページの情報の量を尋ねると、いずれも「ちょうどよい」が最も多く、次いで「多すぎる」がとなっている。

図表 3-(2)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量
【ホームページ】 (人数)

	多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(n=206)	42	147	11	6
残留農薬(n=154)	35	106	6	7
食品添加物(n=120)	29	79	4	8
放射性物質(n=125)	27	83	10	5
汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(n=125)	25	86	8	6
いわゆる健康食品(n=112)	16	88	5	3

【メールマガジン】

- 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード上位 6 項目に関するメールマガジンの情報の量を尋ねると、いずれも「ちょうどよい」が最も多い。

図表 3-(2)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量
【メールマガジン】 (人数)

	多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(n=59)	8	43	5	3
残留農薬(n=46)	9	34	2	1
食品添加物(n=41)	8	30	2	1
放射性物質(n=37)	7	28	2	0
汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(n=37)	6	27	3	1
いわゆる健康食品(n=29)	3	21	2	3

【季刊誌】

- 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード上位 6 項目に関するメールマガジンの情報の量を尋ねると、いずれも「ちょうどよい」が圧倒的に多い。

図表 3-(2)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量
【季刊誌】 (人数)

	多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(n=27)	0	25	2	0
残留農薬(n=12)	0	12	0	0
食品添加物(n=16)	0	16	0	0
放射性物質(n=12)	0	12	0	0
汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(n=13)	0	11	2	0
いわゆる健康食品(n=13)	0	12	1	0

(2)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量の属性別結果
 (問 8-②)
 【ホームページ】

図表 3-(2)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
 【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】 ホームページ

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=206)		42	147	11	6
性別	男性(n=117)	24	82	9	2
	女性(n=89)	18	65	2	4
年代別	20-29歳(n=6)	2	4	-	-
	30-39歳(n=33)	6	25	2	-
	40-49歳(n=49)	10	35	3	1
	50-59歳(n=55)	10	40	3	2
	60-69歳(n=44)	9	31	2	2
	70歳以上(n=19)	5	12	1	1
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=73)	14	50	7	2
	食品流通・販売経験者(n=32)	6	26	-	-
	研究職経験者(n=21)	2	18	1	-
	医療職経験者(n=16)	4	11	1	-
	教育職経験者(n=15)	2	13	-	-
	食品関係行政職経験者(n=14)	5	8	1	-
	その他(n=35)	9	21	1	4
モニター継続別	平成26年度から(n=44)	7	35	2	-
	平成25年度から(n=43)	10	27	2	4
	平成24年度以前から(n=119)	25	85	7	2
モニター会議出欠別	経験あり(n=190)	40	133	11	6
	経験なし(n=16)	2	14	-	-

図表 3-(2)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
 【残留農薬】 ホームページ

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=154)		35	106	6	7
性別	男性(n=85)	18	58	4	5
	女性(n=69)	17	48	2	2
年代別	20-29歳(n=5)	2	3	-	-
	30-39歳(n=23)	4	18	1	-
	40-49歳(n=37)	9	26	1	1
	50-59歳(n=37)	9	24	3	1
	60-69歳(n=36)	8	23	1	4
	70歳以上(n=16)	3	12	-	1
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=57)	10	40	4	3
	食品流通・販売経験者(n=24)	5	17	-	2
	研究職経験者(n=14)	2	12	-	-
	医療職経験者(n=8)	2	6	-	-
	教育職経験者(n=14)	2	12	-	-
	食品関係行政職経験者(n=12)	5	6	1	-
	その他(n=24)	8	13	1	2
モニター継続別	平成26年度から(n=37)	8	29	-	-
	平成25年度から(n=34)	6	23	2	3
	平成24年度以前から(n=83)	21	54	4	4
モニター会議出欠別	経験あり(n=138)	33	93	6	6
	経験なし(n=16)	2	13	-	1

図表 3-(2)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【食品添加物】ホームページ

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=120)		29	79	4	8
性別	男性(n=59)	16	36	3	4
	女性(n=61)	13	43	1	4
年代別	20-29歳(n=5)	1	4	-	-
	30-39歳(n=23)	8	14	1	-
	40-49歳(n=24)	5	18	-	1
	50-59歳(n=31)	6	22	1	2
	60-69歳(n=24)	6	13	1	4
	70歳以上(n=13)	3	8	1	1
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=34)	7	23	3	1
	食品流通・販売経験者(n=13)	5	6	-	2
	研究職経験者(n=12)	3	9	-	-
	医療職経験者(n=12)	3	8	1	-
	教育職経験者(n=14)	2	11	-	1
	食品関係行政職経験者(n=4)	2	2	-	-
	その他(n=31)	7	20	-	4
モニター継続別	平成26年度から(n=26)	6	20	-	-
	平成25年度から(n=26)	6	16	1	3
	平成24年度以前から(n=68)	17	43	3	5
モニター会議出欠別	経験あり(n=103)	26	66	4	7
	経験なし(n=17)	3	13	-	1

図表 3-(2)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【放射性物質】ホームページ

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=125)		27	83	10	5
性別	男性(n=70)	14	47	6	3
	女性(n=55)	13	36	4	2
年代別	20-29歳(n=3)	-	3	-	-
	30-39歳(n=22)	6	13	3	-
	40-49歳(n=30)	5	22	2	1
	50-59歳(n=33)	8	21	3	1
	60-69歳(n=26)	6	16	2	2
	70歳以上(n=11)	2	8	-	1
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=39)	8	24	6	1
	食品流通・販売経験者(n=22)	4	17	-	1
	研究職経験者(n=15)	3	11	1	-
	医療職経験者(n=8)	2	6	-	-
	教育職経験者(n=11)	2	8	-	1
	食品関係行政職経験者(n=4)	2	1	1	-
	その他(n=25)	5	16	2	2
モニター継続別	平成26年度から(n=26)	4	19	3	-
	平成25年度から(n=21)	3	14	2	2
	平成24年度以前から(n=78)	20	50	5	3
モニター会議出欠別	経験あり(n=119)	26	78	10	5
	経験なし(n=6)	1	5	-	-

図表 3-(2)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】ホームページ

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=125)		25	86	8	6
性別	男性(n=77)	17	50	6	4
	女性(n=48)	8	36	2	2
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-
	30-39歳(n=18)	3	13	2	-
	40-49歳(n=25)	4	19	1	1
	50-59歳(n=40)	9	27	2	2
	60-69歳(n=31)	7	20	2	2
	70歳以上(n=10)	2	6	1	1
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=50)	11	31	5	3
	食品流通・販売経験者(n=17)	3	13	-	1
	研究職経験者(n=8)	-	8	-	-
	医療職経験者(n=11)	2	8	1	-
	教育職経験者(n=6)	1	5	-	-
	食品関係行政職経験者(n=7)	3	3	1	-
	その他(n=26)	5	18	1	2
モニター継続別	平成26年度から(n=21)	1	18	2	-
	平成25年度から(n=29)	7	18	1	3
	平成24年度以前から(n=75)	17	50	5	3
モニター会議出欠別	経験あり(n=119)	23	82	8	6
	経験なし(n=6)	2	4	-	-

図表 3-(2)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【いわゆる健康食品】ホームページ

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=112)		16	88	5	3
性別	男性(n=64)	9	49	4	2
	女性(n=48)	7	39	1	1
年代別	20-29歳(n=4)	2	2	-	-
	30-39歳(n=16)	5	10	1	-
	40-49歳(n=26)	5	18	2	1
	50-59歳(n=32)	2	28	2	-
	60-69歳(n=26)	2	22	-	2
	70歳以上(n=8)	-	8	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=42)	7	29	4	2
	食品流通・販売経験者(n=18)	-	18	-	-
	研究職経験者(n=13)	3	9	1	-
	医療職経験者(n=8)	1	7	-	-
	教育職経験者(n=10)	1	9	-	-
	食品関係行政職経験者(n=8)	1	7	-	-
	その他(n=13)	3	9	-	1
モニター継続別	平成26年度から(n=23)	3	18	2	-
	平成25年度から(n=22)	4	14	2	2
	平成24年度以前から(n=67)	9	56	1	1
モニター会議出欠別	経験あり(n=107)	16	83	5	3
	経験なし(n=5)	-	5	-	-

【メールマガジン】

図表 3-(2)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】メールマガジン

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=59)		8	43	5	3
性別	男性(n=39)	6	27	4	2
	女性(n=20)	2	16	1	1
年代別	20-29歳(n=2)	-	2	-	-
	30-39歳(n=8)	2	5	1	-
	40-49歳(n=11)	-	8	2	1
	50-59歳(n=14)	3	10	1	-
	60-69歳(n=20)	2	15	1	2
	70歳以上(n=4)	1	3	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=15)	4	7	2	2
	食品流通・販売経験者(n=14)	1	13	-	-
	研究職経験者(n=9)	1	6	2	-
	医療職経験者(n=3)	-	3	-	-
	教育職経験者(n=4)	-	3	-	1
	食品関係行政職経験者(n=2)	1	1	-	-
	その他(n=12)	1	10	1	-
モニター継続別	平成26年度から(n=13)	1	10	1	1
	平成25年度から(n=14)	1	8	3	2
	平成24年度以前から(n=32)	6	25	1	-
モニター会議出席別	経験あり(n=58)	8	42	5	3
	経験なし(n=1)	-	1	-	-

図表 3-(2)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【残留農薬】メールマガジン

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=46)		9	34	2	1
性別	男性(n=28)	4	21	2	1
	女性(n=18)	5	13	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-
	30-39歳(n=4)	1	3	-	-
	40-49歳(n=6)	-	5	1	-
	50-59歳(n=15)	4	10	1	-
	60-69歳(n=17)	2	14	-	1
	70歳以上(n=3)	2	1	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=14)	4	7	2	1
	食品流通・販売経験者(n=10)	1	9	-	-
	研究職経験者(n=3)	1	2	-	-
	医療職経験者(n=4)	-	4	-	-
	教育職経験者(n=4)	-	4	-	-
	食品関係行政職経験者(n=3)	2	1	-	-
	その他(n=8)	1	7	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=10)	-	10	-	-
	平成25年度から(n=8)	2	3	2	1
	平成24年度以前から(n=28)	7	21	-	-
モニター会議出席別	経験あり(n=45)	9	33	2	1
	経験なし(n=1)	-	1	-	-

図表 3-(2)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【食品添加物】メールマガジン

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=41)		8	30	2	1
性別	男性(n=25)	5	18	1	1
	女性(n=16)	3	12	1	-
年代別	20-29歳(n=0)	-	-	-	-
	30-39歳(n=6)	2	4	-	-
	40-49歳(n=5)	-	4	1	-
	50-59歳(n=11)	2	9	-	-
	60-69歳(n=18)	3	13	1	1
	70歳以上(n=1)	1	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=9)	4	4	-	1
	食品流通・販売経験者(n=9)	1	8	-	-
	研究職経験者(n=4)	-	3	1	-
	医療職経験者(n=5)	-	5	-	-
	教育職経験者(n=3)	-	3	-	-
	食品関係行政職経験者(n=2)	2	-	-	-
	その他(n=9)	1	7	1	-
モニター継続別	平成26年度から(n=11)	1	10	-	-
	平成25年度から(n=5)	2	1	1	1
	平成24年度以前から(n=25)	5	19	1	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=40)	8	29	2	1
	経験なし(n=1)	-	1	-	-

図表 3-(2)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【放射性物質】メールマガジン

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=37)		7	28	2	-
性別	男性(n=19)	2	15	2	-
	女性(n=18)	5	13	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-
	30-39歳(n=6)	2	4	-	-
	40-49歳(n=4)	-	4	-	-
	50-59歳(n=13)	2	10	1	-
	60-69歳(n=10)	2	7	1	-
	70歳以上(n=3)	1	2	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=9)	4	4	1	-
	食品流通・販売経験者(n=7)	-	7	-	-
	研究職経験者(n=4)	-	3	1	-
	医療職経験者(n=2)	-	2	-	-
	教育職経験者(n=4)	-	4	-	-
	食品関係行政職経験者(n=3)	2	1	-	-
	その他(n=8)	1	7	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=7)	1	6	-	-
	平成25年度から(n=9)	1	6	2	-
	平成24年度以前から(n=21)	5	16	-	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=36)	7	27	2	-
	経験なし(n=1)	-	1	-	-

図表 3-(2)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】メールマガジン

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=37)		6	27	3	1
性別	男性(n=30)	4	23	2	1
	女性(n=7)	2	4	1	-
年代別	20-29歳(n=0)	-	-	-	-
	30-39歳(n=2)	1	1	-	-
	40-49歳(n=6)	-	4	2	-
	50-59歳(n=12)	3	8	1	-
	60-69歳(n=14)	2	11	-	1
	70歳以上(n=3)	-	3	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=15)	5	7	2	1
	食品流通・販売経験者(n=9)	-	9	-	-
	研究職経験者(n=5)	1	4	-	-
	医療職経験者(n=0)	-	-	-	-
	教育職経験者(n=3)	-	3	-	-
	食品関係行政職経験者(n=1)	-	1	-	-
	その他(n=4)	-	3	1	-
モニター継続別	平成26年度から(n=5)	-	4	-	1
	平成25年度から(n=6)	-	4	2	-
	平成24年度以前から(n=26)	6	19	1	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=37)	6	27	3	1
	経験なし(n=0)	-	-	-	-

図表 3-(2)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【いわゆる健康食品】メールマガジン

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=29)		3	21	2	3
性別	男性(n=19)	2	13	2	2
	女性(n=10)	1	8	-	1
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-
	30-39歳(n=2)	-	1	1	-
	40-49歳(n=7)	-	5	1	1
	50-59歳(n=7)	1	6	-	-
	60-69歳(n=9)	1	6	-	2
	70歳以上(n=3)	1	2	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=10)	3	4	1	2
	食品流通・販売経験者(n=6)	-	6	-	-
	研究職経験者(n=3)	-	2	1	-
	医療職経験者(n=2)	-	2	-	-
	教育職経験者(n=2)	-	1	-	1
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-
	その他(n=6)	-	6	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=7)	-	5	1	1
	平成25年度から(n=8)	-	5	1	2
	平成24年度以前から(n=14)	3	11	-	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=29)	3	21	2	3
	経験なし(n=0)	-	-	-	-

【季刊誌】

図表 3-(2)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】季刊誌

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=27)		-	25	2	-
性別	男性(n=12)	-	11	1	-
	女性(n=15)	-	14	1	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-
	30-39歳(n=6)	-	6	-	-
	40-49歳(n=6)	-	6	-	-
	50-59歳(n=8)	-	8	-	-
	60-69歳(n=5)	-	3	2	-
	70歳以上(n=1)	-	1	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=8)	-	6	2	-
	食品流通・販売経験者(n=2)	-	2	-	-
	研究職経験者(n=3)	-	3	-	-
	医療職経験者(n=3)	-	3	-	-
	教育職経験者(n=1)	-	1	-	-
	食品関係行政職経験者(n=1)	-	1	-	-
	その他(n=9)	-	9	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=6)	-	5	1	-
	平成25年度から(n=2)	-	2	-	-
	平成24年度以前から(n=19)	-	18	1	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=26)	-	24	2	-
	経験なし(n=0)	-	-	-	-

図表 3-(2)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【残留農薬】季刊誌

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=12)		-	12	-	-
性別	男性(n=4)	-	4	-	-
	女性(n=8)	-	8	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-
	30-39歳(n=5)	-	5	-	-
	40-49歳(n=2)	-	2	-	-
	50-59歳(n=3)	-	3	-	-
	60-69歳(n=1)	-	1	-	-
	70歳以上(n=0)	-	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=3)	-	3	-	-
	食品流通・販売経験者(n=0)	-	-	-	-
	研究職経験者(n=1)	-	1	-	-
	医療職経験者(n=2)	-	2	-	-
	教育職経験者(n=1)	-	1	-	-
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-
	その他(n=5)	-	5	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=6)	-	6	-	-
	平成25年度から(n=0)	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=6)	-	6	-	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=11)	-	11	-	-
	経験なし(n=1)	-	1	-	-

図表 3-(2)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【食品添加物】季刊誌

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=16)		-	16	-	-
性別	男性(n=5)	-	5	-	-
	女性(n=11)	-	11	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-
	30-39歳(n=4)	-	4	-	-
	40-49歳(n=3)	-	3	-	-
	50-59歳(n=6)	-	6	-	-
	60-69歳(n=2)	-	2	-	-
	70歳以上(n=0)	-	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=3)	-	3	-	-
	食品流通・販売経験者(n=0)	-	-	-	-
	研究職経験者(n=2)	-	2	-	-
	医療職経験者(n=2)	-	2	-	-
	教育職経験者(n=1)	-	1	-	-
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-
	その他(n=8)	-	8	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=6)	-	6	-	-
	平成25年度から(n=0)	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=10)	-	10	-	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=14)	-	14	-	-
	経験なし(n=1)	-	1	-	-

図表 3-(2)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【放射性物質】季刊誌

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=12)		-	12	-	-
性別	男性(n=2)	-	2	-	-
	女性(n=10)	-	10	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-
	30-39歳(n=5)	-	5	-	-
	40-49歳(n=2)	-	2	-	-
	50-59歳(n=4)	-	4	-	-
	60-69歳(n=0)	-	-	-	-
	70歳以上(n=0)	-	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=2)	-	2	-	-
	食品流通・販売経験者(n=1)	-	1	-	-
	研究職経験者(n=0)	-	-	-	-
	医療職経験者(n=3)	-	3	-	-
	教育職経験者(n=0)	-	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-
	その他(n=6)	-	6	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=4)	-	4	-	-
	平成25年度から(n=0)	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=8)	-	8	-	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=11)	-	11	-	-
	経験なし(n=1)	-	1	-	-

図表 3-(2)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】季刊誌

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=13)		-	11	2	-
性別	男性(n=7)	-	6	1	-
	女性(n=6)	-	5	1	-
年代別	20-29歳(n=0)	-	-	-	-
	30-39歳(n=3)	-	3	-	-
	40-49歳(n=2)	-	2	-	-
	50-59歳(n=4)	-	4	-	-
	60-69歳(n=3)	-	1	2	-
	70歳以上(n=1)	-	1	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=7)	-	5	2	-
	食品流通・販売経験者(n=1)	-	1	-	-
	研究職経験者(n=1)	-	1	-	-
	医療職経験者(n=1)	-	1	-	-
	教育職経験者(n=0)	-	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-
	その他(n=3)	-	3	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=3)	-	2	1	-
	平成25年度から(n=2)	-	2	-	-
	平成24年度以前から(n=8)	-	7	1	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=13)	-	11	2	-
	経験なし(n=0)	-	-	-	-

図表 3-(2)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の量 属性別結果
【いわゆる健康食品】季刊誌

		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	無回答
全体(n=13)		-	12	1	-
性別	男性(n=5)	-	5	-	-
	女性(n=8)	-	7	1	-
年代別	20-29歳(n=0)	-	-	-	-
	30-39歳(n=3)	-	3	-	-
	40-49歳(n=2)	-	2	-	-
	50-59歳(n=4)	-	4	-	-
	60-69歳(n=3)	-	2	1	-
	70歳以上(n=1)	-	1	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=5)	-	4	1	-
	食品流通・販売経験者(n=1)	-	1	-	-
	研究職経験者(n=2)	-	2	-	-
	医療職経験者(n=0)	-	-	-	-
	教育職経験者(n=1)	-	1	-	-
	食品関係行政職経験者(n=1)	-	1	-	-
	その他(n=3)	-	3	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=3)	-	2	1	-
	平成25年度から(n=1)	-	1	-	-
	平成24年度以前から(n=9)	-	9	-	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=12)	-	11	1	-
	経験なし(n=0)	-	-	-	-

(3)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感（問 8-③）

ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源(問 7)のうち、回答数が多かった「ホームページ」、「メールマガジン」、「季刊誌」について、健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード（問 6）における平均スコアが高い上位 6 項目について分析を行う。

■ ホームページ、メールマガジン、季刊誌、いずれも「納得できた」が圧倒的に多い。

【ホームページ】

- 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード上位 6 項目に関するホームページの納得感を尋ねると、いずれも「納得できた」と「おおむね納得できた」を合わせた「納得できた」が圧倒的に多い。

図表 3-(3)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感
(ホームページ)

	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(n=206)	93	103	4	0	6
残留農薬(n=154)	61	84	3	0	6
食品添加物(n=120)	43	69	1	0	7
放射性物質(n=125)	52	62	6	0	5
汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(n=125)	52	64	3	0	6
いわゆる健康食品(n=112)	52	56	0	0	4

問9. 「あまり納得できなかった」、「納得できなかった」理由

問9. 「あまり納得できなかった」、「納得できなかった」理由のカテゴリー	該当するハザード
・記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等、放射性物質、残留農薬、汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)、各1名
・食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等、放射性物質、残留農薬、汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)、食品添加物、各1名
・その他	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等、残留農薬、汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)、各1名
・難解で理解できなかったため	該当なし
・科学的根拠が十分に感じられなかったため	該当なし
・情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	該当なし
・食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	該当なし
・科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	該当なし

問10. 問9で「食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため」と回答した人の具体的な情報

「食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため」と回答した人の具体的な回答	該当するハザード
・マスコミが編集・発信した見解・情報	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等、放射性物質、残留農薬、汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)、食品添加物、各1名
・NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(マスコミが編集・発信した見解・情報、インターネット上で一般人が編集・発信した見解・情報を除く)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等、放射性物質、残留農薬、汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)、食品添加物、各1名
・医師が直接発信した見解・情報(マスコミが編集・発信した見解・情報、インターネット上で一般人が編集・発信した見解・情報を除く)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等、放射性物質、残留農薬、汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)、食品添加物、各1名
・インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	該当なし
・科学者(意志を除く)が直接発信した見解・情報(マスコミが編集・発信した見解・情報、インターネット上で一般人が編集・発信した見解・情報を除く)	該当なし
その他	該当なし

【メールマガジン】

- 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード上位 6 項目に関するメールマガジンの納得感を尋ねると、「納得できた」と「おおむね納得できた」を合わせた「納得できた」が圧倒的に多い。

図表 3-(3)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感
【メールマガジン】

	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(n=59)	17	37	1	0	4
残留農薬(n=46)	10	32	2	0	2
食品添加物(n=41)	10	28	1	0	2
放射性物質(n=37)	11	25	0	0	1
汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(n=37)	7	28	1	0	1
いわゆる健康食品(n=29)	7	19	0	0	3

問9. 「あまり納得できなかった」、「納得できなかった」理由

「あまり納得できなかった」、「納得できなかった」理由のカテゴリー	該当するハザード
・食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等、汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)、各1名
・その他	残留農薬、食品添加物、各1名
・記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	該当なし
・難解で理解できなかったため	該当なし
・科学的根拠が十分に感じられなかったため	該当なし
・情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	該当なし
・食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	該当なし
・科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	該当なし

問10. 問9で「食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため」と回答した人の具体的な情報

「食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため」と回答した人の具体的な情報	該当するハザード
・マスコミが編集・発信した見解・情報	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等、汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)、各1名
・NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(マスコミが編集・発信した見解・情報、インターネット上で一般人が編集・発信した見解・情報を除く)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等、汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)、各1名
・医師が直接発信した見解・情報(マスコミが編集・発信した見解・情報、インターネット上で一般人が編集・発信した見解・情報を除く)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等、汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)、各1名
インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	該当なし
・科学者(意志を除く)が直接発信した見解・情報(マスコミが編集・発信した見解・情報、インターネット上で一般人が編集・発信した見解・情報を除く)	該当なし
その他	該当なし

【季刊誌】

- 健康への影響に気を付けなければならないと思うハザード上位 6 項目に関する季刊誌の納得感を尋ねると、「納得できた」と「おおむね納得できた」を合わせた「納得できた」が 100%となっている。

図表 3-(3)-1 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感
【季刊誌】

	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等(n=27)	15	12	0	0	0
残留農薬(n=12)	5	7	0	0	0
食品添加物(n=16)	7	9	0	0	0
放射性物質(n=12)	4	8	0	0	0
汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)(n=13)	7	6	0	0	0
いわゆる健康食品(n=13)	5	8	0	0	0

問9. 「あまり納得できなかった」、「納得できなかった」理由

「あまり納得できなかった」、「納得できなかった」理由のカテゴリー	該当するハザード
・記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	該当なし
・難解で理解できなかったため	該当なし
・科学的根拠が十分に感じられなかったため	該当なし
・情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	該当なし
・食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	該当なし
・食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	該当なし
・科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	該当なし
・その他	該当なし

問10. 問9で「食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため」と回答した人の具体的な情報

「食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため」と回答した人の具体的な情報	該当するハザード
・マスコミが編集・発信した見解・情報	該当なし
・インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	該当なし
・NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(マスコミが編集・発信した見解・情報、インターネット上で一般人が編集・発信した見解・情報を除く)	該当なし
・医師が直接発信した見解・情報(マスコミが編集・発信した見解・情報、インターネット上で一般人が編集・発信した見解・情報を除く)	該当なし
・科学者(意志を除く)が直接発信した見解・情報(マスコミが編集・発信した見解・情報、インターネット上で一般人が編集・発信した見解・情報を除く)	該当なし
・その他	該当なし

(3)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感の属性別結果
(問 8-③)

【ホームページ】

図表 3-(3)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】 ホームページ

		納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
全体(n=206)		93	103	4	-	6
性別	男性(n=117)	51	63	1	-	2
	女性(n=89)	42	40	3	-	4
年代別	20-29歳(n=6)	4	2	-	-	-
	30-39歳(n=33)	21	10	2	-	-
	40-49歳(n=49)	25	22	1	-	1
	50-59歳(n=55)	26	26	1	-	2
	60-69歳(n=44)	15	27	-	-	2
	70歳以上(n=19)	2	16	-	-	1
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=73)	34	34	2	-	3
	食品流通・販売経験者(n=32)	19	13	-	-	-
	研究職経験者(n=21)	7	14	-	-	-
	医療職経験者(n=16)	7	8	1	-	-
	教育職経験者(n=15)	5	10	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=14)	7	7	-	-	-
	その他(n=35)	14	17	1	-	3
モニター継続別	平成26年度から(n=44)	23	20	1	-	-
	平成25年度から(n=43)	21	18	1	-	3
	平成24年度以前から(n=119)	49	65	2	-	3
モニター会議出欠別	経験あり(n=190)	85	95	4	-	6
	経験なし(n=16)	8	8	-	-	-

図表 3-(3)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【残留農薬】 ホームページ

		納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
全体(n=154)		61	84	3	-	6
性別	男性(n=85)	30	50	1	-	4
	女性(n=69)	31	34	2	-	2
年代別	20-29歳(n=5)	3	2	-	-	-
	30-39歳(n=23)	15	7	1	-	-
	40-49歳(n=37)	17	18	1	-	1
	50-59歳(n=37)	12	23	1	-	1
	60-69歳(n=36)	11	22	-	-	3
	70歳以上(n=16)	3	12	-	-	1
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=57)	21	32	2	-	2
	食品流通・販売経験者(n=24)	12	10	-	-	2
	研究職経験者(n=14)	6	8	-	-	-
	医療職経験者(n=8)	4	4	-	-	-
	教育職経験者(n=14)	5	9	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=12)	5	7	-	-	-
	その他(n=24)	8	13	1	-	2
モニター継続別	平成26年度から(n=37)	18	19	-	-	-
	平成25年度から(n=34)	13	18	-	-	3
	平成24年度以前から(n=83)	30	47	3	-	3
モニター会議出欠別	経験あり(n=138)	54	76	3	-	5
	経験なし(n=16)	7	8	-	-	1

図表 3-(3)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【食品添加物】ホームページ

		納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
全体(n=120)		43	69	1	-	7
性別	男性(n=59)	19	37	-	-	3
	女性(n=61)	24	32	1	-	4
年代別	20-29歳(n=5)	3	2	-	-	-
	30-39歳(n=23)	13	9	1	-	-
	40-49歳(n=24)	13	10	-	-	1
	50-59歳(n=31)	8	21	-	-	2
	60-69歳(n=24)	4	17	-	-	3
	70歳以上(n=13)	2	10	-	-	1
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=34)	13	19	1	-	1
	食品流通・販売経験者(n=13)	5	6	-	-	2
	研究職経験者(n=12)	5	7	-	-	-
	医療職経験者(n=12)	5	7	-	-	-
	教育職経験者(n=14)	5	8	-	-	1
	食品関係行政職経験者(n=4)	2	2	-	-	-
その他(n=31)	8	20	-	-	3	
モニター継続別	平成26年度から(n=26)	11	15	-	-	-
	平成25年度から(n=26)	9	15	-	-	2
	平成24年度以前から(n=68)	23	39	1	-	5
モニター会議出欠別	経験あり(n=103)	38	58	1	-	6
	経験なし(n=17)	5	11	-	-	1

図表 3-(3)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【放射性物質】ホームページ

		納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
全体(n=125)		52	62	6	-	5
性別	男性(n=70)	31	35	1	-	3
	女性(n=55)	21	27	5	-	2
年代別	20-29歳(n=3)	2	1	-	-	-
	30-39歳(n=22)	11	9	2	-	-
	40-49歳(n=30)	14	14	1	-	1
	50-59歳(n=33)	18	11	3	-	1
	60-69歳(n=26)	6	18	-	-	2
	70歳以上(n=11)	1	9	-	-	1
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=39)	20	16	2	-	1
	食品流通・販売経験者(n=22)	12	9	-	-	1
	研究職経験者(n=15)	5	10	-	-	-
	医療職経験者(n=8)	5	3	-	-	-
	教育職経験者(n=11)	2	7	1	-	1
	食品関係行政職経験者(n=4)	-	4	-	-	-
その他(n=25)	8	12	3	-	2	
モニター継続別	平成26年度から(n=26)	13	12	1	-	-
	平成25年度から(n=21)	9	10	-	-	2
	平成24年度以前から(n=78)	30	40	5	-	3
モニター会議出欠別	経験あり(n=119)	50	58	6	-	5
	経験なし(n=6)	2	4	-	-	-

図表 3-(3)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】ホームページ

		納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
全体(n=125)		52	64	3	-	6
性別	男性(n=77)	31	41	1	-	4
	女性(n=48)	21	23	2	-	2
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=18)	12	5	1	-	-
	40-49歳(n=25)	10	13	1	-	1
	50-59歳(n=40)	20	17	1	-	2
	60-69歳(n=31)	10	19	-	-	2
	70歳以上(n=10)	-	9	-	-	1
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=50)	21	25	1	-	3
	食品流通・販売経験者(n=17)	10	6	-	-	1
	研究職経験者(n=8)	1	7	-	-	-
	医療職経験者(n=11)	5	6	-	-	-
	教育職経験者(n=6)	4	2	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=7)	3	4	-	-	-
その他(n=26)	8	14	2	-	2	
モニター継続別	平成26年度から(n=21)	8	12	1	-	-
	平成25年度から(n=29)	12	14	-	-	3
	平成24年度以前から(n=75)	32	38	2	-	3
モニター会議出席別	経験あり(n=119)	51	59	3	-	6
	経験なし(n=6)	1	5	-	-	-

図表 3-(3)-2 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【いわゆる健康食品】ホームページ

		納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
全体(n=112)		52	56	-	-	4
性別	男性(n=64)	28	34	-	-	2
	女性(n=48)	24	22	-	-	2
年代別	20-29歳(n=4)	2	2	-	-	-
	30-39歳(n=16)	10	6	-	-	-
	40-49歳(n=26)	13	12	-	-	1
	50-59歳(n=32)	15	16	-	-	1
	60-69歳(n=26)	11	13	-	-	2
	70歳以上(n=8)	1	7	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=42)	21	18	-	-	3
	食品流通・販売経験者(n=18)	9	9	-	-	-
	研究職経験者(n=13)	4	9	-	-	-
	医療職経験者(n=8)	6	2	-	-	-
	教育職経験者(n=10)	3	7	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=8)	5	3	-	-	-
その他(n=13)	4	8	-	-	1	
モニター継続別	平成26年度から(n=23)	10	13	-	-	-
	平成25年度から(n=22)	14	6	-	-	2
	平成24年度以前から(n=67)	28	37	-	-	2
モニター会議出席別	経験あり(n=107)	50	53	-	-	4
	経験なし(n=5)	2	3	-	-	-

【メールマガジン】

図表 3-(3)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】メールマガジン

		納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
全体(n=59)		17	37	1	-	4
性別	男性(n=39)	10	25	1	-	3
	女性(n=20)	7	12	-	-	1
年代別	20-29歳(n=2)	1	1	-	-	-
	30-39歳(n=8)	5	3	-	-	-
	40-49歳(n=11)	5	5	-	-	1
	50-59歳(n=14)	1	12	1	-	-
	60-69歳(n=20)	4	13	-	-	3
	70歳以上(n=4)	1	3	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=15)	4	9	-	-	2
	食品流通・販売経験者(n=14)	3	10	-	-	1
	研究職経験者(n=9)	4	4	1	-	-
	医療職経験者(n=3)	2	1	-	-	-
	教育職経験者(n=4)	1	2	-	-	1
	食品関係行政職経験者(n=2)	-	2	-	-	-
	その他(n=12)	3	9	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=13)	5	7	-	-	1
	平成25年度から(n=14)	4	8	-	-	2
	平成24年度以前から(n=32)	8	22	1	-	1
モニター会議出席別	経験あり(n=58)	16	37	1	-	4
	経験なし(n=1)	1	-	-	-	-

図表 3-(3)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【残留農薬】メールマガジン

		納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
全体(n=46)		10	32	2	-	2
性別	男性(n=28)	3	22	1	-	2
	女性(n=18)	7	10	1	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	1	-	-	-	-
	30-39歳(n=4)	3	1	-	-	-
	40-49歳(n=6)	1	4	1	-	-
	50-59歳(n=15)	2	12	1	-	-
	60-69歳(n=17)	3	12	-	-	2
	70歳以上(n=3)	-	3	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=14)	2	11	-	-	1
	食品流通・販売経験者(n=10)	3	6	-	-	1
	研究職経験者(n=3)	-	2	1	-	-
	医療職経験者(n=4)	2	2	-	-	-
	教育職経験者(n=4)	1	2	1	-	-
	食品関係行政職経験者(n=3)	1	2	-	-	-
	その他(n=8)	1	7	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=10)	2	8	-	-	-
	平成25年度から(n=8)	2	5	-	-	1
	平成24年度以前から(n=28)	6	19	2	-	1
モニター会議出席別	経験あり(n=45)	9	32	2	-	2
	経験なし(n=1)	1	-	-	-	-

図表 3-(3)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【食品添加物】メールマガジン

		納得できた	おおむね納得 できた	あまり納得で きなかった	納得できな かった	無回答
全体(n=41)		10	28	1	-	2
性別	男性(n=25)	4	19	-	-	2
	女性(n=16)	6	9	1	-	-
年代別	20-29歳(n=0)	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=6)	4	2	-	-	-
	40-49歳(n=5)	1	3	1	-	-
	50-59歳(n=11)	1	10	-	-	-
	60-69歳(n=18)	4	12	-	-	2
	70歳以上(n=1)	-	1	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=9)	3	5	-	-	1
	食品流通・販売経験者(n=9)	1	7	-	-	1
	研究職経験者(n=4)	1	3	-	-	-
	医療職経験者(n=5)	2	3	-	-	-
	教育職経験者(n=3)	1	1	1	-	-
	食品関係行政職経験者(n=2) その他(n=9)	1 1	1 8	- -	- -	- -
モニター継続別	平成26年度から(n=11)	3	8	-	-	-
	平成25年度から(n=5)	2	2	-	-	1
	平成24年度以前から(n=25)	5	18	1	-	1
モニター会議出欠別	経験あり(n=40)	9	28	1	-	2
	経験なし(n=1)	1	-	-	-	-

図表 3-(3)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【放射性物質】メールマガジン

		納得できた	おおむね納得 できた	あまり納得で きなかった	納得できな かった	無回答
全体(n=37)		11	25	-	-	1
性別	男性(n=19)	4	14	-	-	1
	女性(n=18)	7	11	-	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=6)	3	3	-	-	-
	40-49歳(n=4)	3	1	-	-	-
	50-59歳(n=13)	2	11	-	-	-
	60-69歳(n=10)	3	6	-	-	1
	70歳以上(n=3)	-	3	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=9)	3	6	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=7)	3	3	-	-	1
	研究職経験者(n=4)	1	3	-	-	-
	医療職経験者(n=2)	1	1	-	-	-
	教育職経験者(n=4)	1	3	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=3) その他(n=8)	1 1	2 7	- -	- -	- -
モニター継続別	平成26年度から(n=7)	3	4	-	-	-
	平成25年度から(n=9)	4	5	-	-	-
	平成24年度以前から(n=21)	4	16	-	-	1
モニター会議出欠別	経験あり(n=36)	10	25	-	-	1
	経験なし(n=1)	1	-	-	-	-

図表 3-(3)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】メールマガジン

		納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
全体(n=37)		7	28	1	-	1
性別	男性(n=30)	5	23	1	-	1
	女性(n=7)	2	5	-	-	-
年代別	20-29歳(n=0)	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=2)	1	1	-	-	-
	40-49歳(n=6)	2	4	-	-	-
	50-59歳(n=12)	1	10	1	-	-
	60-69歳(n=14)	2	11	-	-	1
	70歳以上(n=3)	1	2	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=15)	4	10	-	-	1
	食品流通・販売経験者(n=9)	1	8	-	-	-
	研究職経験者(n=5)	1	3	1	-	-
	医療職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	教育職経験者(n=3)	-	3	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	その他(n=4)	1	3	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=5)	-	4	-	-	1
	平成25年度から(n=6)	2	4	-	-	-
	平成24年度以前から(n=26)	5	20	1	-	-
モニター会議出席別	経験あり(n=37)	7	28	1	-	1
	経験なし(n=0)	-	-	-	-	-

図表 3-(3)-3 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【いわゆる健康食品】メールマガジン

		納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
全体(n=29)		7	19	-	-	3
性別	男性(n=19)	5	12	-	-	2
	女性(n=10)	2	7	-	-	1
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=2)	1	1	-	-	-
	40-49歳(n=7)	3	3	-	-	1
	50-59歳(n=7)	-	7	-	-	-
	60-69歳(n=9)	2	5	-	-	2
	70歳以上(n=3)	1	2	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=10)	1	7	-	-	2
	食品流通・販売経験者(n=6)	2	4	-	-	-
	研究職経験者(n=3)	2	1	-	-	-
	医療職経験者(n=2)	-	2	-	-	-
	教育職経験者(n=2)	-	1	-	-	1
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	その他(n=6)	2	4	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=7)	1	5	-	-	1
	平成25年度から(n=8)	2	4	-	-	2
	平成24年度以前から(n=14)	4	10	-	-	-
モニター会議出席別	経験あり(n=29)	7	19	-	-	3
	経験なし(n=0)	-	-	-	-	-

【季刊誌】

図表 3-(3)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】季刊誌

		納得できた	おおむね納得 できた	あまり納得で きなかった	納得できな かった	無回答
全 体(n=27)		15	12	-	-	-
性別	男性(n=12)	10	2	-	-	-
	女性(n=15)	5	10	-	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=6)	4	2	-	-	-
	40-49歳(n=6)	4	2	-	-	-
	50-59歳(n=8)	4	4	-	-	-
	60-69歳(n=5)	2	3	-	-	-
	70歳以上(n=1)	1	-	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=8)	5	3	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=2)	1	1	-	-	-
	研究職経験者(n=3)	2	1	-	-	-
	医療職経験者(n=3)	3	-	-	-	-
	教育職経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=1)	1	-	-	-	-
	その他(n=9)	3	6	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=6)	4	2	-	-	-
	平成25年度から(n=2)	2	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=19)	9	10	-	-	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=26)	14	12	-	-	-
	経験なし(n=0)	-	-	-	-	-

図表 3-(3)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【残留農薬】季刊誌

		納得できた	おおむね納得 できた	あまり納得で きなかった	納得できな かった	無回答
全 体(n=12)		5	7	-	-	-
性別	男性(n=4)	3	1	-	-	-
	女性(n=8)	2	6	-	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=5)	2	3	-	-	-
	40-49歳(n=2)	-	2	-	-	-
	50-59歳(n=3)	3	-	-	-	-
	60-69歳(n=1)	-	1	-	-	-
	70歳以上(n=0)	-	-	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=3)	2	1	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	研究職経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	医療職経験者(n=2)	1	1	-	-	-
	教育職経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	その他(n=5)	2	3	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=6)	3	3	-	-	-
	平成25年度から(n=0)	-	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=6)	2	4	-	-	-
モニター会議出欠別	経験あり(n=11)	5	6	-	-	-
	経験なし(n=1)	-	1	-	-	-

図表 3-(3)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【食品添加物】季刊誌

		納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
全体(n=16)		7	9	-	-	-
性別	男性(n=5)	4	1	-	-	-
	女性(n=11)	3	8	-	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=4)	2	2	-	-	-
	40-49歳(n=3)	1	2	-	-	-
	50-59歳(n=6)	3	3	-	-	-
	60-69歳(n=2)	1	1	-	-	-
	70歳以上(n=0)	-	-	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=3)	2	1	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	研究職経験者(n=2)	1	1	-	-	-
	医療職経験者(n=2)	1	1	-	-	-
	教育職経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	その他(n=8)	3	5	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=6)	3	3	-	-	-
	平成25年度から(n=0)	-	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=10)	4	6	-	-	-
モニター会議出席別	経験あり(n=14)	6	8	-	-	-
	経験なし(n=1)	-	1	-	-	-

図表 3-(3)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【放射性物質】季刊誌

		納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
全体(n=12)		4	8	-	-	-
性別	男性(n=2)	2	-	-	-	-
	女性(n=10)	2	8	-	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=5)	2	3	-	-	-
	40-49歳(n=2)	1	1	-	-	-
	50-59歳(n=4)	1	3	-	-	-
	60-69歳(n=0)	-	-	-	-	-
	70歳以上(n=0)	-	-	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=2)	1	1	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	研究職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	医療職経験者(n=3)	2	1	-	-	-
	教育職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	その他(n=6)	1	5	-	-	-
モニター継続別	平成26年度から(n=4)	1	3	-	-	-
	平成25年度から(n=0)	-	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=8)	3	5	-	-	-
モニター会議出席別	経験あり(n=11)	4	7	-	-	-
	経験なし(n=1)	-	1	-	-	-

図表 3-(3)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】季刊誌

		納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
全体(n=13)		7	6	-	-	-
性別	男性(n=7)	6	1	-	-	-
	女性(n=6)	1	5	-	-	-
年代別	20-29歳(n=0)	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=3)	1	2	-	-	-
	40-49歳(n=2)	1	1	-	-	-
	50-59歳(n=4)	3	1	-	-	-
	60-69歳(n=3)	1	2	-	-	-
	70歳以上(n=1)	1	-	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=7)	4	3	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	研究職経験者(n=1)	1	-	-	-	-
	医療職経験者(n=1)	1	-	-	-	-
	教育職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
モニター継続別	その他(n=3)	1	2	-	-	-
	平成26年度から(n=3)	1	2	-	-	-
	平成25年度から(n=2)	2	-	-	-	-
モニター会議出欠別	平成24年度以前から(n=8)	4	4	-	-	-
	経験あり(n=13)	7	6	-	-	-
		-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-

図表 3-(3)-4 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報の納得感 属性別結果
【いわゆる健康食品】季刊誌

		納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
全体(n=13)		5	8	-	-	-
性別		4	1	-	-	-
	女性(n=8)	1	7	-	-	-
年代別	20-29歳(n=0)	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=3)	2	1	-	-	-
	40-49歳(n=2)	-	2	-	-	-
	50-59歳(n=4)	1	3	-	-	-
	60-69歳(n=3)	1	2	-	-	-
	70歳以上(n=1)	1	-	-	-	-
職務経験別	食品生産・加工経験者(n=5)	2	3	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	研究職経験者(n=2)	2	-	-	-	-
	医療職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	教育職経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=1)	1	-	-	-	-
モニター継続別	その他(n=3)	-	3	-	-	-
	平成26年度から(n=3)	1	2	-	-	-
	平成25年度から(n=1)	1	-	-	-	-
モニター会議出欠別	平成24年度以前から(n=9)	3	6	-	-	-
	経験あり(n=12)	4	8	-	-	-
		-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-

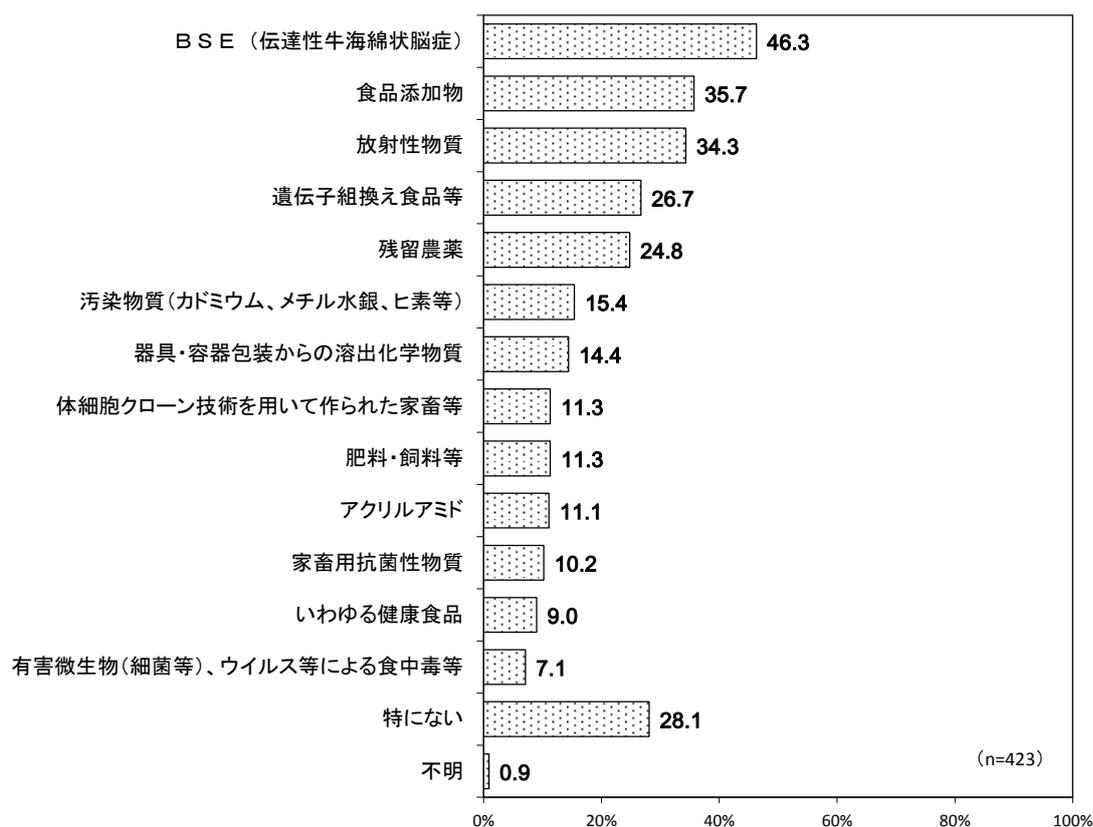
4. 安全性について気にならなくなったハザード

(1) 安全性について気にならなくなったハザード (問 11-1)

■ 「BSE (伝達性牛海綿状脳症)」が 46.3%で最も多い。

- 安全性について以前は気になったが、その後は気にならなくなったハザードについて5つ尋ねると、「BSE (伝達性牛海綿状脳症)」が 46.3%で最も多く、次いで「食品添加物」が 35.7%、「放射性物質」が 34.3%となっている。

図表 4-(1)-1 安全性について気にならなくなったハザード (問 11-1)



※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

(2) 安全性について気にならなくなったハザードの属性別結果

■ 男女、40代以上、研究職経験者・医療職経験者以外、平成25年度から・平成24年度以前からモニター、モニター会議出欠経験あり・なし、北海道・東海以外で「BSE（伝達性牛海綿状脳症）」が最も多い。

- 安全性について気にならなくなったハザードについて属性別でみると、性別では男女ともに「BSE（伝達性牛海綿状脳症）」が最も多く、男性（52.5%）の方が女性（38.5%）よりも有意に多い。また、「器具・容器包装からの溶出化学物質」は男性（20.3%）の方が女性（7.0%）よりも有意に多い。「アクリルアミド」は男性（15.7%）の方が女性（5.3%）よりも多いという有意な差がみられる。
- 年代別では、20代は「遺伝子組換え食品等」、30代は「特になし」、40代以上は「BSE（伝達性牛海綿状脳症）」が最も多くなっている。
- また、「BSE（伝達性牛海綿状脳症）」は60代（65.6%）が最も多く20代（30.8%）が最も少ない、「遺伝子組換え食品等」は70歳以上（41.4%）が最も多く30代（11.0%）で少ない、「汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）」は、70歳以上（41.4%）が最も多く40代（8.3%）が少ない、「器具・容器包装からの溶出化学物質」は、70歳以上（51.7%）で最も多く40代（6.3%）で少ない、「体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等」は、60代（23.3%）が最も多く30代（4.1%）で少ない、「家畜用抗菌性物質」は70歳以上（31.0%）が最も多く40代（3.1%）で少ない、とそれぞれ有意な差が見られる。
- 職務経験別では、医療職経験者は「食品添加物」、研究職経験者は「特になし」、その他は「BSE（伝達性牛海綿状脳症）」が最も多くなっている。また、「遺伝子組換え食品等」は食品関係行政職経験者（45.5%）で最も多く、研究職経験者（13.3%）で少ないという有意な差が見られる。
- モニター継続別では、平成26年度からの人は「食品添加物」が39.3%で最も多く、平成25年度からと平成24年度以前からの人は「BSE（伝達性牛海綿状脳症）」が最も多くなっている。また、「BSE（伝達性牛海綿状脳症）」は、平成24年度以前から（50.0%）で多く、平成26年度から（34.8%）で少ないという有意な差が見られる。
- モニター会議出欠別では、いずれも「BSE（伝達性牛海綿状脳症）」が最も多くなっている。
- 居住地別では、北海道は「放射性物質」、東海は「食品添加物」、その他の居住地は「BSE（伝達性牛海綿状脳症）」がそれぞれ最も多くなっている。また、「汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）」は、九州・沖縄（30.0%）で多く東海（10.9%）で少ないという有意な差が見られる。「放射性物質」は北海道（58.3%）で最も多く近畿（15.9%）で少ないという有意な差が見られる。「アクリルアミド」は北海道（25.0%）で最も多く東海（2.2%）、甲信越（0%）で少ないという有意な差が見られる。

図表 4-(2)-1 安全性について気にならなくなったハザードの属性別結果

		BSE (伝達性牛海綿状脳症)	食品添加物	放射性物質	遺伝子組換え食品等	残留農薬	汚染物質 (カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)	器具・容器包装からの溶出化学物質	体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等	肥料・飼料等	アクリルアミド	家畜用抗菌性物質	いわゆる健康食品	有害微生物 (細菌等)、ウイルス等による食中毒等	特にない	無回答
全体(n=423)		46.3	35.7	34.3	26.7	24.8	15.4	14.4	11.3	11.3	11.1	10.2	9.0	7.1	28.1	0.9
性別	男性(n=236)	52.5	33.9	38.6	30.9	25.4	16.5	20.3	14.4	13.1	15.7	10.6	11.0	8.1	25.0	0.4
	女性(n=187)	38.5	38.0	28.9	21.4	24.1	13.9	7.0	7.5	9.1	5.3	9.6	6.4	5.9	32.1	1.6
年代別	20-29歳(n=13)	30.8	23.1	30.8	38.5	7.7	15.4	15.4	15.4	7.7	-	7.7	15.4	7.7	15.4	-
	30-39歳(n=73)	34.2	31.5	24.7	11.0	17.8	9.6	4.1	4.1	2.7	2.7	9.6	2.7	8.2	45.2	-
	40-49歳(n=96)	41.7	36.5	32.3	26.0	22.9	8.3	6.3	11.5	7.3	12.5	3.1	8.3	3.1	39.6	2.1
	50-59歳(n=122)	42.6	38.5	32.8	25.4	22.1	12.3	9.8	5.7	13.9	13.1	9.0	7.4	5.7	31.1	0.8
	60-69歳(n=90)	65.6	34.4	42.2	35.6	36.7	23.3	25.6	23.3	16.7	15.6	13.3	13.3	10.0	7.8	1.1
	70歳以上(n=29)	55.2	41.4	48.3	41.4	31.0	41.4	51.7	13.8	20.7	10.3	31.0	17.2	13.8	3.4	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=134)	53.7	37.3	42.5	32.8	24.6	14.9	17.9	7.5	9.7	17.9	11.9	8.2	8.2	23.9	-
	食品流通・販売経験者(n=65)	44.6	36.9	33.8	29.2	27.7	16.9	15.4	10.8	6.2	10.8	7.7	7.7	7.7	30.8	-
	研究職経験者(n=45)	35.6	28.9	26.7	13.3	24.4	15.6	15.6	20.0	20.0	13.3	6.7	11.1	6.7	42.2	-
	医療職経験者(n=33)	36.4	39.4	30.3	24.2	30.3	15.2	6.1	9.1	12.1	3.0	15.2	6.1	6.1	27.3	-
	教育職経験者(n=32)	40.6	31.3	34.4	31.3	25.0	15.6	9.4	6.3	12.5	9.4	15.6	12.5	12.5	21.9	-
	食品関係行政職経験者(n=22)	63.6	50.0	27.3	45.5	22.7	18.2	18.2	22.7	22.7	4.5	22.7	13.6	-	13.6	4.5
	その他(n=90)	42.2	32.2	28.9	16.7	21.1	14.4	12.2	13.3	10.0	5.6	4.4	8.9	5.6	32.2	3.3
モニター継続	平成26年度から(n=89)	34.8	39.3	32.6	24.7	25.8	12.4	7.9	11.2	5.6	4.5	10.1	6.7	5.6	24.7	1.1
	平成25年度から(n=86)	47.7	36.0	38.4	29.1	22.1	16.3	17.4	8.1	15.1	11.6	7.0	11.6	10.5	31.4	-
	平成24年度以前から(n=248)	50.0	34.3	33.5	26.6	25.4	16.1	15.7	12.5	12.1	13.3	11.3	8.9	6.5	28.2	1.2
居住地	北海道(n=12)	50.0	16.7	58.3	33.3	25.0	25.0	16.7	25.0	25.0	25.0	-	-	8.3	16.7	-
	東北(n=22)	45.5	22.7	40.9	9.1	13.6	-	13.6	13.6	9.1	22.7	4.5	9.1	9.1	27.3	-
	関東(n=99)	50.5	41.4	41.4	27.3	29.3	14.1	14.1	11.1	14.1	17.2	12.1	9.1	9.1	26.3	-
	東京(n=59)	42.4	35.6	39.0	16.9	25.4	11.9	6.8	6.8	6.8	10.2	6.8	1.7	1.7	37.3	-
	甲信越(n=23)	56.5	39.1	43.5	39.1	26.1	13.0	17.4	17.4	8.7	-	8.7	8.7	-	21.7	4.3
	東海(n=46)	37.0	39.1	37.0	30.4	23.9	10.9	17.4	13.0	10.9	2.2	13.0	10.9	8.7	30.4	-
	近畿(n=82)	41.5	30.5	15.9	28.0	19.5	12.2	20.7	4.9	12.2	9.8	7.3	14.6	7.3	29.3	2.4
	中国・四国(n=40)	45.0	37.5	32.5	22.5	27.5	27.5	15.0	17.5	15.0	12.5	12.5	12.5	10.0	32.5	-
	九州・沖縄(n=40)	57.5	37.5	30.0	37.5	27.5	30.0	7.5	15.0	5.0	5.0	17.5	5.0	7.5	17.5	2.5

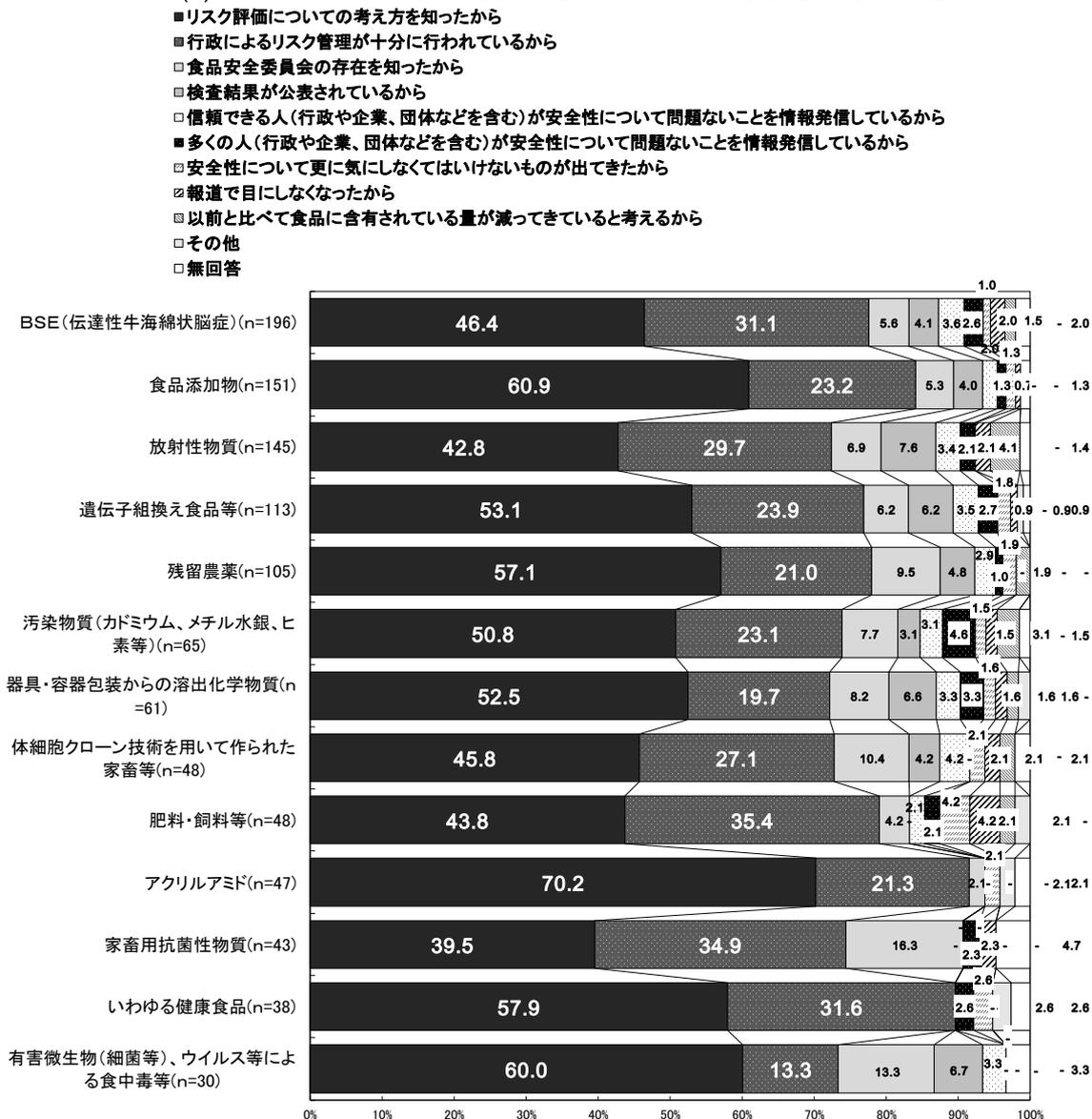
※ 濃いグレー白字：第1位、若干濃いグレー：第2位、薄いグレー：第3位
 ※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

(3) ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 (問 11-2)

■ いずれのハザードも「リスク評価についての考え方を知ったから」が第1位。

- ハザードごとに安全性について気にならなくなった理由を尋ねると、いずれのハザードも「リスク評価についての考え方を知ったから」が第1位、「行政によるリスク管理が十分に行われているから」が第2位となっている。

図表 4-(3) ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 (問 11-2)



※問 11-1 における全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

(4) ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由の属性別結果

図表 4-(4)-1 ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 属性別結果
【食品添加物】

	リスク評価 についての 考え方を 知ったから	行政による リスク管理 が十分に 行われて いるから	食品安全 委員会の 存在を知 ったから	検査結果 が公表さ れている から	信頼でき る人(行政 や企業、 団体な どを含 む)が安 全性に ついて 問題な いこと を情報 発信し ている から	多くの 人(行政 や企業、 団体な どを含 む)が 安全 性に ついて 問題 ない こと を情 報発 信し て い る か ら	安全 性 に つ い て 更 に 気 に し な く な っ た か ら	安全 性 に つ い て 更 に 気 に し な く な っ た か ら	報道 で目 に し な く な っ た か ら	以前 と比 べ て 食 品 に 含 ま れ て い る 量 が 減 っ て き て い る か ら	その他	無回答
全体(n=151)	92	35	8	6	3	2	2	1	-	-	-	2
性別												
男性(n=80)	45	20	4	4	2	2	2	-	-	-	-	1
女性(n=71)	47	15	4	2	1	-	-	1	-	-	-	1
年代別												
20-29歳(n=3)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
30-39歳(n=23)	20	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
40-49歳(n=35)	19	9	2	2	2	-	-	1	-	-	-	-
50-59歳(n=47)	30	10	3	3	-	-	1	-	-	-	-	-
60-69歳(n=31)	15	9	2	1	1	2	1	-	-	-	-	-
70歳以上(n=12)	7	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職務経験												
食品生産・加工経験者(n=50)	30	11	3	2	2	-	2	-	-	-	-	-
食品流通・販売経験者(n=24)	12	9	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
研究職経験者(n=13)	8	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
医療職経験者(n=13)	6	5	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
教育職経験者(n=10)	6	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1
食品関係行政職経験者(n=11)	8	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
その他(n=29)	21	4	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1
モニター継続												
平成26年度から(n=35)	23	8	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1
平成25年度から(n=31)	22	5	1	1	-	-	-	1	-	-	-	1
平成24年度以前から(n=85)	47	22	5	4	3	2	2	-	-	-	-	-
モニター会議出席												
経験あり(n=141)	89	31	7	5	3	2	2	1	-	-	-	1
経験なし(n=10)	3	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1
居住地												
北海道(n=2)	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
東北(n=5)	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
関東(n=41)	21	11	1	3	1	2	-	1	-	-	-	1
東京(n=21)	14	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
甲信越(n=9)	4	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
東海(n=18)	13	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
近畿(n=25)	19	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中国・四国(n=15)	7	2	3	2	-	-	-	-	-	-	-	1
九州・沖縄(n=15)	10	2	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-

※ 濃いグレー白字：第1位、若干濃いグレー白字：第2位、薄いグレー：第3位
 ※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

図表 4-(4)-2 ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 属性別結果
【残留農薬】

		リスク評価 についての 考え方を 知ったから	行政による リスク管理 が十分に 行われている から	食品安全 委員会の 存在を知っ たから	検査結果 が公表され ているから	信頼できる 人(行政や 企業、団体 などを含 む)が安全 性について 問題ないこ とを情報発 信している から	安全性につ いて更に気 にならな いから	以前と比べ て食品に含 有されてい る量が減っ てきている と考えるか ら	多くの人 (行政や企 業、団体な どを含む) が安全性に ついて問題 ないことを 情報発信し ているから	報道で目に しなくなった から	その他	無回答
全 体(n=105)		60	22	10	5	3	2	2	1	-	-	-
性別	男性(n=60)	37	10	4	3	2	2	1	1	-	-	-
	女性(n=45)	23	12	6	2	1	-	1	-	-	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=13)	11	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	40-49歳(n=22)	13	3	2	2	1	-	1	-	-	-	-
	50-59歳(n=27)	13	7	3	2	1	1	-	-	-	-	-
	60-69歳(n=33)	17	8	3	1	1	1	1	1	-	-	-
	70歳以上(n=9)	5	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	13	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=33)	19	5	4	2	1	2	-	-	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=18)	11	3	-	2	1	-	-	1	-	-	-
	研究職経験者(n=11)	6	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	医療職経験者(n=10)	3	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育職経験者(n=8)	5	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=5)	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
その他(n=19)	13	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	
モニター継続	平成26年度から(n=23)	13	8	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	平成25年度から(n=19)	13	4	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=63)	34	10	9	3	2	2	2	1	-	-	-
モニター会議出欠	経験あり(n=96)	56	20	8	4	3	2	2	1	-	-	-
	経験なし(n=9)	4	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-
居住地	北海道(n=3)	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	東北(n=3)	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	関東(n=29)	15	8	1	3	1	-	-	1	-	-	-
	東京(n=15)	11	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	甲信越(n=6)	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東海(n=11)	8	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	近畿(n=16)	11	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	中国・四国(n=11)	3	2	3	2	-	-	1	-	-	-	-
	九州・沖縄(n=11)	5	2	2	-	1	1	-	-	-	-	-

※ 濃いグレー白字：第1位、若干濃いグレー白字：第2位、薄いグレー：第3位
 ※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

図表 4-(4)-3 ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 属性別結果
【家畜用抗菌性物質】

		リスク評価についての考え方を知ったから	行政によるリスク管理が行われているから	食品安全委員会が存在を知ったから	多くの人が(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	報道で目にならなかったから	検査結果が公表されているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にはいけないものが出てきたから	以前と比べて食品に含有量が減ってきていると考えられるから	その他	無回答
全体(n=43)		17	15	7	1	1	-	-	-	-	-	2
性別	男性(n=25)	11	3	9	-	1	-	-	-	-	-	1
	女性(n=18)	6	6	4	1	-	-	-	-	-	-	1
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=7)	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	40-49歳(n=3)	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	50-59歳(n=11)	6	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	60-69歳(n=12)	4	5	2	-	-	-	-	-	-	-	1
	70歳以上(n=9)	2	3	2	1	1	-	-	-	-	-	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=16)	8	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=5)	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	研究職経験者(n=3)	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療職経験者(n=5)	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育職経験者(n=5)	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	食品関係行政職経験者(n=5)	1	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-
	その他(n=4)	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
モニター継続	平成26年度から(n=9)	5	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	平成25年度から(n=6)	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	平成24年度以前から(n=28)	9	11	6	1	1	-	-	-	-	-	-
モニター会議出席	経験あり(n=40)	16	15	6	1	1	-	-	-	-	-	1
	経験なし(n=3)	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
居住地	北海道(n=0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東北(n=1)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	関東(n=12)	3	6	2	-	-	-	-	-	-	-	1
	東京(n=4)	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	甲信越(n=2)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東海(n=6)	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	近畿(n=6)	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	中国・四国(n=5)	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	九州・沖縄(n=7)	3	3	-	-	1	-	-	-	-	-	

※ 濃いグレー白字：第1位、若干濃いグレー白字：第2位、薄いグレー：第3位
 ※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

図表 4-(4)-4 ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 属性別結果
【器具・容器包装からの溶出化学物質】

		リスク評価についての考え方を知ったから	行政によるリスク管理が行われているから	食品安全委員会の存在を知ったから	検査結果が公表されているから	多くの人が(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にはいけないうものがでてきたから	以前と比べて食品に含有されている量が減ってきていると考えられているから	報道で目になくなったから	その他	無回答
全体(n=61)		32	12	5	4	2	2	1	1	1	1	-
性別	男性(n=48)	25	12	4	1	2	1	1	1	-	1	-
	女性(n=13)	7	-	1	3	-	1	-	-	1	-	-
年代別	20-29歳(n=2)	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=3)	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40-49歳(n=6)	-	2	1	1	-	1	-	-	1	-	-
	50-59歳(n=12)	8	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	60-69歳(n=23)	15	3	1	-	1	1	1	-	-	1	-
	70歳以上(n=15)	6	4	2	1	1	-	-	1	-	-	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=24)	11	6	3	1	1	1	1	-	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=10)	7	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-
	研究職経験者(n=7)	3	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	医療職経験者(n=2)	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	教育職経験者(n=3)	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	食品関係行政職経験者(n=4)	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-
その他(n=11)	7	-	1	2	-	-	-	1	-	-	-	
モニター継続	平成26年度から(n=7)	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	平成25年度から(n=15)	10	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=39)	16	8	4	4	2	1	1	1	1	1	-
モニター会議出席	経験あり(n=58)	29	12	5	4	2	2	1	1	1	1	-
	経験なし(n=3)	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地	北海道(n=2)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	東北(n=3)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	関東(n=14)	4	6	1	1	2	-	-	-	-	-	-
	東京(n=4)	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	甲信越(n=4)	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	東海(n=8)	3	1	-	1	-	1	-	1	1	-	-
	近畿(n=17)	14	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	中国・四国(n=6)	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	九州・沖縄(n=3)	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 濃いグレー白字：第1位、若干濃いグレー白字：第2位、薄いグレー：第3位
 ※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

図表 4-(4)-5 ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 属性別結果
【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】

		リスク評価についての考え方を知ったから	行政によるリスク管理が行われているから	食品安全委員会の存在を知ったから	多くの人が(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	検査結果が公表されているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	以前と比べて食品に含まれている量が減っていると考えるから	安全性について更に気にならなくなったから	報道で目にならなくなったから	その他	無回答
全体(n=65)		33	15	5	3	2	2	2	1	1	-	1
性別	男性(n=39)	19	10	1	2	1	2	1	1	1	-	1
	女性(n=26)	14	5	4	1	1	-	1	-	-	-	-
年代別	20-29歳(n=2)	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=7)	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	40-49歳(n=8)	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	50-59歳(n=15)	6	5	2	-	-	1	1	-	-	-	-
	60-69歳(n=21)	10	4	2	1	1	1	1	1	-	-	-
	70歳以上(n=12)	6	3	-	2	1	-	-	-	-	-	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=20)	12	4	1	1	-	1	-	1	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=11)	6	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	研究職経験者(n=7)	3	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	医療職経験者(n=5)	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	教育職経験者(n=5)	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	食品関係行政職経験者(n=4)	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
	その他(n=13)	7	2	2	-	-	-	1	-	1	-	-
モニター継続	平成26年度から(n=11)	8	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	平成25年度から(n=14)	9	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	平成24年度以前から(n=40)	16	9	4	3	2	2	2	1	1	-	-
モニター会議出席	経験あり(n=60)	32	13	4	3	2	2	2	1	1	-	-
	経験なし(n=5)	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1
居住地	北海道(n=3)	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	東北(n=0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	関東(n=14)	5	4	1	2	-	-	-	-	1	-	1
	東京(n=7)	3	2	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	甲信越(n=3)	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	東海(n=5)	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	近畿(n=10)	5	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	中国・四国(n=11)	8	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	九州・沖縄(n=12)	6	1	2	-	-	2	1	-	-	-	-

※ 濃いグレー白字：第1位、若干濃いグレー白地：第2位、薄いグレー：第3位
 ※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

図表 4-(4)-6 ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 属性別結果
【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】

		リスク評価についての考え方を知ったから	食品安全委員会の存在を知ったから	行政によるリスク管理が行われているから	検査結果が公表されているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にはいけないうものが出来たから	以前と比べて食品に含有されている量が減ってきていると考えられるから	報道で目にならなかったから	その他	無回答
全体(n=30)		18	4	4	2	1	-	-	-	-	-	1
性別	男性(n=19)	12	2	3	1	-	-	-	-	-	-	1
	女性(n=11)	6	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=6)	2	1	1	-	1	-	-	-	-	-	1
	40-49歳(n=3)	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	50-59歳(n=7)	4	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	60-69歳(n=9)	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	70歳以上(n=4)	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=11)	5	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=5)	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	研究職経験者(n=3)	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	医療職経験者(n=2)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育職経験者(n=4)	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他(n=5)	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
モニター継続	平成26年度から(n=5)	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	平成25年度から(n=9)	5	1	1	1	-	-	-	-	-	-	1
	平成24年度以前から(n=16)	10	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-
モニター会議出席	経験あり(n=27)	16	4	4	2	1	-	-	-	-	-	-
	経験なし(n=3)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
居住地	北海道(n=1)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東北(n=2)	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	関東(n=9)	3	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1
	東京(n=1)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	甲信越(n=0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東海(n=4)	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	近畿(n=6)	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	中国・四国(n=4)	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	九州・沖縄(n=3)	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-

※ 濃いグレー白字：第1位、若干濃いグレー白字：第2位、薄いグレー：第3位
 ※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

図表 4-(4)-7 ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 属性別結果【BSE（伝達性牛海綿状脳症）】

		リスク評価についての考え方を知ったから	行政によるリスク管理が行われているから	食品安全委員会の存在を知ったから	検査結果が公表されているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	報道で目にならなかったから	以前と比べて含有量が減っていると考えられているから	安全性について更に気にはいけないものが出てきたから	その他	無回答
全 体(n=196)		91	61	11	8	7	5	4	3	2	-	4
性別	男性(n=124)	54	42	7	5	4	4	2	2	2	-	2
	女性(n=72)	37	19	4	3	3	1	2	1	-	-	2
年代別	20-29歳(n=4)	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	30-39歳(n=25)	13	4	1	2	2	1	1	-	-	-	1
	40-49歳(n=40)	19	13	2	2	1	1	2	-	-	-	-
	50-59歳(n=52)	25	16	2	4	2	-	-	1	2	-	-
	60-69歳(n=59)	29	19	4	-	2	2	1	-	-	-	2
	70歳以上(n=16)	5	7	-	-	-	1	-	1	-	-	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=72)	35	21	4	3	4	1	2	-	1	-	1
	食品流通・販売経験者(n=29)	14	12	1	1	-	1	-	-	-	-	-
	研究職経験者(n=16)	5	8	-	1	-	1	-	-	1	-	-
	医療職経験者(n=12)	3	4	-	1	-	1	1	-	-	-	-
	教育職経験者(n=13)	6	4	-	1	1	-	-	-	-	-	1
	食品関係行政職経験者(n=14)	6	4	1	-	1	1	-	1	-	-	-
	その他(n=38)	20	8	3	1	1	-	1	2	-	-	2
モニター継続	平成26年度から(n=31)	14	14	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	平成25年度から(n=41)	22	10	1	1	-	1	2	1	-	-	3
	平成24年度以前から(n=124)	55	37	9	6	7	4	2	2	2	-	-
モニター会議出席	経験あり(n=180)	86	55	9	7	7	4	4	3	2	-	3
	経験なし(n=15)	5	5	-	1	-	1	-	-	-	-	1
居住地	北海道(n=6)	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	東北(n=10)	5	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	関東(n=50)	21	16	1	4	1	3	2	-	-	-	2
	東京(n=25)	8	11	-	2	1	1	-	1	-	-	1
	甲信越(n=13)	7	3	-	1	1	-	-	1	-	-	-
	東海(n=17)	7	7	-	1	-	-	-	1	-	-	-
	近畿(n=34)	17	13	1	-	1	-	1	-	1	-	-
	中国・四国(n=18)	11	3	3	-	-	-	-	-	-	-	1
	九州・沖縄(n=23)	11	4	3	-	2	1	1	-	1	-	-

※ 濃いグレー白字：第1位、若干濃いグレー白字：第2位、薄いグレー：第3位
 ※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

図表 4-(4)-8 ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 属性別結果
【遺伝子組換え食品等】

		リスク評価についての考え方を知ったから	行政によるリスク管理が行われているから	食品安全委員会の存在を知ったから	検査結果が公表されているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にしなくてもいいものが出てきたから	報道で目にしたから	以前と比べて食品に含有されている量が減ってきていると考えられるから	その他	無回答
全 体(n=113)		60	27	7	7	4	3	2	1	-	1	1
性別	男性(n=73)	41	17	5	4	2	2	1	-	-	1	-
	女性(n=40)	19	10	2	3	2	1	1	1	-	-	1
年代別	20-29歳(n=5)	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	30-39歳(n=8)	7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	40-49歳(n=25)	10	7	2	2	3	-	-	1	-	-	-
	50-59歳(n=31)	18	8	-	3	1	-	1	-	-	-	-
	60-69歳(n=32)	18	7	3	1	-	2	-	-	-	1	-
	70歳以上(n=12)	7	2	2	-	-	1	-	-	-	-	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=44)	26	9	3	2	3	-	1	-	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=19)	11	3	1	1	1	1	-	-	-	1	-
	研究職経験者(n=6)	2	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	医療職経験者(n=8)	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育職経験者(n=10)	6	1	-	1	-	-	1	1	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=10)	5	2	1	-	-	2	-	-	-	-	-
	その他(n=15)	7	4	1	2	-	-	-	-	-	-	1
モニター継続	平成26年度から(n=22)	10	8	1	1	-	-	1	-	-	-	1
	平成25年度から(n=25)	20	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=66)	30	17	5	5	3	3	1	1	-	1	-
モニター会議出席	経験あり(n=104)	58	22	6	6	4	3	2	1	-	1	1
	経験なし(n=8)	2	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-
居住地	北海道(n=4)	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	東北(n=2)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	関東(n=27)	10	11	-	3	-	2	-	-	-	-	-
	東京(n=10)	8	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	甲信越(n=9)	4	2	-	2	1	-	-	-	-	-	-
	東海(n=14)	7	4	1	1	-	-	-	1	-	-	-
	近畿(n=23)	17	3	-	-	1	1	1	-	-	-	-
	中国・四国(n=9)	4	1	2	1	-	-	-	-	-	-	1
	九州・沖縄(n=15)	9	2	2	-	1	-	1	-	-	-	-

※ 濃いグレー白字：第1位、若干濃いグレー白字：第2位、薄いグレー：第3位
 ※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

図表 4-(4)-9 ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 属性別結果
【体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等】

		リスク評価についての考え方を知ったから	行政によるリスク管理が行われているから	食品安全委員会を知ったから	検査結果が公表されているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にはいけないうものが出来てきたから	以前と比べて食品に含有されている量が減ってきていると考えられるから	報道で目にならなかったから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	その他	無回答
全体(n=48)		22	13	5	2	2	1	1	1	-	-	1
性別	男性(n=34)	18	9	3	2	-	1	-	1	-	-	-
	女性(n=14)	4	4	2	-	2	-	1	-	-	-	1
年代別	20-29歳(n=2)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=3)	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	40-49歳(n=11)	4	4	1	-	1	-	1	-	-	-	-
	50-59歳(n=7)	3	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-
	60-69歳(n=21)	12	5	2	1	-	-	-	-	-	-	1
	70歳以上(n=4)	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=10)	5	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=7)	4	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	研究職経験者(n=9)	3	4	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	医療職経験者(n=3)	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育職経験者(n=2)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=5)	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
モニター継続	その他(n=12)	5	3	-	1	1	-	1	-	-	-	1
	平成26年度から(n=10)	4	4	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	平成25年度から(n=7)	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1
モニター会議出欠	平成24年度以前から(n=31)	14	7	4	2	2	1	1	-	-	-	-
	経験あり(n=42)	20	9	5	2	2	1	1	1	-	-	1
	経験なし(n=5)	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地	北海道(n=3)	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	東北(n=3)	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	関東(n=11)	7	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	東京(n=4)	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	甲信越(n=4)	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	東海(n=6)	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	近畿(n=4)	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	中国・四国(n=7)	3	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	九州・沖縄(n=6)	4	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-

※ 濃いグレー白字：第1位、若干濃いグレー白字：第2位、薄いグレー：第3位
 ※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

図表 4-(4)-10 ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 属性別結果
【いわゆる健康食品】

		リスク評価についての考え方を知ったから	行政によるリスク管理が行われているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にはいけないものが出てきたから	食品安全委員会の存在を知ったから	検査結果が公表されているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	以前と比べて含有されている量が減ってきていると考えられているから	報道で目にしなくなったから	その他	無回答
全体(n=38)		22	12	1	1	-	-	-	-	-	1	1
性別	男性(n=26)	16	9	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	女性(n=12)	6	3	1	1	-	-	-	-	-	-	1
年代別	20-29歳(n=2)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	30-39歳(n=2)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40-49歳(n=8)	4	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	50-59歳(n=9)	4	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	60-69歳(n=12)	10	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	70歳以上(n=5)	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=11)	5	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=5)	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	研究職経験者(n=5)	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療職経験者(n=2)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育職経験者(n=4)	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=3)	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
その他(n=8)	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
モニター継続	平成26年度から(n=6)	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	平成25年度から(n=10)	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=22)	12	8	1	-	-	-	-	-	-	1	-
モニター会議出欠	経験あり(n=37)	22	11	1	1	-	-	-	-	-	1	1
	経験なし(n=1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地	北海道(n=0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東北(n=2)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	関東(n=9)	5	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	東京(n=1)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	甲信越(n=2)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東海(n=5)	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	近畿(n=12)	7	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	中国・四国(n=5)	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	九州・沖縄(n=2)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 濃いグレー白字：第1位、若干濃いグレー白字：第2位、薄いグレー：第3位
 ※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

図表 4-(4)-11 ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 属性別結果
【肥料・飼料等】

		リスク評価についての考え方を知ったから	行政によるリスク管理が行われているから	食品安全委員会の存在を知ったから	安全性について更に気にならなくなったから	報道で目にならなかったから	多くの人が(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	以前と比べて食品に含有されている量が減ってきていると考えられているから	検査結果が公表されているから	その他	無回答
全体(n=48)		21	17	2	2	2	1	1	1	-	1	-
性別	男性(n=31)	13	11	1	2	2	1	-	-	-	1	-
	女性(n=17)	8	6	1	-	-	-	1	1	-	-	-
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=2)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40-49歳(n=7)	3	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-
	50-59歳(n=17)	7	7	-	2	1	-	-	-	-	-	-
	60-69歳(n=15)	8	4	-	-	1	1	-	-	-	1	-
	70歳以上(n=6)	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=13)	4	4	-	1	1	-	1	-	-	-	-
	食品流通・販売経験者(n=4)	2	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
	研究職経験者(n=9)	3	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	医療職経験者(n=4)	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育職経験者(n=4)	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=5)	3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
その他(n=9)	6	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
モニター継続	平成26年度から(n=5)	1	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	平成25年度から(n=13)	8	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	平成24年度以前から(n=30)	12	10	2	2	-	1	1	1	-	1	-
モニター会議出席	経験あり(n=45)	21	15	1	2	2	1	1	1	-	1	-
	経験なし(n=2)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地	北海道(n=3)	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	東北(n=2)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	関東(n=14)	6	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	東京(n=4)	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	甲信越(n=2)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東海(n=5)	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	近畿(n=10)	4	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-
	中国・四国(n=6)	3	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	九州・沖縄(n=2)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

※ 濃いグレー白字：第1位、若干濃いグレー白字：第2位、薄いグレー：第3位
 ※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

図表 4-(4)-12 ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 属性別結果
【放射性物質】

		リスク評価についての考え方を知ったから	行政によるリスク管理が行われているから	検査結果が公表されているから	食品安全委員会が存在したから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えるから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	報道で目にならなかったから	安全性について更に気にはしていないものが出てきたから	その他	無回答
全体(n=145)		62	43	11	10	6	5	3	3	-	-	2
性別	男性(n=91)	39	32	5	4	4	4	1	1	-	-	1
	女性(n=54)	23	11	6	6	2	1	2	2	-	-	1
年代別	20-29歳(n=4)	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	30-39歳(n=18)	7	4	2	2	-	-	2	1	-	-	-
	40-49歳(n=31)	15	7	3	-	3	2	-	1	-	-	-
	50-59歳(n=40)	19	8	4	2	3	2	1	-	-	-	1
	60-69歳(n=38)	15	16	2	3	-	1	-	1	-	-	-
	70歳以上(n=14)	6	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=57)	27	16	2	4	1	4	1	1	-	-	1
	食品流通・販売経験者(n=22)	9	9	2	-	2	-	-	-	-	-	-
	研究職経験者(n=12)	3	7	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	医療職経験者(n=10)	3	2	2	2	1	-	-	-	-	-	-
	教育職経験者(n=11)	6	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=6)	3	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	その他(n=26)	10	4	4	3	2	-	1	1	-	-	1
モニター継続	平成26年度から(n=29)	9	10	2	2	2	1	1	1	-	-	1
	平成25年度から(n=33)	16	11	2	1	1	-	1	1	-	-	-
	平成24年度以前から(n=83)	37	22	7	7	3	4	1	1	-	-	1
モニター会議欠	経験あり(n=131)	60	36	11	8	6	5	2	1	-	-	2
	経験なし(n=13)	2	6	-	2	-	-	1	2	-	-	-
居住地	北海道(n=7)	5	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	東北(n=9)	1	5	-	1	-	-	-	2	-	-	-
	関東(n=41)	14	20	4	1	1	-	1	-	-	-	-
	東京(n=23)	11	6	3	1	-	-	2	-	-	-	-
	甲信越(n=10)	3	3	2	-	1	1	-	-	-	-	-
	東海(n=17)	10	2	-	3	1	1	-	-	-	-	-
	近畿(n=13)	6	5	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	中国・四国(n=13)	6	1	2	1	2	-	-	-	-	-	1
	九州・沖縄(n=12)	6	1	-	2	-	2	-	-	-	-	1

※ 濃いグレー白字：第1位、若干濃いグレー白字：第2位、薄いグレー：第3位
 ※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

図表 4-(4)-13 ハザードごとにおける安全性について気にならなくなった理由 属性別結果
【アクリルアミド】

		リスク評価についての考え方を知ったから	行政によるリスク管理が行われているから	食品安全委員会の存在を知ったから	安全性について更に気にならなくなったから	検査結果が公表されているから	多くの人が(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えられているから	報道で目にならなくなったから	その他	無回答
全体(n=47)		33	10	1	1	-	-	-	-	-	1	1
性別	男性(n=37)	24	9	1	1	-	-	-	-	-	1	1
	女性(n=10)	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別	20-29歳(n=-)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=2)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40-49歳(n=12)	9	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	50-59歳(n=16)	8	7	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	60-69歳(n=14)	11	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	70歳以上(n=3)	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=24)	15	6	-	1	-	-	-	-	-	1	1
	食品流通・販売経験者(n=7)	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	研究職経験者(n=6)	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療職経験者(n=1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育職経験者(n=3)	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=1)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他(n=5)	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
モニター継続	平成26年度から(n=4)	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	平成25年度から(n=10)	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	平成24年度以前から(n=33)	26	4	1	1	-	-	-	-	-	1	-
モニター会議出席	経験あり(n=45)	33	8	1	1	-	-	-	-	-	1	1
	経験なし(n=2)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地	北海道(n=3)	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東北(n=5)	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	関東(n=17)	11	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東京(n=6)	4	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	甲信越(n=0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東海(n=1)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	近畿(n=8)	5	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	中国・四国(n=5)	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	九州・沖縄(n=2)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

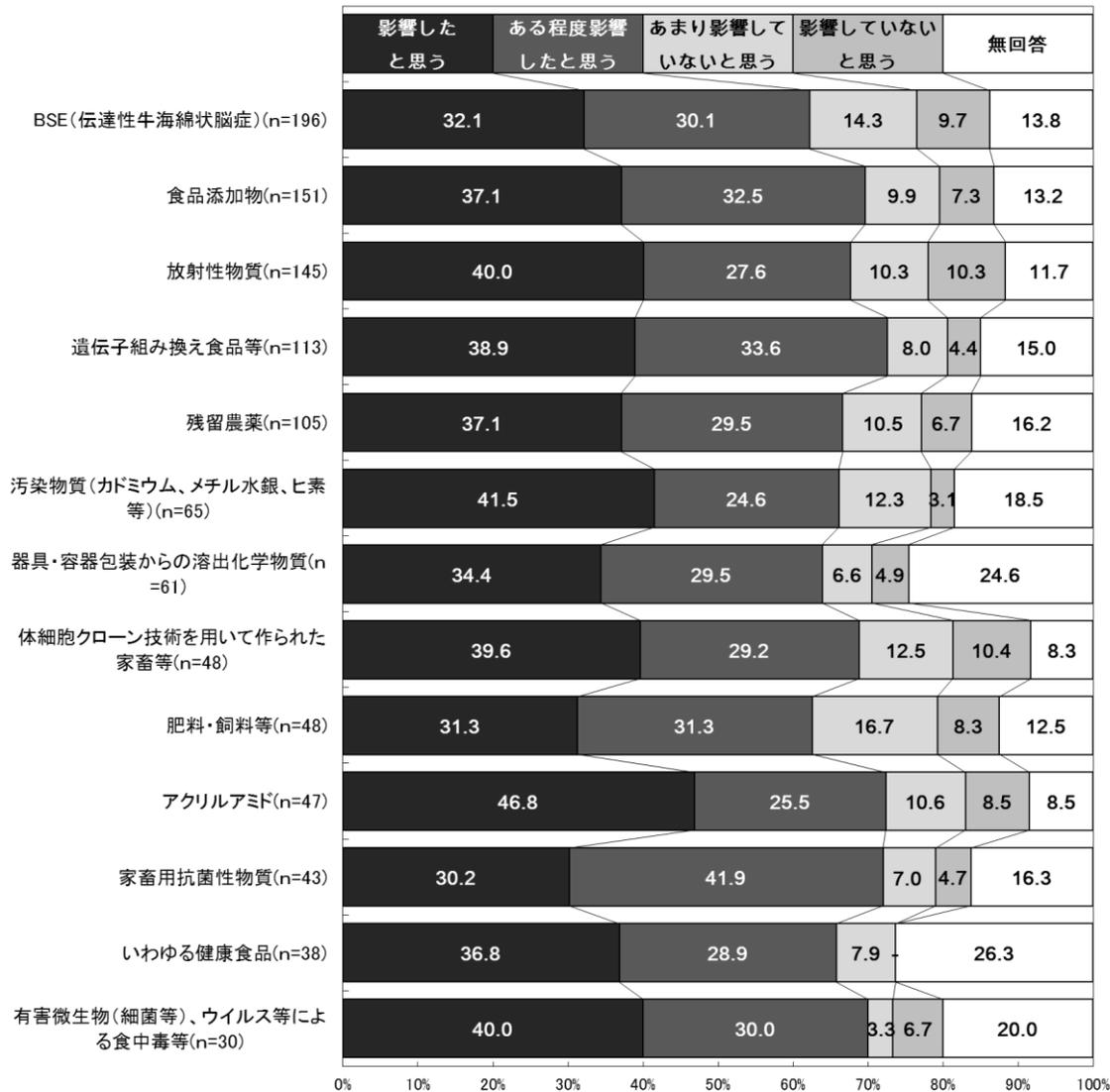
※ 濃いグレー白字：第1位、若干濃いグレー白字：第2位、薄いグレー：第3位
 ※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

5 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響（問 12）

■ いずれのハザードも「影響したと思う」が過半数を占めている。

- 食品安全モニターになったことでハザードの安全性について気にならなくなることに影響したかを尋ねると、いずれのハザードも「影響したと思う」と「ある程度影響したと思う」を合わせた「影響したと思う」が過半数を占めている。

図表 5 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響（問 12）



※問 11-1 における全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

(1) ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響の属性別結果

図表 5-(1)-1 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響属性別結果【食品添加物】

		影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
全体(n=151)		56	49	15	11	20
性別	男性(n=80)	26	29	9	8	8
	女性(n=71)	30	20	6	3	12
年代別	20-29歳(n=3)	1	-	1	-	1
	30-39歳(n=23)	8	10	3	-	2
	40-49歳(n=35)	18	9	1	2	5
	50-59歳(n=47)	19	14	3	5	6
	60-69歳(n=31)	6	14	7	2	2
	70歳以上(n=12)	4	2	-	2	4
職務経験	食品生産・加工経験者(n=50)	19	20	5	3	3
	食品流通・販売経験者(n=24)	6	8	3	2	5
	研究職経験者(n=13)	8	2	-	2	1
	医療職経験者(n=13)	5	5	1	2	-
	教育職経験者(n=10)	2	4	2	-	2
	食品関係行政職経験者(n=11)	2	5	1	1	2
	その他(n=29)	13	5	3	1	7
モニター継続	平成26年度から(n=35)	13	11	7	2	2
	平成25年度から(n=31)	12	8	1	3	7
	平成24年度以前から(n=85)	31	30	7	6	11
モニター会議出欠	経験あり(n=141)	54	48	13	9	17
	経験なし(n=10)	2	1	2	2	3

図表 5-(1)-2 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響属性別結果【残留農薬】

		影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
全体(n=105)		39	31	11	7	17
性別	男性(n=60)	19	19	6	6	10
	女性(n=45)	20	12	5	1	7
年代別	20-29歳(n=1)	-	-	-	-	1
	30-39歳(n=13)	3	7	1	-	2
	40-49歳(n=22)	15	1	3	1	2
	50-59歳(n=27)	7	12	1	2	5
	60-69歳(n=33)	11	10	6	2	4
	70歳以上(n=12)	3	1	-	2	3
職務経験	食品生産・加工経験者(n=33)	10	11	5	3	4
	食品流通・販売経験者(n=18)	5	5	3	1	4
	研究職経験者(n=11)	7	1	-	2	1
	医療職経験者(n=10)	3	4	1	1	1
	教育職経験者(n=8)	3	3	1	-	1
	食品関係行政職経験者(n=5)	2	2	-	-	1
	その他(n=19)	8	5	1	-	5
モニター継続	平成26年度から(n=23)	7	7	5	1	3
	平成25年度から(n=19)	9	3	1	2	4
	平成24年度以前から(n=63)	23	21	5	4	10
モニター会議出欠	経験あり(n=96)	36	31	10	6	13
	経験なし(n=9)	3	-	1	1	4

図表 5-(1) -3 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響属性別結果
【家畜用抗菌性物質】

		影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
全体(n=43)		13	18	3	2	7
性別	男性(n=25)	8	10	2	2	3
	女性(n=18)	5	8	1	-	4
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=7)	4	3	-	-	-
	40-49歳(n=3)	1	1	-	-	1
	50-59歳(n=11)	3	6	-	1	1
	60-69歳(n=12)	3	5	2	-	2
	70歳以上(n=9)	2	2	1	1	3
職務経験	食品生産・加工経験者(n=16)	6	6	2	1	1
	食品流通・販売経験者(n=5)	1	1	-	-	3
	研究職経験者(n=3)	2	1	-	-	-
	医療職経験者(n=5)	1	3	-	1	-
	教育職経験者(n=5)	1	3	-	-	1
	食品関係行政職経験者(n=5)	2	1	1	-	1
	その他(n=4)	-	3	-	-	1
モニター継続	平成26年度から(n=9)	4	4	1	-	-
	平成25年度から(n=6)	1	1	1	1	2
	平成24年度以前から(n=28)	8	13	1	1	5
モニター会議出欠	経験あり(n=40)	10	18	3	2	7
	経験なし(n=3)	3	-	-	-	-

図表 5-(1) -4 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響属性別結果【器具・容器包装からの溶出化学物質】

		影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
全体(n=61)		21	18	4	3	15
性別	男性(n=48)	17	12	4	3	12
	女性(n=13)	4	6	-	-	3
年代別	20-29歳(n=2)	-	1	-	-	1
	30-39歳(n=3)	3	-	-	-	-
	40-49歳(n=6)	-	4	-	1	1
	50-59歳(n=12)	4	4	-	-	4
	60-69歳(n=23)	8	5	3	1	6
	70歳以上(n=15)	6	4	1	1	3
職務経験	食品生産・加工経験者(n=24)	9	8	2	-	5
	食品流通・販売経験者(n=10)	1	2	-	1	6
	研究職経験者(n=7)	3	2	-	-	2
	医療職経験者(n=2)	1	-	-	1	-
	教育職経験者(n=3)	2	1	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=4)	-	1	2	1	-
	その他(n=11)	5	4	-	-	2
モニター継続	平成26年度から(n=7)	5	-	-	1	1
	平成25年度から(n=15)	4	5	1	1	4
	平成24年度以前から(n=39)	12	13	3	1	10
モニター会議出欠	経験あり(n=58)	19	18	4	3	14
	経験なし(n=3)	2	-	-	-	1

図表 5-(1) -5 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響
 属性別結果【汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）】

		影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
全体(n=65)		27	16	8	2	12
性別	男性(n=39)	15	9	7	2	6
	女性(n=26)	12	7	1	-	6
年代別	20-29歳(n=2)	-	1	-	-	1
	30-39歳(n=7)	3	2	2	-	-
	40-49歳(n=8)	7	-	1	-	-
	50-59歳(n=15)	2	7	1	1	4
	60-69歳(n=21)	10	3	3	1	4
	70歳以上(n=12)	5	3	1	-	3
職務経験	食品生産・加工経験者(n=20)	10	5	2	1	2
	食品流通・販売経験者(n=11)	3	1	2	1	4
	研究職経験者(n=7)	2	3	1	-	1
	医療職経験者(n=5)	2	3	-	-	-
	教育職経験者(n=5)	3	2	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=4)	2	-	1	-	1
	その他(n=13)	5	2	2	-	4
モニター継続	平成26年度から(n=11)	6	3	1	-	1
	平成25年度から(n=14)	7	2	1	-	4
	平成24年度以前から(n=40)	14	11	6	2	7
モニター会議出欠	経験あり(n=60)	26	15	7	1	11
	経験なし(n=5)	1	1	1	1	1

図表 5-(1) -6 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響の属性別結果【有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等】

		影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
全体(n=30)		12	9	1	2	6
性別	男性(n=19)	9	5	1	-	4
	女性(n=11)	3	4	-	2	2
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=6)	2	3	-	1	-
	40-49歳(n=3)	-	-	1	1	1
	50-59歳(n=7)	3	3	-	-	1
	60-69歳(n=9)	4	2	-	-	3
	70歳以上(n=4)	3	-	-	-	1
職務経験	食品生産・加工経験者(n=11)	4	4	1	1	1
	食品流通・販売経験者(n=5)	1	1	-	-	3
	研究職経験者(n=3)	1	1	-	-	1
	医療職経験者(n=2)	1	1	-	-	-
	教育職経験者(n=4)	2	1	-	-	1
	食品関係行政職経験者(n=0)	-	-	-	-	-
	その他(n=5)	3	1	-	1	-
モニター継続	平成26年度から(n=5)	2	3	-	-	-
	平成25年度から(n=9)	3	-	1	1	4
	平成24年度以前から(n=16)	7	6	-	1	2
モニター会議出欠	経験あり(n=27)	10	9	1	2	5
	経験なし(n=3)	2	-	-	-	1

図表 5-(1)-7 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響
 属性別結果【BSE（伝達性牛海綿状脳症）】

		影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
全体(n=196)		63	59	28	19	27
性別	男性(n=124)	35	38	17	16	18
	女性(n=72)	28	21	11	3	9
年代別	20-29歳(n=4)	1	-	1	1	1
	30-39歳(n=25)	9	10	5	1	-
	40-49歳(n=40)	15	8	6	6	5
	50-59歳(n=52)	19	17	5	3	8
	60-69歳(n=59)	12	22	10	7	8
	70歳以上(n=16)	7	2	1	1	5
職務経験	食品生産・加工経験者(n=72)	27	21	9	8	7
	食品流通・販売経験者(n=29)	7	10	2	5	5
	研究職経験者(n=16)	3	5	3	2	3
	医療職経験者(n=12)	5	4	1	1	1
	教育職経験者(n=13)	6	3	3	-	1
	食品関係行政職経験者(n=14)	1	6	3	1	3
	その他(n=38)	13	10	6	2	7
モニター継続	平成26年度から(n=31)	12	6	8	2	3
	平成25年度から(n=41)	16	8	6	4	7
	平成24年度以前から(n=124)	35	45	14	13	17
モニター会議出欠	経験あり(n=180)	58	56	26	15	25
	経験なし(n=15)	5	2	2	4	2

図表 5-(1)-8 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響
 属性別結果【遺伝子組換え食品等】

		影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
全体(n=113)		44	38	9	5	17
性別	男性(n=73)	26	25	5	5	12
	女性(n=40)	18	13	4	-	5
年代別	20-29歳(n=5)	1	2	2	-	-
	30-39歳(n=8)	5	3	-	-	-
	40-49歳(n=25)	9	10	2	-	4
	50-59歳(n=31)	16	8	2	2	3
	60-69歳(n=32)	7	13	3	3	6
	70歳以上(n=12)	6	2	-	-	4
職務経験	食品生産・加工経験者(n=44)	22	11	2	4	5
	食品流通・販売経験者(n=19)	3	8	1	1	6
	研究職経験者(n=6)	3	2	-	-	1
	医療職経験者(n=8)	4	4	-	-	-
	教育職経験者(n=10)	3	3	3	-	1
	食品関係行政職経験者(n=10)	2	5	1	-	2
	その他(n=15)	6	5	2	-	2
モニター継続	平成26年度から(n=22)	11	7	3	-	1
	平成25年度から(n=25)	12	8	1	1	3
	平成24年度以前から(n=66)	21	23	5	4	13
モニター会議出欠	経験あり(n=104)	44	34	8	4	14
	経験なし(n=8)	-	3	1	1	3

図表 5-(1) -9 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響
属性別結果【体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等】

		影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
全体(n=48)		19	14	6	5	4
性別	男性(n=30)	14	8	4	4	4
	女性(n=14)	5	6	2	1	-
年代別	20-29歳(n=2)	1	1	-	-	-
	30-39歳(n=3)	1	-	1	1	-
	40-49歳(n=11)	5	4	2	-	-
	50-59歳(n=7)	4	1	1	1	-
	60-69歳(n=21)	6	8	2	2	3
	70歳以上(n=4)	2	-	-	1	1
職務経験	食品生産・加工経験者(n=10)	5	2	1	1	1
	食品流通・販売経験者(n=7)	1	3	-	1	2
	研究職経験者(n=9)	3	1	3	1	1
	医療職経験者(n=3)	2	1	-	-	-
	教育職経験者(n=2)	1	1	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=5)	1	3	-	1	-
	その他(n=12)	6	3	2	1	-
モニター継続	平成26年度から(n=10)	5	2	-	2	1
	平成25年度から(n=7)	2	2	2	1	-
	平成24年度以前から(n=31)	12	10	4	2	3
モニター会議出欠	経験あり(n=42)	17	12	6	4	3
	経験なし(n=5)	2	1	-	1	1

図表 5-(1) -10 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響属性別結果【いわゆる健康食品】

		影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
全体(n=38)		14	11	3	-	10
性別	男性(n=26)	10	9	1	-	6
	女性(n=12)	4	2	2	-	4
年代別	20-29歳(n=2)	-	1	1	-	-
	30-39歳(n=2)	1	-	1	-	-
	40-49歳(n=8)	4	1	-	-	3
	50-59歳(n=9)	4	4	-	-	1
	60-69歳(n=12)	3	4	1	-	4
	70歳以上(n=5)	2	1	-	-	2
職務経験	食品生産・加工経験者(n=11)	5	4	-	-	2
	食品流通・販売経験者(n=5)	2	1	-	-	2
	研究職経験者(n=5)	2	-	1	-	2
	医療職経験者(n=2)	1	1	-	-	-
	教育職経験者(n=4)	2	1	-	-	1
	食品関係行政職経験者(n=3)	-	1	-	-	2
	その他(n=8)	2	3	2	-	1
モニター継続	平成26年度から(n=6)	3	2	1	-	-
	平成25年度から(n=10)	5	2	1	-	2
	平成24年度以前から(n=22)	6	7	1	-	8
モニター会議出欠	経験あり(n=37)	14	10	3	-	10
	経験なし(n=1)	-	1	-	-	-

図表 5-(1) -11 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響 属性別
結果【肥料・飼料等】

		影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
全体(n=48)		15	15	8	4	6
性別	男性(n=31)	7	12	6	3	3
	女性(n=17)	8	3	2	1	3
年代別	20-29歳(n=1)	-	1	-	-	-
	30-39歳(n=2)	-	1	1	-	-
	40-49歳(n=7)	4	1	1	-	1
	50-59歳(n=17)	7	4	2	2	2
	60-69歳(n=15)	2	5	4	1	3
	70歳以上(n=6)	2	3	-	1	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=13)	5	4	3	1	-
	食品流通・販売経験者(n=4)	-	2	-	1	1
	研究職経験者(n=9)	2	3	2	-	2
	医療職経験者(n=4)	3	-	-	1	-
	教育職経験者(n=4)	1	2	-	-	1
	食品関係行政職経験者(n=5)	2	2	1	-	-
	その他(n=9)	2	2	2	1	2
モニター継続	平成26年度から(n=5)	3	1	-	1	-
	平成25年度から(n=13)	4	4	3	-	2
	平成24年度以前から(n=30)	8	10	5	3	4
モニター会議出欠	経験あり(n=45)	14	13	8	4	6
	経験なし(n=2)	1	1	-	-	-

図表 5-(1) -12 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響 属性別結果【放射性物質】

		影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
全体(n=145)		58	40	15	15	17
性別	男性(n=91)	34	28	8	12	9
	女性(n=54)	24	12	7	3	8
年代別	20-29歳(n=4)	-	1	1	1	1
	30-39歳(n=18)	8	8	1	1	-
	40-49歳(n=31)	15	7	4	3	2
	50-59歳(n=40)	18	8	2	4	8
	60-69歳(n=38)	9	13	7	5	4
	70歳以上(n=14)	8	3	-	1	2
職務経験	食品生産・加工経験者(n=57)	22	17	5	8	5
	食品流通・販売経験者(n=22)	9	6	2	3	2
	研究職経験者(n=12)	6	4	-	1	1
	医療職経験者(n=10)	4	2	3	-	1
	教育職経験者(n=11)	6	2	2	-	1
	食品関係行政職経験者(n=6)	1	2	2	1	-
	その他(n=26)	9	7	1	2	7
モニター継続	平成26年度から(n=29)	9	6	7	4	3
	平成25年度から(n=33)	11	8	4	5	5
	平成24年度以前から(n=83)	38	26	4	6	9
モニター会議出欠	経験あり(n=131)	54	37	14	11	15
	経験なし(n=13)	4	2	1	4	2

図表 5-(1) -13 ハザードごとにおける食品安全モニターになったことによる安全性に対する影響 属性別
結果【アクリルアミド】

		影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
全体(n=47)		22	12	5	4	4
性別	男性(n=37)	15	10	4	4	4
	女性(n=10)	7	2	1	-	-
年代別	20-29歳(n=0)	-	-	-	-	-
	30-39歳(n=2)	-	1	1	-	-
	40-49歳(n=12)	6	4	1	1	-
	50-59歳(n=16)	7	3	2	-	4
	60-69歳(n=14)	7	3	1	3	-
	70歳以上(n=3)	2	1	-	-	-
職務経験	食品生産・加工経験者(n=24)	9	6	4	3	2
	食品流通・販売経験者(n=7)	3	3	-	-	1
	研究職経験者(n=6)	4	-	-	1	1
	医療職経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	教育職経験者(n=3)	3	-	-	-	-
	食品関係行政職経験者(n=1)	-	1	-	-	-
	その他(n=5)	3	1	1	-	-
	モニター継続	平成26年度から(n=4)	2	1	-	1
平成25年度から(n=10)	3	3	1	1	2	
平成24年度以前から(n=33)	17	8	4	2	2	
モニター会議出席	経験あり(n=45)	21	11	5	4	4
	経験なし(n=2)	1	1	-	-	-

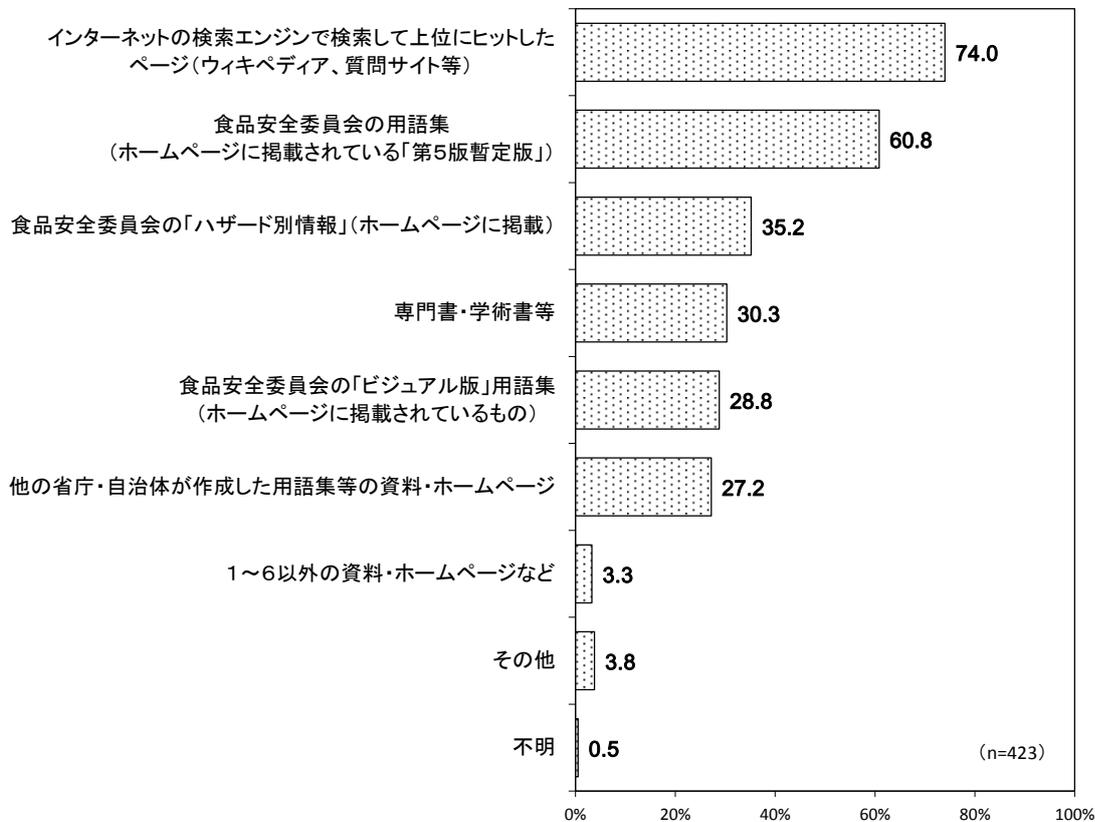
6. 食品の安全性に関する用語の調べ方

(1) 食品の安全性に関する用語の調べ方の回答割合（問 13）

■ 「インターネットの検索エンジンで検索して上位にヒットしたページ（ウィキペディア、質問サイト等）」（74.0%）と「食品安全委員会の用語集（ホームページに掲載されている「第5版暫定版）」（60.8%）が上位2つで圧倒的に多い。

- 食品の安全性に関してわからない用語がある場合、どのように調べるかを3つ以内で尋ねると、「インターネットの検索エンジンで検索して上位にヒットしたページ（ウィキペディア、質問サイト等）」が74.0%で最も多く、次いで「食品安全委員会の用語集（ホームページに掲載されている「第5版暫定版）」が60.8%、「食品安全委員会の「ハザード別情報」（ホームページに掲載）」が35.2%となっている。

図表 6-(1) 食品の安全性に関する用語の調べ方の回答割合（問 13）



※ 全体の回答割合の多いもの順に並べ替え。

(2) 食品の安全性に関する用語の調べ方の属性別結果

- 「インターネットの検索エンジンで検索して上位にヒットしたページ（ウィキペディア、質問サイト等）」が最も多いのは、年代別では30代～60代、職務経験別では、食品生産・加工経験者、食品流通・販売経験者、教育職経験者、その他。性別、モニター継続別、モニター会議出欠別に関しては、いずれの属性でも最多。
- 「食品安全委員会の用語集（ホームページに掲載されている「第5版暫定版）」が最も多いのは、20代、70歳以上、医療職経験者、教育職経験者。

- 食品の安全性に関してわからない用語がある場合、どのように調べるかを3つ以内で尋ねると属性別では、性別では、男女ともに「インターネットの検索エンジンで検索して上位にヒットしたページ（ウィキペディア、質問サイト等）」が最も多く、次いで「食品安全委員会の用語集（ホームページに掲載されている「第5版暫定版）」、「食品安全委員会の「ハザード別情報」（ホームページに掲載）」となっている。
- また、「食品安全委員会の用語集（ホームページに掲載されている「第5版暫定版）」は、男性（65.7%）の方が女性（54.5%）よりも有意に多い。「専門書・学術書等」は男性（34.7%）の方が女性（24.6%）よりも有意に多い。
- 年代別では、20代、70歳以上は「食品安全委員会の用語集（ホームページに掲載されている「第5版暫定版）」、30代～50代は「インターネットの検索エンジンで検索して上位にヒットしたページ（ウィキペディア、質問サイト等）」が最も多い。60代は「食品安全委員会の用語集（ホームページに掲載されている「第5版暫定版）」と「インターネットの検索エンジンで検索して上位にヒットしたページ（ウィキペディア、質問サイト等）」が同率で1位となっている。
- また、「食品安全委員会の用語集（ホームページに掲載されている「第5版暫定版）」は、60代（74.4%）で多く30代（50.7%）で少ないという有意な差が見られる。
- 職務経験別では、食品生産・加工経験者、食品流通・販売経験者、研究職経験者、教育職経験者、その他は、「インターネットの検索エンジンで検索して上位にヒットしたページ（ウィキペディア、質問サイト等）」が最も多く、医療職経験者、食品関係行政職経験者は「食品安全委員会の用語集（ホームページに掲載されている「第5版暫定版）」が最も多い。
- また、「専門書・学術書等」は研究職経験者（46.7%）で多く、食品流通・販売経験者（16.9%）で少ないという有意な差が見られる。
- モニター継続別では、いずれも「インターネットの検索エンジンで検索して上位にヒットしたページ（ウィキペディア、質問サイト等）」が最も多く、「食品安全委員会の用語集（ホームページに掲載されている「第5版暫定版）」が続いている。
- モニター会議出欠別では、いずれも「インターネットの検索エンジンで検索して上位にヒットしたページ（ウィキペディア、質問サイト等）」が最も多く、「食品安全委員会の用語集（ホームページに掲載されている「第5版暫定版）」が続いている。

図表 6-(2) 食品の安全性に関する用語の調べ方の属性別結果

		インターネットの検索エンジンで検索して上位にヒットしたページ(ウィキペディア、質問サイト等)	食品安全委員会の用語集(ホームページに掲載されている「第5版暫定版」)	食品安全委員会の「ハザード別情報」(ホームページに掲載)	専門書・学術書等	食品安全委員会の「ビジュアル版」用語集(ホームページに掲載されているもの)	他の省庁・自治体で作成した用語集等の資料・ホームページ	1～6以外の資料・ホームページなど	その他	無回答
全体(n=423)		74.0	60.8	35.2	30.3	28.8	27.2	3.3	3.8	0.5
性別	男性(n=236)	76.7	65.7	35.6	34.7	29.2	28.0	3.8	3.0	0.4
	女性(n=187)	70.6	54.5	34.8	24.6	28.3	26.2	2.7	4.8	0.5
年代別	20～29歳(n=13)	46.2	53.8	38.5	46.2	30.8	30.8	-	-	-
	30～39歳(n=73)	74.0	50.7	34.2	32.9	27.4	37.0	4.1	5.5	-
	40～49歳(n=96)	77.1	56.3	39.6	29.2	22.9	19.8	5.2	6.3	-
	50～59歳(n=122)	78.7	58.2	26.2	31.1	27.0	30.3	2.5	3.3	-
	60～69歳(n=90)	74.4	74.4	40.0	22.2	37.8	26.7	3.3	2.2	-
	70歳以上(n=29)	55.2	72.4	44.8	41.4	31.0	13.8	-	-	6.9
職務経験	食品生産・加工経験者(n=134)	73.1	60.4	35.1	29.9	35.1	32.1	3.0	3.0	-
	食品流通・販売経験者(n=65)	86.2	63.1	26.2	16.9	32.3	24.6	7.7	4.6	-
	研究職経験者(n=45)	71.1	62.2	42.2	46.7	15.6	42.2	2.2	-	-
	医療職経験者(n=33)	54.5	69.7	30.3	42.4	30.3	27.3	3.0	12.1	-
	教育職経験者(n=32)	71.9	59.4	34.4	31.3	25.0	25.0	-	6.3	-
	食品関係行政職経験者(n=22)	77.3	81.8	54.5	27.3	27.3	18.2	-	-	-
その他(n=90)	74.4	51.1	35.6	28.9	25.6	15.6	3.3	3.3	2.2	
モニター継続	平成26年度から(n=89)	70.8	55.1	32.6	32.6	31.5	28.1	4.5	6.7	-
	平成25年度から(n=86)	67.4	60.5	37.2	37.2	24.4	36.0	3.5	2.3	-
	平成24年度以前から(n=248)	77.4	62.9	35.5	27.0	29.4	23.8	2.8	3.2	0.8
モニター会議欠	経験あり(n=389)	74.6	61.4	34.2	31.1	29.3	26.5	3.3	3.9	0.5
	経験なし(n=33)	69.7	51.5	45.5	21.2	24.2	33.3	3.0	3.0	-

※ 濃いグレー・白字：第1位、若干濃いグレー：第2位、薄いグレー：第3位

※ 全体の回答割合が高いもの順に並び替え。

○ その他の記述

問7 ハザードごとの安全性を確認するために最も参考になった食品安全委員会の情報源
 ※記述内容が設問と関係ないものであったため、すべて削除している

問9 ハザードごとにおける食品安全委員会が発信している情報に納得できなかった理由

問6の 順位と回答	問7の回 答	問9.8.その他 回答	職務経験	性別	年代	
1位 (回 答者 数=2 人)	B.残留農薬	3.メールマ ガジン	ゼロリスクはない	研究職経験 者	男性	50～59歳
	J.いわゆる健 康食品	8.その他	広く一般に周知することを目的 とするなら、平易な言葉で要点 のみを伝えるべき。また、本設 問は順位付けしたり、選択した りする意味はなく、当たり前 に気をつけるべき内容を食品 安全委員会がいかに周知する かの問題であると考え。	研究職経験 者	男性	50～59歳
2位 (回 答者 数=1 人)	D.器具・容 器 包装からの溶 出化学物質	3.メールマ ガジン	ゼロリスクはない	研究職経験 者	男性	50～59歳
3位 (回 答者 数=1 人)	D.器具・容 器 包装からの溶 出化学物質	3.メールマ ガジン	情報の扱いが少ないため判断 が難しい	医療職経験 者	女性	50～59歳
5位 (回 答者 数=2 人)	D.器具・容 器 包装からの溶 出化学物質	1.ホーム ページ	納得するほど情報がないため	食品生産・ 加工経験者	女性	20～29歳
	H.遺伝子組換 え食品等	3.メールマ ガジン	ゼロリスクはない	研究職経験 者	男性	50～59歳

※問6の第4位での回答は、該当なし。

問 10 「食品安全委員会と異なる見解や情報がある場合の具体的な内容
※該当なし。

問 11 安全性について気にならなくなったバザード

問 11-1 の回答	問 11-2 の回答	職務経験	性別	年代
D.器具・容器包装からの溶出化学物質	使用しない	食品流通・販売経験者	男性	60～69歳
H.遺伝子組換え食品等	国内大豆生産量と国産大豆使用の納豆や豆腐清貧使用大豆量が合致していない事をなぜに指摘されないのか？	食品流通・販売経験者	男性	60～69歳
J.いわゆる健康食品	使わない	食品流通・販売経験者	男性	60～69歳
K.肥料・飼料等	国産のみ	食品流通・販売経験者	男性	60～69歳
M.アクリルアミド	家庭調理で発生する不可避のものなので気にしても仕方がないとわかったから	食品生産・加工経験者	男性	40～49歳

問 13 食品の安全性に関する用語の調べ方

問 13 の回答	回答	職務経験	性別	年齢
4.他の省庁・自治体の具体的な資料	厚生労働省	食品生産・加工経験者	男性	50～59歳
	厚労省	食品生産・加工経験者	男性	50～59歳
	厚生労働省	食品流通・販売経験者	女性	40～49歳
	厚生労働省	食品流通・販売経験者	女性	50～59歳
	厚生労働省	食品流通・販売経験者	男性	50～59歳
	厚労省	研究職経験者	男性	50～59歳
	厚生省HP:法令・通知検索など	研究職経験者	男性	40～49歳
	厚生労働省 HP	医療職経験者	女性	30～39歳
	厚生労働省	食品関係行政職経験者	女性	60～69歳
	厚生労働省	その他	女性	40～49歳
	厚生労働省、農林水産省	食品生産・加工経験者	男性	50～59歳
	厚生労働省、農林水産省等	食品生産・加工経験者	男性	60～69歳
	農林水産省、厚生労働省	食品生産・加工経験者	女性	30～39歳
	厚生労働省、農林水産省のHPで検索	食品流通・販売経験者	女性	40～49歳
	厚生労働省／消費者庁	食品生産・加工経験者	女性	50～59歳
	厚生労働省、消費者庁	食品生産・加工経験者	男性	40～49歳
消費者庁、厚生労働省	その他	女性	50～59歳	

問 13 の 回答	回答	職務経験	性別	年齢
	厚生労働省 食品関係用語集	食品生産・加工経験者	男性	60～69歳
	厚生労働省 食品関係用語集	その他	女性	20～29歳
	環境省、厚生労働省のHP	食品生産・加工経験者	男性	60～69歳
	厚労省、東京都福祉保健局	医療職経験者	女性	50～59歳
	厚生労働省、農林水産省、東京都	食品生産・加工経験者	男性	40～49歳
	消費者庁、厚生労働省、東京都福祉保健局	食品生産・加工経験者	男性	30～39歳
	消費者庁、農林水産省等、東京都福祉保健局等	食品流通・販売経験者	女性	30～39歳
	厚生労働省 東京都 食品衛生協会 消費者庁	その他	女性	40～49歳
	厚生労働省・農林水産省・感染症疫学情報センター	その他	女性	30～39歳
	農水省が多い	研究職経験者	男性	30～39歳
	水産庁	食品流通・販売経験者	男性	50～59歳
	国立健康・栄養研究所	研究職経験者	男性	40～49歳
	健康・栄養研究所のホームページ	教育職経験者	女性	50～59歳
	東京都 HP	研究職経験者	女性	60～69歳
	豊橋市保健所	食品流通・販売経験者	男性	50～59歳
	いろいろです	食品生産・加工経験者	男性	50～59歳
	消費者、顧客に対して各省庁からの文面が有効と考えた。	食品流通・販売経験者	男性	40～49歳
	各省庁の TOP からサイト内検索エンジンを活用して検索	その他	女性	30～39歳
	参考までに見ている	食品関係行政職経験者	男性	60～69歳
	公的な機関であり信用性がある。勿論食品安全モニターとして当然である。	食品生産・加工経験者	男性	50～59歳
	今期の情報は大概知っていたから	食品生産・加工経験者	女性	20～29歳
	ファミックHP	食品生産・加工経験者	男性	30～39歳
7.具体的な1～6以外の資料・ホームページ	FOOCOM.NET	食品生産・加工経験者	女性	40～49歳
	foocom.net	食品生産・加工経験者	女性	40～49歳
	FOOCOM.NET (http://www.foocom.net/)、食の安全情報 blog(http://d.hatena.ne.jp/ohira-y/)、	食品生産・加工経験者	男性	30～39歳

問 13 の 回答	回答	職務経験	性別	年齢
	原料については PubMed や国立栄研の DB	食品流通・販売経験者	男性	40～49歳
	独立行政法人国立健康栄養研究所「健康食品」の素材情報データベース	食品流通・販売経験者	男性	60～69歳
	国立健康栄養研 hfnet	研究職経験者	男性	30～39歳
	独立行政法人国立健康栄養研究所	その他	女性	40～49歳
	新聞等の用語解説	その他	男性	50～59歳
	国民生活センターの「ウェブ版国民生活」	その他	男性	40～49歳
8.その他	yahoo 等で検索すると第4版の用語集のページが出てくるのでずっとこれを見てました http://www.fsc.go.jp/yougoshu.html 第5版暫定版というのは今回初めて知り、HPを見ましたが、4版と5版暫定版はバラバラではなく同じページにあった方が見る方は迷わなくてよいと思います。もしくは4版はもう見れないようにするなど。用語集は重宝していますのでどれが最新版か一目でわかるようにしてほしいです。	食品生産・加工経験者	女性	40～49歳
	インターネットの検索エンジンを使用するが、信頼できるサイトの情報を複数にわたって調べる	食品生産・加工経験者	男性	60～69歳
	インターネット検索で出てきた、食品安全委員会や消費者庁などの発信する情報	食品生産・加工経験者	男性	40～49歳
	インターネットの検索エンジンで上位に上がったものうち、国や官公庁、地方自治体や独立行政法人等、信頼性の高いソースのページを選択	食品流通・販売経験者	女性	30～39歳
	検索ヒットしたものの中で省庁、自治体のもの上位検索ページ	食品流通・販売経験者	女性	40～49歳
	1番信用出来るのは ネット検索です。	食品流通・販売経験者	男性	60～69歳
	インターネットで検索して上位にヒットした省庁・自治体・保健所等の公的機関のもの	教育職経験者	女性	50～59歳
	検索エンジンから出典を確認してから情報を得る	その他	女性	50～59歳
	食品安全委員会ホームページ内での検索をする	医療職経験者	男性	50～59歳
	厚生労働省、農林水産省、消費者庁他	食品流通・販売経験者	女性	30～39歳
	業界関係者、自社内	その他	男性	40～49歳
	専門分野の知人	食品生産・加工経験者	男性	40～49歳
	食品に関して勉強してきた同僚に聞く	その他	女性	30～39歳
	市販の辞書	医療職経験者	女性	30～39歳
	食品安全委員会に用語集があるのを今回教えて頂きましたので、今後活用していきたいと思います。	医療職経験者	女性	30～39歳
うやむやにしている	医療職経験者	女性	40～49歳	

○ 統計表

問 6. あなたが日本の現代の食生活等において、健康への影響に気を付けなければならないと考えているハザードはどれですか。気を付けなければならないと考える順に5つまで選んでください。

カテゴリー名	全体	食品添加物	残留農薬	家畜用抗菌性物質	器具・容器包装からの溶出化学物質	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等	BSE(伝達性牛海綿状脳症)
合計	423	198	241	126	139	212	334	61
%	100.0	46.8	57.0	29.8	32.9	50.1	79.0	14.4
平均スコア		1.55	1.74	0.76	0.77	1.50	3.30	0.37

カテゴリー名	遺伝子組換え食品等	体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等	いわゆる健康食品	肥料・飼料等	放射性物質	アクリルアミド	特にない	無回答
合計	93	42	182	37	210	71	50	1
%	22.0	9.9	43.0	8.7	49.6	16.8	11.8	0.2
平均スコア	0.50	0.24	1.33	0.21	1.52	0.38	0.28	

平均スコア：1位：5点、2位：4点、3位：3点、4位：2点、5位：1点として集計し、平均値を算出したもの。

問 7-1 問 6 で気を付けなければならないと考えるハザードとして選んだものについて、ハザードの安全性を確認するために、食品安全委員会が発信している情報はご覧になりましたか。最も参考になった情報を、問 6 で選んだハザードごとに次の選択肢の中から1つずつ選んでください。

Q7.A.食品添加物

カテゴリー名	合計	ホームページ	フェイスブック	メールマガジン	季刊誌	意見交換会	連続講座	モニター会議	その他	食品安全委員会の情報は特に確認していない	無回答
合計	198	120	2	41	16	-	-	4	1	13	1
%	100.0	60.6	1.0	20.7	8.1	-	-	2.0	0.5	6.6	0.5

Q7.B.残留農薬

カテゴリー名	合計	ホームページ	フェイスブック	メールマガジン	季刊誌	意見交換会	連続講座	モニター会議	その他	食品安全委員会の情報は特に確認していない	無回答
合計	241	154	4	46	12	1	1	4	-	19	-
%	100.0	63.9	1.7	19.1	5.0	0.4	0.4	1.7	-	7.9	-

Q7.C.家畜用抗菌性物質

カテゴリー名	合計	ホームページ	フェイスブック	メールマガジン	季刊誌	意見交換会	連続講座	モニター会議	その他	食品安全委員会の情報は特に確認していない	無回答
合計	126	75	2	27	11	1	-	-	-	9	1
%	100.0	59.5	1.6	21.4	8.7	0.8	-	-	-	7.1	0.8

Q7.D.器具・容器包装からの溶出化学物質

カテゴリー名	合計	ホームページ	フェイスブック	メールマガジン	季刊誌	意見交換会	連続講座	モニター会議	その他	食品安全委員会の情報は特に確認していない	無回答
合計	139	83	-	29	12	-	-	1	1	12	1
%	100.0	59.7	-	20.9	8.6	-	-	0.7	0.7	8.6	0.7

Q7.E.汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)

カテゴリー名	合計	ホームページ	フェイスブック	メールマガジン	季刊誌	意見交換会	連続講座	モニター会議	その他	食品安全委員会の情報は特に確認していない	無回答
合計	212	125	4	37	13	1	1	4	1	25	1
%	100.0	59.0	1.9	17.5	6.1	0.5	0.5	1.9	0.5	11.8	0.5

Q7.F.有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等

カテゴリー名	合計	ホームページ	フェイスブック	メールマガジン	季刊誌	意見交換会	連続講座	モニター会議	その他	食品安全委員会の情報は特に確認していない	無回答
合計	334	206	8	59	27	1	2	3	1	27	-
%	100.0	61.7	2.4	17.7	8.1	0.3	0.6	0.9	0.3	8.1	-

Q7. G.BSE(伝達性牛海綿状脳症)

カテゴリー名	合計	ホームページ	フェイスブック	メールマガジン	季刊誌	意見交換会	連続講座	モニター会議	その他	食品安全委員会の情報は特に確認していない	無回答
合計	61	42	-	8	2	-	1	2	1	5	-
%	100.0	68.9	-	13.1	3.3	-	1.6	3.3	1.6	8.2	-

Q7.H.遺伝子組み換え食品等

カテゴリー名	全体	ホームページ	フェイスブック	メールマガジン	季刊誌	意見交換会	連続講座	モニター会議	その他	食品安全委員会の情報は特に確認していない	無回答
合計	93	63	4	14	5	-	-	1	1	5	-
%	100.0	67.7	4.3	15.1	5.4	-	-	1.1	1.1	5.4	-

Q7.I.体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等

カテゴリー名	全体	ホームページ	フェイスブック	メールマガジン	季刊誌	意見交換会	連続講座	モニター会議	その他	食品安全委員会の情報は特に確認していない	無回答
合計	42	26	2	3	5	-	-	1	1	4	-
%	100.0	61.9	4.8	7.1	11.9	-	-	2.4	2.4	9.5	-

Q7.J.いわゆる健康食品

カテゴリー名	全体	ホームページ	フェイスブック	メールマガジン	季刊誌	意見交換会	連続講座	モニター会議	その他	食品安全委員会の情報は特に確認していない	無回答
合計	182	112	5	29	13	-	2	-	1	19	1
%	100.0	61.5	2.7	15.9	7.1	-	1.1	-	0.5	10.4	0.5

Q7.K.肥料・飼料等

カテゴリー名	全体	ホームページ	フェイスブック	メールマガジン	季刊誌	意見交換会	連続講座	モニター会議	その他	食品安全委員会の情報は特に確認していない	無回答
合計	37	21	2	7	3	-	-	-	-	4	-
%	100.0	56.8	5.4	18.9	8.1	-	-	-	-	10.8	-

Q7.L.放射性物質

カテゴリー名	全体	ホームページ	フェイスブック	メールマガジン	季刊誌	意見交換会	連続講座	モニター会議	その他	食品安全委員会の情報は特に確認していない	無回答
合計	210	125	6	37	12	1	-	5	2	21	1
%	100.0	59.5	2.9	17.6	5.7	0.5	-	2.4	1.0	10.0	0.5

Q7.M.アクリルアミド

カテゴリー名	全体	ホームページ	フェイスブック	メールマガジン	季刊誌	意見交換会	連続講座	モニター会議	その他	食品安全委員会の情報は特に確認していない	無回答
合計	71	48	1	6	7	-	1	-	1	7	-
%	100.0	67.6	1.4	8.5	9.9	-	1.4	-	1.4	9.9	-

問 7-2. Q7 で「9 食品安全委員会の情報は特に確認していない」を選択した人は、その理由をお答えください。

Q7-2.A.食品添加物

カテゴリー名	全体	検索エンジンで検索したが上位にヒットしなかったため	ホームページ内で探しにくかったため	食品安全委員会の情報は内容が専門的で難しいため	探す時間がなかったため	問い合わせ機関や情報を知っている知人等に聞いて確認したため	そもそも確認する気がなかったため	内容が既知っているものであったため	その他
計	13	1	-	2	4	-	5	-	1
%	100.0	7.7	-	15.4	30.8	-	38.5	-	7.7

Q7-2.B.残留農薬

カテゴリー名	全体	検索エンジンで検索したが上位にヒットしなかったため	ホームページ内で探しにくかったため	食品安全委員会の情報は内容が専門的で難しいため	探す時間がなかったため	問い合わせ機関や情報を知っている知人等に聞いて確認したため	そもそも確認する気がなかったため	内容が既知っているものであったため	その他
合計	19	-	1	3	7	1	6	1	-
%	100.0	-	5.3	15.8	36.8	5.3	31.6	5.3	-

Q7-2.C.家畜用抗菌性物質

カテゴリー名	全体	検索エンジンで検索したが上位にヒットしなかったため	ホームページ内で探しにくかったため	食品安全委員会の情報は内容が専門的で難しいため	探す時間がなかったため	問い合わせ機関や情報を知っている知人等に聞いて確認したため	そもそも確認する気がなかったため	内容が既知っているものであったため	その他
合計	9	1	1	2	3	-	2	-	-
%	100.0	11.1	11.1	22.2	33.3	-	22.2	-	-

Q7-2.D.器具・容器包装からの溶出化学物質

カテゴリ名	全 体	検索エンジンで検索したが上位にヒットしなかったため	ホームページ内で探しにくかったため	食品安全委員会の情報は内容が専門的で難しいため	探す時間がなかったため	問い合わせ機関や情報を知っている知人等に聞いて確認したため	そもそも確認する気がなかったため	内容が既知っているものであったため	その他
合計	12	1	2	-	6	-	2	-	1
%	100.0	8.3	16.7	-	50.0	-	16.7	-	8.3

Q7-2.E.汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)

カテゴリ名	全 体	検索エンジンで検索したが上位にヒットしなかったため	ホームページ内で探しにくかったため	食品安全委員会の情報は内容が専門的で難しいため	探す時間がなかったため	問い合わせ機関や情報を知っている知人等に聞いて確認したため	そもそも確認する気がなかったため	内容が既知っているものであったため	その他
合計	25	1	-	3	7	2	9	2	1
%	100.0	4.0	-	12.0	28.0	8.0	36.0	8.0	4.0

Q7-2.F.有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等

カテゴリ名	全 体	検索エンジンで検索したが上位にヒットしなかったため	ホームページ内で探しにくかったため	食品安全委員会の情報は内容が専門的で難しいため	探す時間がなかったため	問い合わせ機関や情報を知っている知人等に聞いて確認したため	そもそも確認する気がなかったため	内容が既知っているものであったため	その他
合計	27	-	1	1	5	-	6	1	-
%	100.0	-	3.7	3.7	18.5	-	22.2	3.7	-

Q7-2.G. BSE(伝達性牛海綿状脳症)

カテゴリ名	全 体	検索エンジンで検索したが上位にヒットしなかったため	ホームページ内で探しにくかったため	食品安全委員会の情報は内容が専門的で難しいため	探す時間がなかったため	問い合わせ機関や情報を知っている知人等に聞いて確認したため	そもそも確認する気がなかったため	内容が既知っているものであったため	その他
合計	5	-	-	-	1	2	1	1	-
%	100.0	-	-	-	20.0	40.0	20.0	20.0	-

Q7-2.H.遺伝子組み換え食品等

カテゴリ名	全 体	検索エンジンで検索したが上位にヒットしなかったため	ホームページ内で探しにくかったため	食品安全委員会の情報は内容が専門的で難しいため	探す時間がなかったため	問い合わせ機関や情報を知っている知人等に聞いて確認したため	そもそも確認する気がなかったため	内容が既知っているものであったため	その他
合計	5	-	-	1	1	1	1	-	1
%	100.0	-	-	20.0	20.0	20.0	20.0	-	20.0

Q7-2.1.体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等

カテゴリ名	全 体	検索エンジンで検索したが上位にヒットしなかったため	ホームページ内で探しにくかったため	食品安全委員会の情報は内容が専門的で難しいため	探す時間がなかったため	問い合わせ機関や情報を知っている知人等に聞いて確認したため	そもそも確認する気がなかったため	内容が既知っているものであったため	その他
合計	4	-	-	-	-	2	2	-	-
%	100.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-

Q7-2.J.いわゆる健康食品

カテゴリ名	全 体	検索エンジンで検索したが上位にヒットしなかったため	ホームページ内で探しにくかったため	食品安全委員会の情報は内容が専門的で難しいため	探す時間がなかったため	問い合わせ機関や情報を知っている知人等に聞いて確認したため	そもそも確認する気がなかったため	内容が既知っているものであったため	その他
合計	19	1	2	-	7	2	5	1	1
%	100.0	5.3	10.5	-	36.8	10.5	26.3	5.3	5.3

Q7-2.K.肥料・飼料等

カテゴリ名	全 体	検索エンジンで検索したが上位にヒットしなかったため	ホームページ内で探しにくかったため	食品安全委員会の情報は内容が専門的で難しいため	探す時間がなかったため	問い合わせ機関や情報を知っている知人等に聞いて確認したため	そもそも確認する気がなかったため	内容が既知っているものであったため	その他
合計	4	-	-	-	1	1	2	-	-
%	100.0	-	-	-	25.0	25.0	50.0	-	-

Q7-2.L.放射性物質

カテゴリ名	全 体	検索エンジンで検索したが上位にヒットしなかったため	ホームページ内で探しにくかったため	食品安全委員会の情報は内容が専門的で難しいため	探す時間がなかったため	問い合わせ機関や情報を知っている知人等に聞いて確認したため	そもそも確認する気がなかったため	内容が既知っているものであったため	その他
合計	21	-	1	3	8	2	6	-	1
%	100.0	-	4.8	14.3	38.1	9.5	28.6	-	4.8

Q7-2.M.アクリルアミド

カテゴリ名	全 体	検索エンジンで検索したが上位にヒットしなかったため	ホームページ内で探しにくかったため	食品安全委員会の情報は内容が専門的で難しいため	探す時間がなかったため	問い合わせ機関や情報を知っている知人等に聞いて確認したため	そもそも確認する気がなかったため	内容が既知っているものであったため	その他
合計	7	1	1	-	-	-	4	1	-
%	100.0	14.3	14.3	-	-	-	57.1	14.3	-

問 8-1.問 7 で選んだ食品安全委員会から発信している情報(1~8)について、確認された情報の難易度について、どのように感じましたか。

Q8.1A. 食品添加物_ ホームページ

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	120	59	57	3	-	1
%	100.0	49.2	47.5	2.5	-	0.8

Q8.1A.2. 食品添加物_ フェイスブック

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	2	1	1	-	-	-
%	100.0	50.0	50.0	-	-	-

Q8.1A.2. 食品添加物_ メールマガジン

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	41	19	22	-	-	-
%	100.0	46.3	53.7	-	-	-

Q8.1A.4. 食品添加物_ 季刊誌

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	16	9	7	-	-	-
%	100.0	56.3	43.8	-	-	-

Q8.1A.5. 食品添加物_ 意見交換会

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1A.6. 食品添加物_ 連続講座

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1A.7. 食品添加物_ モニター会議

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	4	2	2	-	-	-
%	100.0	50.0	50.0	-	-	-

Q8.1A.8. 食品添加物_ その他

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	1	-	-	-	1	-
%	100.0	-	-	-	100.0	-

Q8.1B1.残留農薬_ ホームページ

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	154	77	73	3	1	-
%	100.0	50.0	47.4	1.9	0.6	-

Q8.1B.2. 残留農薬_ フェイスブック

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかつた	理解できなかつた	無回答
合計	4	1	3	-	-	-
%	100.0	25.0	75.0	-	-	-

Q8.1B.3. 残留農薬_ メールマガジン

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかつた	理解できなかつた	無回答
合計	46	18	28	-	-	-
%	100.0	39.1	60.9	-	-	-

Q8.1B.4. 残留農薬_ 季刊誌

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかつた	理解できなかつた	無回答
合計	12	7	5	-	-	-
%	100.0	58.3	41.7	-	-	-

Q8.1B.5. 残留農薬_ 意見交換会

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかつた	理解できなかつた	無回答
合計	1	-	1	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.1B.6. 残留農薬_ 連続講座

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかつた	理解できなかつた	無回答
合計	1	1	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.1B.7. 残留農薬_ モニター会議

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかつた	理解できなかつた	無回答
合計	4	2	2	-	-	-
%	100.0	50.0	50.0	-	-	-

Q8.1B.8. 残留農薬_ その他

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかつた	理解できなかつた	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1C.1. 家畜用抗菌性物質_ ホームページ

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかつた	理解できなかつた	無回答
合計	75	40	34	1	-	-
%	100.0	53.3	45.3	1.3	-	-

Q8.1C.2. 家畜用抗菌性物質_ フェイスブック

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかつた	理解できなかつた	無回答
合計	2	1	1	-	-	-
%	100.0	50.0	50.0	-	-	-

Q8.1C.3. 家畜用抗菌性物質_ メールマガジン

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかつた	理解できなかつた	無回答
合計	27	13	13	-	-	1
%	100.0	48.1	48.1	-	-	3.7

Q8.1C.4. 家畜用抗菌性物質_季刊誌

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	11	10	1	-	-	-
%	100.0	90.9	9.1	-	-	-

Q8.1C.5. 家畜用抗菌性物質_意見交換会

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	1	-	1	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.1C.6. 家畜用抗菌性物質_連続講座

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1C.7. 家畜用抗菌性物質_モニター会議

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1C.8. 家畜用抗菌性物質_その他

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1D.1. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ホームページ

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	83	50	31	2	-	-
%	100.0	60.2	37.3	2.4	-	-

Q8.1D.2. 器具・容器包装からの溶出化学物質_フェイスブック

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1D.3. 器具・容器包装からの溶出化学物質_メールマガジン

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	29	15	14	-	-	-
%	100.0	51.7	48.3	-	-	-

Q8.1D.4. 器具・容器包装からの溶出化学物質_季刊誌

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	12	7	5	-	-	-
%	100.0	58.3	41.7	-	-	-

Q8.1D.5. 器具・容器包装からの溶出化学物質_意見交換会

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1D.6. 器具・容器包装からの溶出化学物質_連続講座

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1D.7. 器具・容器包装からの溶出化学物質_モニター会議

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	1	1	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.1D.8. 器具・容器包装からの溶出化学物質_その他

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	1	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	100.0

Q8.1E.1. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_ホームページ

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	125	72	51	1	1	-
%	100.0	57.6	40.8	0.8	0.8	-

Q8.1E.2. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_フェイスブック

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	4	3	1	-	-	-
%	100.0	75.0	25.0	-	-	-

Q8.1E.3. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_メールマガジン

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	37	13	24	-	-	-
%	100.0	35.1	64.9	-	-	-

Q8.1E.4. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_季刊誌

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	13	9	4	-	-	-
%	100.0	69.2	30.8	-	-	-

Q8.1E.5. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_意見交換会

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	1	-	1	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.1E.6. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_連続講座

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	1	1	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.1E.7. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_モニター会議

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	4	3	1	-	-	-
%	100.0	75.0	25.0	-	-	-

Q8.1E.8. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) その他

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	1	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	100.0

Q8.1F.1. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ ホームページ

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	206	121	79	5	1	-
%	100.0	58.7	38.3	2.4	0.5	-

Q8.1 F.2. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ フェイスブック

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	8	4	4	-	-	-
%	100.0	50.0	50.0	-	-	-

Q8.1F.3. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ メールマガジン

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	59	29	29	-	-	1
%	100.0	49.2	49.2	-	-	1.7

Q8.1 F.4. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ 季刊誌

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	27	19	8	-	-	-
%	100.0	70.4	29.6	-	-	-

Q8.1 F.5. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ 意見交換会

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	1	-	1	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.1 F.6. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ 連続講座

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	2	2	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.1 F.7. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ モニター会議

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	3	3	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.1 F.8. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ その他

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	1	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	100.0

Q8.1G.1.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_ ホームページ

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	42	21	20	-	1	-
%	100.0	50.0	47.6	-	2.4	-

Q8.1G.2.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_フェイスブック

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1G.3.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_メールマガジン

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	8	3	5	-	-	-
%	100.0	37.5	62.5	-	-	-

Q8.1G.4.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_季刊誌

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	2	2	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.1G.5.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_意見交換会

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1G.6.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_連続講座

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	1	1	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.1G.7.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_モニター会議

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	2	1	1	-	-	-
%	100.0	50.0	50.0	-	-	-

Q8.1G.8.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_その他

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	1	-	-	-	1	-
%	100.0	-	-	-	100.0	-

Q8.1H.1. 遺伝子組み換え食品等_ホームページ

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	63	33	28	1	-	1
%	100.0	52.4	44.4	1.6	-	1.6

Q8.1H.2. 遺伝子組み換え食品等_フェイスブック

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	4	-	4	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.1H.3. 遺伝子組み換え食品等_メールマガジン

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	14	7	6	-	-	1
%	100.0	50.0	42.9	-	-	7.1

Q8.1H.4. 遺伝子組み換え食品等_季刊誌

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	5	2	3	-	-	-
%	100.0	40.0	60.0	-	-	-

Q8.1H.5. 遺伝子組み換え食品等_意見交換会

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1H.6. 遺伝子組み換え食品等_連続講座

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1H.7. 遺伝子組み換え食品等_モニター会議

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	1	-	1	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.1H.8. 遺伝子組み換え食品等_その他

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	1	-	-	-	1	-
%	100.0	-	-	-	100.0	-

Q8.1I.1. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ホームページ

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	26	15	11	-	-	-
%	100.0	57.7	42.3	-	-	-

Q8.1I.2. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_フェイスブック

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	2	-	2	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.1I.3. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_メールマガジン

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	3	2	1	-	-	-
%	100.0	66.7	33.3	-	-	-

Q8.1I.4. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_季刊誌

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	5	2	3	-	-	-
%	100.0	40.0	60.0	-	-	-

Q8.1I.5. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_意見交換会

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.11.6. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ 連続講座

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.11.7. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ モニター会議

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	1	-	1	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.11.8. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ その他

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	1	-	-	-	1	-
%	100.0	-	-	-	100.0	-

Q8.1J.1. いわゆる健康食品_ ホームページ

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	112	66	44	2	-	-
%	100.0	58.9	39.3	1.8	-	-

Q8.1J.2. いわゆる健康食品_ フェイスブック

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	5	2	3	-	-	-
%	100.0	40.0	60.0	-	-	-

Q8.1J.3. いわゆる健康食品_ メールマガジン

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	29	15	13	-	-	1
%	100.0	51.7	44.8	-	-	3.4

Q8.1J.4. いわゆる健康食品_ 季刊誌

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	13	8	5	-	-	-
%	100.0	61.5	38.5	-	-	-

Q8.1J.5. いわゆる健康食品_ 意見交換会

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1J.6. いわゆる健康食品_ 連続講座

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	2	2	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.1J.7. いわゆる健康食品_ モニター会議

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1J.8. いわゆる健康食品_ その他

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	1	-	1	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.1K.1. 肥料・飼料等_ ホームページ

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	21	10	10	1	-	-
%	100.0	47.6	47.6	4.8	-	-

Q8.1K.2. 肥料・飼料等_ フェイスブック

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	2	1	1	-	-	-
%	100.0	50.0	50.0	-	-	-

Q8.1K.3. 肥料・飼料等_ メールマガジン

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	7	2	4	-	-	1
%	100.0	28.6	57.1	-	-	14.3

Q8.1K.4. 肥料・飼料等_ 季刊誌

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	3	1	2	-	-	-
%	100.0	33.3	66.7	-	-	-

Q8.1K.5. 肥料・飼料等_ 意見交換会

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1K.6. 肥料・飼料等_ 連続講座

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1K.7. 肥料・飼料等_ モニター会議

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1K.8. 肥料・飼料等_ その他

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1L.1. 放射性物質_ ホームページ

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	125	65	54	4	1	1
%	100.0	52.0	43.2	3.2	0.8	0.8

Q8.1L.2. 放射性物質_フェイスブック

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	6	1	5	-	-	-
%	100.0	16.7	83.3	-	-	-

Q8.1L.3. 放射性物質_メールマガジン

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	37	20	17	-	-	-
%	100.0	54.1	45.9	-	-	-

Q8.1L.4. 放射性物質_季刊誌

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	12	7	5	-	-	-
%	100.0	58.3	41.7	-	-	-

Q8.1L.5. 放射性物質_意見交換会

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	1	-	1	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.1L.6. 放射性物質_連続講座

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1L.7. 放射性物質_モニター会議

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	5	3	2	-	-	-
%	100.0	60.0	40.0	-	-	-

Q8.1L.8. 放射性物質_その他

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	2	-	-	-	1	1
%	100.0	-	-	-	50.0	50.0

Q8.1M.1. アクリルアミド_ホームページ

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	48	33	15	-	-	-
%	100.0	68.8	31.3	-	-	-

Q8.1M.2. アクリルアミド_フェイスブック

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	1	1	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.1M.3. アクリルアミド_メールマガジン

カテゴリ名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	6	4	2	-	-	-
%	100.0	66.7	33.3	-	-	-

Q8.1M.4. アクリルアミド_ 季刊誌

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	7	7	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.1M.5. アクリルアミド_ 意見交換会

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1M.6. アクリルアミド_ 連続講座

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	1	1	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.1M.7. アクリルアミド_ モニター会議

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.1M.8. アクリルアミド_ その他

カテゴリー名	全 体	理解できた	おおむね理解 できた	あまり理解で きなかった	理解できな かった	無回答
合計	1	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	100.0

問 8-2.問 7 で選んだ食品安全委員会から発信している情報(1~8)について、確認された情報の量について、どのように感じましたか。

Q8.2A.1.食品添加物_ ホームページ

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う ど よ い	少な すぎ る	無回答
合計	120	29	79	4	8
%	100.0	24.2	65.8	3.3	6.7

Q8.2A.2.食品添加物_ フェイスブック

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う ど よ い	少な すぎ る	無回答
合計	2	-	2	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2A.3. 食品添加物_ メールマガジン

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う ど よ い	少な すぎ る	無回答
合計	41	8	30	2	1
%	100.0	19.5	73.2	4.9	2.4

Q8.2A.4. 食品添加物_ 季刊誌

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う ど よ い	少な すぎ る	無回答
合計	16	-	16	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2A.5. 食品添加物_意見交換会

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2A.6. 食品添加物_連続講座

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2A.7. 食品添加物_モニター会議

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	4	-	4	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2A.8. 食品添加物_その他

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	-	1	-
%	100.0	-	-	100.0	-

Q8.2B.1. 残留農薬_ホームページ

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	154	35	106	6	7
%	100.0	22.7	68.8	3.9	4.5

Q8.2B.2. 残留農薬_フェイスブック

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	4	-	4	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2B.3. 残留農薬_メールマガジン

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	46	9	34	2	1
%	100.0	19.6	73.9	4.3	2.2

Q8.2B.4. 残留農薬_季刊誌

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	12	-	12	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2B.5. 残留農薬_意見交換会

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	100.0

Q8.2B.6. 残留農薬_連続講座

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	1	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2B.7. 残留農薬_ モニター会議

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	4	-	4	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2B.8. 残留農薬_ その他

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2C.1. 家畜用抗菌性物質_ ホームページ

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	75	14	55	3	3
%	100.0	18.7	73.3	4.0	4.0

Q8.2C.2. 家畜用抗菌性物質_ フェイスブック

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	2	-	1	-	1
%	100.0	-	50.0	-	50.0

Q8.2C.3. 家畜用抗菌性物質_ メールマガジン

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	27	4	19	2	2
%	100.0	14.8	70.4	7.4	7.4

Q8.2C.4. 家畜用抗菌性物質_ 季刊誌

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	11	-	2	-	9
%	100.0	-	18.2	-	81.8

Q8.2C.5. 家畜用抗菌性物質_ 意見交換会

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	100.0

Q8.2C.6. 家畜用抗菌性物質_ 連続講座

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2C.7. 家畜用抗菌性物質_ モニター会議

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2C.8. 家畜用抗菌性物質_ その他

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2D.1. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ ホームページ

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	83	18	57	6	2
%	100.0	21.7	68.7	7.2	2.4

Q8.2D.2. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ フェイスブック

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2D.3. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ メールマガジン

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	29	7	18	3	1
%	100.0	24.1	62.1	10.3	3.4

Q8.2D.4. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ 季刊誌

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	12	-	10	2	-
%	100.0	-	83.3	16.7	-

Q8.2D.5. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ 意見交換会

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2D.6. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ 連続講座

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2D.7. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ モニター会議

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	1	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2D.8. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ その他

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	100.0

Q8.2E.1. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_ ホームページ

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	125	25	86	8	6
%	100.0	20.0	68.8	6.4	4.8

Q8.2E.2. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_ フェイスブック

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	4	-	3	-	1
%	100.0	-	75.0	-	25.0

Q8.2E.3. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) _ メールマガジン

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	37	6	27	3	1
%	100.0	16.2	73.0	8.1	2.7

Q8.2E.4. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) _ 季刊誌

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	13	-	11	2	-
%	100.0	-	84.6	15.4	-

Q8.2E.5. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) _ 意見交換会

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	100.0

Q8.2E.6. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) _ 連続講座

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	1	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2E.7. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) _ モニター会議

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	4	-	4	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2E.8. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) _ その他

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	100.0

Q8.2F.1. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ ホームページ

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	206	42	147	11	6
%	100.0	20.4	71.4	5.3	2.9

Q8.2F.2. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ フェイスブック

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	8	-	7	-	1
%	100.0	-	87.5	-	12.5

Q8.2F.3. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ メールマガジン

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	59	8	43	5	3
%	100.0	13.6	72.9	8.5	5.1

Q8.2F.4. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ 季刊誌

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	27	-	25	2	-
%	100.0	-	92.6	7.4	-

Q8.2F.5. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ 意見交換会

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	100.0

Q8.2F.6. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ 連続講座

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ どよい	少なすぎ る	無回答
合計	2	-	2	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2F.7. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ モニター会議

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ どよい	少なすぎ る	無回答
合計	3	-	3	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2F.8. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ その他

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	100.0

Q8.2G.1.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_ ホームページ

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ どよい	少なすぎ る	無回答
合計	42	7	29	3	3
%	100.0	16.7	69.0	7.1	7.1

Q8.2G.2.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_ フェイスブック

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2G.3.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_ メールマガジン

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ どよい	少なすぎ る	無回答
合計	8	1	7	-	-
%	100.0	12.5	87.5	-	-

Q8.2G.4.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_ 季刊誌

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ どよい	少なすぎ る	無回答
合計	2	-	2	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2G.5.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_ 意見交換会

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2G.6.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_ 連続講座

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	1	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2G.7.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_モニター会議

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	2	-	2	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2G.8.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_その他

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	-	1	-
%	100.0	-	-	100.0	-

Q8.2H.1. 遺伝子組み換え食品等_ホームページ

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	63	15	43	1	4
%	100.0	23.8	68.3	1.6	6.3

Q8.2H.2. 遺伝子組み換え食品等_フェイスブック

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	4	-	4	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2H.3. 遺伝子組み換え食品等_ホームページ

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	14	3	8	1	2
%	100.0	21.4	57.1	7.1	14.3

Q8.2H.4. 遺伝子組み換え食品等_季刊誌

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	5	-	5	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2H.5. 遺伝子組み換え食品等_意見交換会

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2H.6. 遺伝子組み換え食品等_連続講座

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2H.7. 遺伝子組み換え食品等_モニター会議

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	1	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2H.8. 遺伝子組み換え食品等_その他

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	-	1	-
%	100.0	-	-	100.0	-

Q8.2I.1. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ ホームページ

カテゴリ名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	26	6	18	1	1
%	100.0	23.1	69.2	3.8	3.8

Q8.2I.2. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ フェイスブック

カテゴリ名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	2	-	2	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2I.3. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ フェイスブック

カテゴリ名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	3	1	2	-	-
%	100.0	33.3	66.7	-	-

Q8.2I.4. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ 季刊誌

カテゴリ名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	5	-	5	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2I.5. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ 意見交換会

カテゴリ名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2I.6. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ 連続講座

カテゴリ名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2I.7. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ モニター会議

カテゴリ名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	1	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2I.8. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ その他

カテゴリ名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	-	1	-
%	100.0	-	-	100.0	-

Q8.2J.1. いわゆる健康食品_ ホームページ

カテゴリ名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	112	16	88	5	3
%	100.0	14.3	78.6	4.5	2.7

Q8.2J.2. いわゆる健康食品_ フェイスブック

カテゴリ名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	5	-	4	-	1
%	100.0	-	80.0	-	20.0

Q8.2J.3. いわゆる健康食品_メールマガジン

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	29	3	21	2	3
%	100.0	10.3	72.4	6.9	10.3

Q8.2J.4. いわゆる健康食品_季刊誌

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	13	-	12	1	-
%	100.0	-	92.3	7.7	-

Q8.2J.5. いわゆる健康食品_意見交換会

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2J.6. いわゆる健康食品_連続講座

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	2	-	2	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2J.7. いわゆる健康食品_モニター会議

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2J.8. いわゆる健康食品_その他

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	1	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-

Q8.2K.1. 肥料・飼料等_ホームページ

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	21	2	12	4	3
%	100.0	9.5	57.1	19.0	14.3

Q8.2K.2. 肥料・飼料等_フェイスブック

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	2	-	1	-	1
%	100.0	-	50.0	-	50.0

Q8.2K.3. 肥料・飼料等_メールマガジン

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	7	1	5	-	1
%	100.0	14.3	71.4	-	14.3

Q8.2K.4. 肥料・飼料等_季刊誌

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	3	-	2	1	-
%	100.0	-	66.7	33.3	-

Q8.2K.5. 肥料・飼料等_意見交換会

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2K.6. 肥料・飼料等_連続講座

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2K.7. 肥料・飼料等_モニター会議

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2K.8. 肥料・飼料等_その他

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2L.1. 放射性物質_ホームページ

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	125	27	83	10	5
%	100.0	21.6	66.4	8.0	4.0

Q8.2L.2. 放射性物質_フェイスブック

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	6	-	6	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2L.3. 放射性物質_メールマガジン

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	37	7	28	2	-
%	100.0	18.9	75.7	5.4	-

Q8.2L.4. 放射性物質_季刊誌

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	12	-	12	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2L.5. 放射性物質_意見交換会

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	100.0

Q8.2L.6. 放射性物質_連続講座

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2L.7. 放射性物質_ モニター会議

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	5	-	5	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2L.8. 放射性物質_ その他

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	2	-	-	1	1
%	100.0	-	-	50.0	50.0

Q8.2M.1. アクリルアミド_ ホームページ

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	48	12	34	1	1
%	100.0	25.0	70.8	2.1	2.1

Q8.2M.2. アクリルアミド_ フェイスブック

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	1	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2M.3. アクリルアミド_ メールマガジン

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	6	2	4	-	-
%	100.0	33.3	66.7	-	-

Q8.2M.4. アクリルアミド_ 季刊誌

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	7	-	7	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2M.5. アクリルアミド_ 意見交換会

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2M.6. アクリルアミド_ 連続講座

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	1	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-

Q8.2M.7. アクリルアミド_ モニター会議

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-

Q8.2M.8. アクリルアミド_ その他

カテゴリー名	全 体	多すぎる	ちよ う どよい	少なすぎ る	無回答
合計	1	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	100.0

問 8-3.問 7 で選んだ食品安全委員会から発信している情報(1~8)について、確認された情報の納得感について、どのように感じましたか

Q8.3A.1. 食品添加物_ ホームページ

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	120	43	69	1	-	7
%	100.0	35.8	57.5	0.8	-	5.8

Q8.3A.2. 食品添加物_ フェイスブック

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	2	1	1	-	-	-
%	100.0	50.0	50.0	-	-	-

Q8.3A.3. 食品添加物_ メールマガジン

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	41	10	28	1	-	2
%	100.0	24.4	68.3	2.4	-	4.9

Q8.3A.4. 食品添加物_ 季刊誌

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	16	7	9	-	-	-
%	100.0	43.8	56.3	-	-	-

Q8.3A.5. 食品添加物_ 意見交換会

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3A.6. 食品添加物_ 連続講座

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3A.7. 食品添加物_ モニター会議

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	4	2	2	-	-	-
%	100.0	50.0	50.0	-	-	-

Q8.3A.8. 食品添加物_ その他

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	1	-	-	-	1	-
%	100.0	-	-	-	100.0	-

Q8.3B.1. 残留農薬_ ホームページ

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	154	61	84	3	-	6
%	100.0	39.6	54.5	1.9	-	3.9

Q8.3B.2. 残留農薬_ フェイスブック

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	4	1	3	-	-	-
%	100.0	25.0	75.0	-	-	-

Q8.3B.3. 残留農薬_ メールマガジン

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	46	10	32	2	-	2
%	100.0	21.7	69.6	4.3	-	4.3

Q8.3B.4. 残留農薬_ 季刊誌

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	12	5	7	-	-	-
%	100.0	41.7	58.3	-	-	-

Q8.3B.5. 残留農薬_ 意見交換会

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	100.0

Q8.3B.6. 残留農薬_ 連続講座

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	1	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.3B.7. 残留農薬_ モニター会議

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	4	2	2	-	-	-
%	100.0	50.0	50.0	-	-	-

Q8.3B.8. 残留農薬_ その他

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3C.1. 家畜用抗菌性物質_ ホームページ

カテゴリ名	全 体	納得 できた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	75	28	43	1	-	3
%	100.0	37.3	57.3	1.3	-	4.0

Q8.3C.2. 家畜用抗菌性物質_ フェイスブック

カテゴリ名	全 体	納得で できた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	2	-	1	-	-	1
%	100.0	-	50.0	-	-	50.0

Q8.3C.3. 家畜用抗菌性物質_ メールマガジン

カテゴリ名	全 体	納得で できた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	27	8	16	1	-	2
%	100.0	29.6	59.3	3.7	-	7.4

Q8.3C.4. 家畜用抗菌性物質_ 季刊誌

カテゴリ名	全 体	納得で できた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	11	7	4	-	-	-
%	100.0	63.6	36.4	-	-	-

Q8.3C.5. 家畜用抗菌性物質_ 意見交換会

カテゴリ名	全 体	納得で できた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	100.0

Q8.3C.6. 家畜用抗菌性物質_ 連続講座

カテゴリ名	全 体	納得で できた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3C.7. 家畜用抗菌性物質_ モニター会議

カテゴリ名	全 体	納得で できた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3C.8. 家畜用抗菌性物質_ その他

カテゴリ名	全 体	納得で できた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3D.1. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ ホームページ

カテゴリ名	全 体	納得で できた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	83	38	39	3	-	3
%	100.0	45.8	47.0	3.6	-	3.6

Q8.3D.2. 器具・容器包装からの溶出化学物質_フェイスブック

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3D.3. 器具・容器包装からの溶出化学物質_メールマガジン

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	29	9	17	2	-	1
%	100.0	31.0	58.6	6.9	-	3.4

Q8.3D.4. 器具・容器包装からの溶出化学物質_季刊誌

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	12	4	8	-	-	-
%	100.0	33.3	66.7	-	-	-

Q8.3D.5. 器具・容器包装からの溶出化学物質_意見交換会

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3D.6. 器具・容器包装からの溶出化学物質_連続講座

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3D.7. 器具・容器包装からの溶出化学物質_モニター会議

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	1	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.3D.8. 器具・容器包装からの溶出化学物質_その他

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	100.0

Q8.3E.1. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_ホームページ

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	125	52	64	3	-	6
%	100.0	41.6	51.2	2.4	-	4.8

Q8.3E.2. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) フェイスブック

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	4	2	1	-	-	1
%	100.0	50.0	25.0	-	-	25.0

Q8.3E.3. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) メールマガジン

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	37	7	28	1	-	1
%	100.0	18.9	75.7	2.7	-	2.7

Q8.3E.4. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) 季刊誌

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	13	7	6	-	-	-
%	100.0	53.8	46.2	-	-	-

Q8.3E.5. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) 意見交換会

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	100.0

Q8.3E.6. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) 連続講座

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	1	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.3E.7. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) モニター会議

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	4	3	1	-	-	-
%	100.0	75.0	25.0	-	-	-

Q8.3E.8. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) その他

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	100.0

Q8.3F.1. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 ホームページ

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	206	93	103	4	-	6
%	100.0	45.1	50.0	1.9	-	2.9

Q8.3F.2. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 フェイスブック

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	8	3	4	-	-	1
%	100.0	37.5	50.0	-	-	12.5

Q8.3F.3. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ メールマガジン

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	59	17	37	1	-	4
%	100.0	28.8	62.7	1.7	-	6.8

Q8.3F.4. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ 季刊誌

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	27	15	12	-	-	-
%	100.0	55.6	44.4	-	-	-

Q8.3F.5. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ 意見交換会

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	1	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	100.0

Q8.3F.6. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ 連続講座

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	2	2	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.3F.7. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ モニター会議

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	3	2	1	-	-	-
%	100.0	66.7	33.3	-	-	-

Q8.3F.8. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ その他

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	1	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	100.0

Q8.3G.1.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_ ホームページ

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	42	15	21	3	-	3
%	100.0	35.7	50.0	7.1	-	7.1

Q8.3G.2.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_ フェイスブック

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3G.3.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_ メールマガジン

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	8	2	6	-	-	-
%	100.0	25.0	75.0	-	-	-

Q8.3G.4.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_季刊誌

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	2	1	1	-	-	-
%	100.0	50.0	50.0	-	-	-

Q8.3G.5.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_意見交換会

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3G.6.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_連続講座

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	1	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.3G.7.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_モニター会議

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	2	2	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.3G.8.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_その他

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	-	-	-	1	-
%	100.0	-	-	-	100.0	-

Q8.3H.1. 遺伝子組み換え食品等_ホームページ

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	63	22	33	3	-	5
%	100.0	34.9	52.4	4.8	-	7.9

Q8.3H.2. 遺伝子組み換え食品等_フェイスブック

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	4	-	4	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.3H.3. 遺伝子組み換え食品等_メールマガジン

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	14	2	7	2	-	3
%	100.0	14.3	50.0	14.3	-	21.4

Q8.3H.4. 遺伝子組み換え食品等_季刊誌

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	5	2	3	-	-	-
%	100.0	40.0	60.0	-	-	-

Q8.3H.5. 遺伝子組み換え食品等_意見交換会

カテゴリ名	全 体	納得 できた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3H.6. 遺伝子組み換え食品等_連続講座

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3H.7. 遺伝子組み換え食品等_モニター会議

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	-	1	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.3H.8. 遺伝子組み換え食品等_その他

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	-	-	-	1	-
%	100.0	-	-	-	100.0	-

Q8.3I.1. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ホームページ

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	26	9	15	1	-	1
%	100.0	34.6	57.7	3.8	-	3.8

Q8.3I.2. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_フェイスブック

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	2	-	2	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.3I.3. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_メールマガジン

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	3	-	3	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.3I.4. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_季刊誌

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	5	2	3	-	-	-
%	100.0	40.0	60.0	-	-	-

Q8.3I.5. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_意見交換会

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3I.6. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ 連続講座

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3I.7. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ モニター会議

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	-	1	-	-	-
%	100.0	-	100.0	-	-	-

Q8.3I.8. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ その他

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	-	-	-	1	-
%	100.0	-	-	-	100.0	-

Q8.3J.1. いわゆる健康食品_ ホームページ

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	112	52	56	-	-	4
%	100.0	46.4	50.0	-	-	3.6

Q8.3J.2. いわゆる健康食品_ フェイスブック

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	5	1	3	-	-	1
%	100.0	20.0	60.0	-	-	20.0

Q8.3J.3. いわゆる健康食品_ メールマガジン

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	29	7	19	-	-	3
%	100.0	24.1	65.5	-	-	10.3

Q8.3J.4. いわゆる健康食品_ 季刊誌

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	13	5	8	-	-	-
%	100.0	38.5	61.5	-	-	-

Q8.3J.5. いわゆる健康食品_ 意見交換会

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3J.6. いわゆる健康食品_ 連続講座

カテゴリ名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	2	2	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.3J.7. いわゆる健康食品_ モニター会議

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3J.8. いわゆる健康食品_ その他

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	1	-	-	1	-	-
%	100.0	-	-	100.0	-	-

Q8.3K.1. 肥料・飼料等_ ホームページ

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	21	5	13	-	-	3
%	100.0	23.8	61.9	-	-	14.3

Q8.3K.2. 肥料・飼料等_ フェイスブック

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	2	-	1	-	-	1
%	100.0	-	50.0	-	-	50.0

Q8.3K.3. 肥料・飼料等_ メールマガジン

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	7	3	3	-	-	1
%	100.0	42.9	42.9	-	-	14.3

Q8.3K.4. 肥料・飼料等_ 季刊誌

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	3	2	1	-	-	-
%	100.0	66.7	33.3	-	-	-

Q8.3K.5. 肥料・飼料等_ 意見交換会

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3K.6. 肥料・飼料等_ 連続講座

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3K.7. 肥料・飼料等_ モニター会議

カテゴリ名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3K.8. 肥料・飼料等_その他

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3L.1. 放射性物質_ホームページ

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	125	52	62	6	-	5
%	100.0	41.6	49.6	4.8	-	4.0

Q8.3L.2. 放射性物質_フェイスブック

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	6	1	5	-	-	-
%	100.0	16.7	83.3	-	-	-

Q8.3L.3. 放射性物質_メールマガジン

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	37	11	25	-	-	1
%	100.0	29.7	67.6	-	-	2.7

Q8.3L.4. 放射性物質_季刊誌

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	12	4	8	-	-	-
%	100.0	33.3	66.7	-	-	-

Q8.3L.5. 放射性物質_意見交換会

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	1	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	100.0

Q8.3L.6. 放射性物質_連続講座

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3L.7. 放射性物質_モニター会議

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	5	3	2	-	-	-
%	100.0	60.0	40.0	-	-	-

Q8.3L.8. 放射性物質_その他

カテゴリー名	全 体	納得できた	おおむね納得できた	あまり納得できなかった	納得できなかった	無回答
合計	2	-	-	-	1	1
%	100.0	-	-	-	50.0	50.0

Q8.3M.1. アクリルアミド_ ホームページ

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	48	22	23	2	-	1
%	100.0	45.8	47.9	4.2	-	2.1

Q8.3M.2. アクリルアミド_ フェイスブック

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	1	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.3M.3. アクリルアミド_ メールマガジン

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	6	4	2	-	-	-
%	100.0	66.7	33.3	-	-	-

Q8.3M.4. アクリルアミド_ 季刊誌

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	7	5	2	-	-	-
%	100.0	71.4	28.6	-	-	-

Q8.3M.5. アクリルアミド_ 意見交換会

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3M.6. アクリルアミド_ 連続講座

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	1	-	-	-	-
%	100.0	100.0	-	-	-	-

Q8.3M.7. アクリルアミド_ モニター会議

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-

Q8.3M.8. アクリルアミド_ その他

カテゴリー名	全 体	納得で きた	おおむ ね納得 できた	あまり納 得できな かった	納得で きなかつ た	無回答
合計	1	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	100.0

問 9 問 8 の事項③「情報に対する納得感」で「3.あまり納得できなかった」、「4.全く納得できなかった」と回答した方にお尋ねします。その情報について、納得できなかったと思う理由は何ですか。

Q9A. 食品添加物_ ホームページ

	全 体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
%	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-

Q9A. 食品添加物_ フェイスブック

	全 体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9A. 食品添加物_ メールマガジン

	全 体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
%	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-

Q9A. 食品添加物_季刊誌

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9A. 食品添加物_意見交換会

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9A. 食品添加物_連続講座

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9A. 食品添加物_ モニター会議

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9A. 食品添加物_ その他

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9B. 残留農薬_ ホームページ

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	3	1	-	-	-	1	-	-	1	-
%	100.0	33.3	-	-	-	33.3	-	-	33.3	-

Q9B. 残留農薬_フェイスブック

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9B. 残留農薬_メールマガジン

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1
%	100.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0

Q9B. 残留農薬_季刊誌

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9B. 残留農薬 意見交換会

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9B. 残留農薬 連続講座

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9B. 残留農薬 モニター会議

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9B. 残留農薬_その他

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9C. 家畜用抗菌性物質_ホームページ

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

Q9C. 家畜用抗菌性物質_フェイスブック

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9C. 家畜用抗菌性物質_メールマガジン

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

Q9C. 家畜用抗菌性物質_季刊誌

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9C. 家畜用抗菌性物質_意見交換会

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9C. 家畜用抗菌性物質_連続講座

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9C. 家畜用抗菌性物質_モニター会議

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9C. 家畜用抗菌性物質_その他

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9D. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ ホームページ

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	3	-	-	-	-	1	-	-	1	1
%	100.0	-	-	-	-	33.3	-	-	33.3	33.3

Q9D. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ フェイスブック

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9D. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ メールマガジン

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-
%	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-

Q9D. 器具・容器包装からの溶出化学物質_季刊誌

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9D. 器具・容器包装からの溶出化学物質_意見交換会

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9D. 器具・容器包装からの溶出化学物質_連続講座

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9D. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ モニター会議

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9D. 器具・容器包装からの溶出化学物質_ その他

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9E. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_ ホームページ

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	3	1	-	-	-	1	-	-	1	-
%	100.0	33.3	-	-	-	33.3	-	-	33.3	-

Q9E. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) フェイスブック

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9E. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) メールマガジン

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
%	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-

Q9E. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) 季刊誌

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9E. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) 意見交換会

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9E. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) 連続講座

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9E. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) モニター会議

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9E. 汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) その他

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9F. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ ホームページ

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	4	1	-	-	-	1	-	-	1	1
%	100.0	25.0	-	-	-	25.0	-	-	25.0	25.0

Q9F. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ フェイスブック

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9F. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ メールマガジン

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
%	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-

Q9F. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ 季刊誌

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9F. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ 意見交換会

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9F. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_連続講座

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9F. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_モニター会議

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9F. 有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_その他

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9G.BSE(伝達性牛海綿状脳症) ホームページ

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	3	1	-	1	-	1	-	-	-	-
%	100.0	33.3	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-

9G.BSE(伝達性牛海綿状脳症) フェイスブック

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9G.BSE(伝達性牛海綿状脳症) メールマガジン

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9G.BSE(伝達性牛海綿状脳症) 季刊誌

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9G.BSE(伝達性牛海綿状脳症) 意見交換会

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9G.BSE(伝達性牛海綿状脳症) 連続講座

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9G.BSE(伝達性牛海綿状脳症) モニター会議

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9G.BSE(伝達性牛海綿状脳症) その他

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
%	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-

Q9H. 遺伝子組み換え食品等 ホームページ

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	3	1	-	1	-	1	-	-	-	-
%	100.0	33.3	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-

Q9H. 遺伝子組み換え食品等_フェイスブック

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9H. 遺伝子組み換え食品等_メールマガジン

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1
%	100.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0

Q9H. 遺伝子組み換え食品等_季刊誌

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9H. 遺伝子組み換え食品等_意見交換会

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9H. 遺伝子組み換え食品等_連続講座

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9H. 遺伝子組み換え食品等_モニター会議

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9H. 遺伝子組み換え食品等_ その他

	全 体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
%	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-

Q9I. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ ホームページ

	全 体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
%	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-

Q9I. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ フェイスブック

	全 体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

91. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_メールマガジン

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

Q91. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_季刊誌

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q91. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_意見交換会

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9I. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_連続講座

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9I. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_モニター会議

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9I. 体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_その他

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

Q9J. いわゆる健康食品_ホームページ

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9J. いわゆる健康食品_フェイスブック

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9J. いわゆる健康食品_メールマガジン

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9J. いわゆる健康食品_季刊誌

	全 体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9J. いわゆる健康食品_意見交換会

	全 体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9J. いわゆる健康食品_連続講座

	全 体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9J. いわゆる健康食品。モニター会議

	全 体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9J. いわゆる健康食品。その他

	全 体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
%	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-

Q9K. 肥料・飼料等。ホームページ

	全 体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9K. 肥料・飼料等_フェイスブック

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9K. 肥料・飼料等_メールマガジン

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9K. 肥料・飼料等_季刊誌

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9K. 肥料・飼料等_意見交換会

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9K. 肥料・飼料等_連続講座

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9K. 肥料・飼料等_モニター会議

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9K. 肥料・飼料等_ その他

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9L. 放射性物質_ ホームページ

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	6	1	-	-	-	1	-	-	-	4
%	100.0	16.7	-	-	-	16.7	-	-	-	66.7

Q9L. 放射性物質_ フェイスブック

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9L 放射性物質_メールマガジン

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9L 放射性物質_季刊誌

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9L 放射性物質_意見交換会

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9L 放射性物質_連続講座

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9L 放射性物質_モニター会議

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9L 放射性物質_その他

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
%	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-

Q9M. アクリルアミド_ ホームページ

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-
%	100.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-

Q9M. アクリルアミド_ フェイスブック

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9M. アクリルアミド_ メールマガジン

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9M. アクリルアミド_ 季刊誌

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9M. アクリルアミド_ 意見交換会

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9M. アクリルアミド_ 連続講座

	全体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないのではないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9M. アクリルアミド_ モニター会議

	全 体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Q9M. アクリルアミド_ その他

	全 体	記載された情報からは、安全性についてどのように判断すればよいかわからなかったため	難解で理解できなかったため	科学的根拠が十分に感じられなかったため	情報が全て開示されていないかと感じたため	食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため	食品安全委員会が発信する情報は信頼できないと感じているため	科学が必ずしも正しいとは限らないと思うため	その他	無回答
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問 10 問 9 で「5 食品安全委員会と異なる見解や情報があるので、どれが正しいのかわからなかったため」と回答した方にお尋ねします。この場合の「異なる見解や情報」とは具体的にどのようなものですか。該当するものを、次の選択肢の中から3つまで選んでください。

Q10A.食品添加物_ ホームページ

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	1	1	-	1	1	-	-
%	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	-

Q10A.食品添加物_フェイスブック

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10A.食品添加物_メールマガジン

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10A.食品添加物_季刊誌

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10A.食品添加物_意見交換会

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10A.食品添加物_連続講座

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10A.食品添加物_ モニター会議

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10A.食品添加物_ その他

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10B.残留農薬_ ホームページ

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	1	1	-	1	1	-	-
%	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	-

Q10B.残留農薬_ フェイスブック

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10B.残留農薬_ メールマガジン

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10B.残留農薬_季刊誌

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10B.残留農薬_意見交換会

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10B.残留農薬_連続講座

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10B.残留農薬_モニター会議

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10B.残留農薬_その他

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10C.家畜用抗菌性物質_ ホームページ

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10C.家畜用抗菌性物質_ フェイスブック

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10C.家畜用抗菌性物質_ メールマガジン

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10C.家畜用抗菌性物質_ 季刊誌

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10C.家畜用抗菌性物質_ 意見交換会

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10C.家畜用抗菌性物質_連続講座

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10C.家畜用抗菌性物質_モニター会議

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10C.家畜用抗菌性物質_その他

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10D.器具・容器包装からの溶出化学物質_ホームページ

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	1	1	-	1	1	-	-
%	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	-

Q10D.器具・容器包装からの溶出化学物質_フェイスブック

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10D.器具・容器包装からの溶出化学物質_メールマガジン

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10D.器具・容器包装からの溶出化学物質_季刊誌

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10D.器具・容器包装からの溶出化学物質_意見交換会

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10D.器具・容器包装からの溶出化学物質_連続講座

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10D.器具・容器包装からの溶出化学物質_モニター会議

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10D.器具・容器包装からの溶出化学物質_その他

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10E.汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_ホームページ

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	1	1	-	1	1	-	-
%	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	-

Q10E.汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_フェイスブック

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10E.汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_メールマガジン

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	1	1	-	1	1	-	-
%	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	-

Q10E.汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)_季刊誌

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10E.汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) 意見交換会

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10E.汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) 連続講座

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10E.汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) モニター会議

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10E.汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等) その他

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10F.有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等 ホームページ

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	1	1	-	1	1	-	-
%	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	-

Q10F.有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ フェイスブック

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10F.有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ メールマガジン

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	1	1	-	1	1	-	-
%	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	-

Q10F.有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ 季刊誌

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10F.有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ 意見交換会

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10F.有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ 連続講座

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10F.有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ モニター会議

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10F.有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等_ その他

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10G.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_ ホームページ

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	1	1	-	1	1	-	-
%	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	-

Q10G.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_ フェイスブック

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10G.BSE(伝達性牛海綿状脳症)_ メールマガジン

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10G.BSE (伝達性牛海綿状脳症)_ 季刊誌

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10G.BSE (伝達性牛海綿状脳症)_ 意見交換会

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10G.BSE (伝達性牛海綿状脳症)_ 連続講座

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10G.BSE (伝達性牛海綿状脳症)_ モニター会議

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10G.BSE (伝達性牛海綿状脳症)_ その他

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	1	1	-	1	1	-	-
%	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	-

Q10H.遺伝子組み換え食品等_ ホームページ

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	1	1	-	1	1	-	-
%	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	-

Q10H.遺伝子組み換え食品等_ フェイスブック

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10H.遺伝子組み換え食品等_ メールマガジン

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10H.遺伝子組み換え食品等_ 季刊誌

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10H.遺伝子組み換え食品等_ 意見交換会

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10H.遺伝子組み換え食品等_連続講座

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10H.遺伝子組み換え食品等_モニター会議

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10H.遺伝子組み換え食品等_その他

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10I.体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ホームページ

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	1	1	-	1	1	-	-
%	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	-

Q10I.体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_フェイスブック

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10I.体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_メールマガジン

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10I.体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_季刊誌

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10I.体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_意見交換会

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10I.体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_連続講座

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10I.体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_モニター会議

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10I.体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等_ その他

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10J.いわゆる健康食品_ ホームページ

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他	無回答
合計	1	-	-	-	-	-	-	1
%	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0

Q10J.いわゆる健康食品_ フェイスブック

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10J.いわゆる健康食品_ メールマガジン

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10J.いわゆる健康食品_ 季刊誌

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10J.いわゆる健康食品_意見交換会

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10J.いわゆる健康食品_連続講座

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10J.いわゆる健康食品_モニター会議

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10J.いわゆる健康食品_その他

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10K.肥料・飼料等_ホームページ

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10K.肥料・飼料等_フェイスブック

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10K.肥料・飼料等_メールマガジン

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10K.肥料・飼料等_季刊誌

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10K.肥料・飼料等_意見交換会

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10K.肥料・飼料等_連続講座

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10K.肥料・飼料等_ モニター会議

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10K.肥料・飼料等_ その他

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10L.放射性物質_ ホームページ

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	1	1	-	1	1	-	-
%	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	-

Q10L.放射性物質_ フェイスブック

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10L.放射性物質_ メールマガジン

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10L.放射性物質_季刊誌

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10L.放射性物質_意見交換会

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10L.放射性物質_連続講座

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10L.放射性物質_モニター会議

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10L.放射性物質_その他

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10M.アクリルアミド_ ホームページ

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	1	1	-	1	1	-	-
%	100.0	100.0	-	100.0	100.0	-	-

Q10M.アクリルアミド_ フェイスブック

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10M.アクリルアミド_ メールマガジン

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10M.アクリルアミド_ 季刊誌

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10M.アクリルアミド_ 意見交換会

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10M.アクリルアミド_ 連続講座

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10M.アクリルアミド_ モニター会議

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

Q10M.アクリルアミド_ その他

	全 体	マスコミが編集・発信した見解・情報	インターネット上のコミュニティサイト等において一般人が編集・発信した見解・情報	NPO、消費者団体等が編集・発信した見解・情報(1・2を除く)	医師が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	科学者(医師を除く)が直接発信した見解・情報(1・2を除く)	その他
合計	-	-	-	-	-	-	-
%	-	-	-	-	-	-	-

問 11-1. 安全性について以前は気になったが、その後あまり気にならなくなったハザードはありますか。選択肢の中からあてはまるものを5つ以内で選んでください。

カテゴリー名	全 体	食品添加物	残留農薬	家畜用抗菌性物質	器具・容器包装からの溶出化学物質	汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)	有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等	BSE(伝達性牛海綿状脳症)	遺伝子組換え食品等
合計	423	151	105	43	61	65	30	196	113
%	100.0	35.7	24.8	10.2	14.4	15.4	7.1	46.3	26.7

カテゴリー名	体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等	いわゆる健康食品	肥料・飼料等	放射性物質	アクリルアミド	特にない	無回答
合計	48	38	48	145	47	119	4
%	11.3	9.0	11.3	34.3	11.1	28.1	0.9

問 11-2. 問 11-1 で選んだハザードごとに、どのようなことが気にならなくなった理由であると思うかを、1つずつ選んでください。

Q11.2A. 食品添加物

カテゴリ一名	全体	リスク評価についての考え方を知ったから	食品安全委員会の存在を知ったから	行政によるリスク管理が十分に行われているから	検査結果が公表されているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にならなくなったから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えるから	報道で目にならなくなったから	その他	無回答
合計	151	92	8	35	6	2	3	2	-	1	-	2
%	100.0	60.9	5.3	23.2	4.0	1.3	2.0	1.3	-	0.7	-	1.3

Q11.2B. 残留農薬

カテゴリ一名	全体	リスク評価についての考え方を知ったから	食品安全委員会の存在を知ったから	行政によるリスク管理が十分に行われているから	検査結果が公表されているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にならなくなったから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えるから	報道で目にならなくなったから	その他	無回答
合計	105	60	10	22	5	1	3	2	2	-	-	-
%	100.0	57.1	9.5	21.0	4.8	1.0	2.9	1.9	1.9	-	-	-

Q11.2C.家畜用抗菌性物質

カテゴリ一名	全体	リスク評価についての考え方を知ったから	食品安全委員会の存在を知ったから	行政によるリスク管理が十分に行われているから	検査結果が公表されているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にならなくてもいいものが出てきたから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えるから	報道で目になくなったから	その他	無回答
合計	43	17	7	15	-	1	-	-	-	1	-	2
%	100.0	39.5	16.3	34.9	-	2.3	-	-	-	2.3	-	4.7

Q11.2D.器具・容器包装からの溶出化学物質

カテゴリ一名	全体	リスク評価についての考え方を知ったから	食品安全委員会の存在を知ったから	行政によるリスク管理が十分に行われているから	検査結果が公表されているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にならなくてもいいものが出てきたから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えるから	報道で目にななくなったから	その他	無回答
合計	61	32	5	12	4	2	2	1	1	1	1	-
%	100.0	52.5	8.2	19.7	6.6	3.3	3.3	1.6	1.6	1.6	1.6	-

Q11.2E.汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)

カテゴリ一名	全体	リスク評価についての考え方を知ったから	食品安全委員会の存在を知ったから	行政によるリスク管理が十分に行われているから	検査結果が公表されているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にしなくてはいけないものが出てきたから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えるから	報道で目になくなったから	その他	無回答
合計	65	33	5	15	2	3	2	1	2	1	-	1
%	100.0	50.8	7.7	23.1	3.1	4.6	3.1	1.5	3.1	1.5	-	1.5

Q11.2F.有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等

カテゴリ一名	全体	リスク評価についての考え方を知ったから	食品安全委員会の存在を知ったから	行政によるリスク管理が十分に行われているから	検査結果が公表されているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にしなくてはいけないものが出てきたから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えるから	報道で目にななくなったから	その他	無回答
合計	30	18	4	4	2	-	1	-	-	-	-	1
%	100.0	60.0	13.3	13.3	6.7	-	3.3	-	-	-	-	3.3

Q11.2G. BSE(伝達性牛海綿状脳症)

カテゴリ一名	全体	リスク評価についての考え方を知ったから	食品安全委員会の存在を知ったから	行政によるリスク管理が十分に行われているから	検査結果が公表されているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にならないうものが出てきたから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えるから	報道で目にならなくなったから	その他	無回答
合計	196	91	11	61	8	5	7	2	3	4	-	4
%	100.0	46.4	5.6	31.1	4.1	2.6	3.6	1.0	1.5	2.0	-	2.0

Q11.2H.遺伝子組み換え食品等

カテゴリ一名	全体	リスク評価についての考え方を知ったから	食品安全委員会の存在を知ったから	行政によるリスク管理が十分に行われているから	検査結果が公表されているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にならないうものが出てきたから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えるから	報道で目にならなくなったから	その他	無回答
合計	113	60	7	27	7	3	4	2	-	1	1	1
%	100.0	53.1	6.2	23.9	6.2	2.7	3.5	1.8	-	0.9	0.9	0.9

Q11.2I.体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等

カテゴリ一名	全体	リスク評価についての考え方を知ったから	食品安全委員会の存在を知ったから	行政によるリスク管理が十分に行われているから	検査結果が公表されているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にしなくてはいけないものが出てきたから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えるから	報道で目になくなったから	その他	無回答
合計	48	22	5	13	2	-	2	1	1	1	-	1
%	100.0	45.8	10.4	27.1	4.2	-	4.2	2.1	2.1	2.1	-	2.1

Q11.2J.いわゆる健康食品

カテゴリ一名	全体	リスク評価についての考え方を知ったから	食品安全委員会の存在を知ったから	行政によるリスク管理が十分に行われているから	検査結果が公表されているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にしなくてはいけないものが出てきたから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えるから	報道で目にななくなったから	その他	無回答
合計	38	22	-	12	-	1	-	1	-	-	1	1
%	100.0	57.9	-	31.6	-	2.6	-	2.6	-	-	2.6	2.6

Q11.2K.肥料・飼料等

カテゴリ一名	全体	リスク評価についての考え方を知ったから	食品安全委員会の存在を知ったから	行政によるリスク管理が十分に行われているから	検査結果が公表されているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にならなくてもいいものが出てきたから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えるから	報道で目になくなったから	その他	無回答
合計	48	21	2	17	-	1	1	2	1	2	1	-
%	100.0	43.8	4.2	35.4	-	2.1	2.1	4.2	2.1	4.2	2.1	-

Q11.2L.放射性物質

カテゴリ一名	全体	リスク評価についての考え方を知ったから	食品安全委員会の存在を知ったから	行政によるリスク管理が十分に行われているから	検査結果が公表されているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にならなくてもいいものが出てきたから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えるから	報道で目にななくなったから	その他	無回答
合計	145	62	10	43	11	3	5	-	6	3	-	2
%	100.0	42.8	6.9	29.7	7.6	2.1	3.4	-	4.1	2.1	-	1.4

Q11.2M.アクリルアミド

カテゴリー名	全体	リスク評価についての考え方を知ったから	食品安全委員会の存在を知ったから	行政によるリスク管理が十分に行われているから	検査結果が公表されているから	多くの人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	信頼できる人(行政や企業、団体などを含む)が安全性について問題ないことを情報発信しているから	安全性について更に気にしなはいけなものが出来たから	以前と比べて食品に含まれている量が減ってきていると考えるから	報道で目になくなったから	その他	無回答
合計	47	33	1	10	-	-	-	1	-	-	1	1
%	100.0	70.2	2.1	21.3	-	-	-	2.1	-	-	2.1	2.1

問 12. 問 11 で選択したハザードについて、あなたが食品安全モニターになったことが、そのハザードの安全性について気にならなくなることに影響したと思いますか。

Q12A.食品添加物

カテゴリー名	全体	影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
合計	151	56	49	15	11	20
%	100.0	37.1	32.5	9.9	7.3	13.2

Q12B.残留農薬

カテゴリー名	全体	影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
合計	105	39	31	11	7	17
%	100.0	37.1	29.5	10.5	6.7	16.2

Q12C.家畜用抗菌性物質

カテゴリー名	全体	影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
合計	43	13	18	3	2	7
%	100.0	30.2	41.9	7.0	4.7	16.3

Q12D.器具・容器包装からの溶出化学物質

カテゴリー名	全体	影響したと思う	ある程度影響したと思う	あまり影響していないと思う	影響していないと思う	無回答
合計	61	21	18	4	3	15
%	100.0	34.4	29.5	6.6	4.9	24.6

Q12E.汚染物質(カドミウム、メチル水銀、ヒ素等)

カテゴリー名	全 体	影響した と思う	ある程度 影響した と思う	あまり影 響してい ないと思う	影響し ていな いと思う	無回答
合計	65	27	16	8	2	12
%	100.0	41.5	24.6	12.3	3.1	18.5

Q12F.有害微生物(細菌等)、ウイルス等による食中毒等

カテゴリー名	全 体	影響した と思う	ある程度 影響した と思う	あまり影 響してい ないと思う	影響し ていな いと思う	無回答
合計	30	12	9	1	2	6
%	100.0	40.0	30.0	3.3	6.7	20.0

Q12G. BSE(伝達性牛海綿状脳症)

カテゴリー名	全 体	影響した と思う	ある程度 影響した と思う	あまり影 響してい ないと思う	影響し ていな いと思う	無回答
合計	196	63	59	28	19	27
%	100.0	32.1	30.1	14.3	9.7	13.8

Q12H. 遺伝子組み換え食品等

カテゴリー名	全 体	影響した と思う	ある程度 影響した と思う	あまり影 響してい ないと思う	影響し ていな いと思う	無回答
合計	113	44	38	9	5	17
%	100.0	38.9	33.6	8.0	4.4	15.0

Q12I.体細胞クローン技術を用いて作られた家畜等

カテゴリー名	全 体	影響した と思う	ある程度 影響した と思う	あまり影 響してい ないと思う	影響し ていな いと思う	無回答
合計	48	19	14	6	5	4
%	100.0	39.6	29.2	12.5	10.4	8.3

Q12J.いわゆる健康食品

カテゴリー名	全 体	影響した と思う	ある程度 影響した と思う	あまり影 響してい ないと思う	影響し ていな いと思う	無回答
合計	38	14	11	3	-	10
%	100.0	36.8	28.9	7.9	-	26.3

Q12K.肥料・飼料等

カテゴリー名	全 体	影響した と思う	ある程度 影響した と思う	あまり影 響してい ないと思う	影響し ていな いと思う	無回答
合計	48	15	15	8	4	6
%	100.0	31.3	31.3	16.7	8.3	12.5

Q12L.放射性物質

カテゴリー名	全 体	影響した と思う	ある程度 影響した と思う	あまり影 響してい ないと思う	影響し ていな いと思う	無回答
合計	145	58	40	15	15	17
%	100.0	40.0	27.6	10.3	10.3	11.7

Q12M.アクリルアミド

カテゴリー名	全 体	影響した と思う	ある程度 影響した と思う	あまり影 響してい ないと思う	影響し ていな いと思う	無回答
合計	47	22	12	5	4	4
%	100.0	46.8	25.5	10.6	8.5	8.5

問 13.食品の安全性に関してわからない用語がある場合、あなたはどのようにして調べようと思いますか。

カテゴリー名	全 体	食 品 安全 委員 会の 用語 集(ホ ーム ペー ジに 掲 載さ れて いる 「第 5 版 暫 定 版」)	食 品 安全 委員 会の 「ビ ジ ュ ア ル 版」 用 語 集 (ホ ー ム ペ ー ジに 掲 載 さ れて いる も の)	食 品 安全 委員 会の 「ハ ザ ー ド 別 情 報」 (ホ ー ム ペ ー ジに 掲 載)	他 の 省 庁 ・ 自 治 体 が 作 成 し た 用 語 集 等 の 資 料 ・ ホ ー ム ペ ー ジ	専 門 書 ・ 学 術 書 等	イ ン タ ー ネ ッ ト の 検 索 エ ン ジ ン で 検 索 し て 上 位 に ヒ ッ ト し た ペ ー ジ (ウ ィ キ ペ ー ジ ・ 質 問 サ イ ト 等)	1 ～ 6 以 外 の 資 料 ・ ホ ー ム ペ ー ジ な ど	そ の 他	無 回 答
合計	423	257	122	149	115	128	313	14	16	2
%	100.0	60.8	28.8	35.2	27.2	30.3	74.0	3.3	3.8	0.5